全自動タイプ & 自動タイプ

給湯暖房機(BL認定品)

取扱説明書 保証書付 ecoジョーズ

タイプ	型番	型式名	BL品番	号数
全自動	235-T130型	GH-HK248Z(A)W	XT4223KRSAWCM	24号
自動	235-T230型		XT4223KRSSWCM	
	136-T260型		XT4225KRSSWCMZ	

(写真は235-T130型を示します)

このたびは給湯暖房機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくお使いください。
この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
内容をよくご確認ください。
この取扱説明書や、リモコンなど別売品の取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型番をお知らせください。

リモコンなど別売品に付属の取扱説明書も併せてご覧ください

大阪ガス

もくじ　ページ

ご利用の前に

製品の特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
潜熱回収型(高効率)の給湯暖房機です ・・・・・・・1
安全に正しくお使いいただくために ・・・・・・ 2
この取扱説明書の表示について ・・・・・・・・・・・・ 2
機器本体の表示について ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
必ずお守りください ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
各部の名称とはたらき ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
機器本体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
ご利用前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
機器の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
工場出荷時の設定について ・・・・・・・・・・・・・・ 10

長くお使いいただくために

冬期の凍結予防をするには ・・・・・・・・・・・・・11
不凍液による方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
再使用するとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
凍結してしまったとき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
点検のポイント・お手入れのしかた ・・・・・ 16
点検のポイント(月1回程度) ・・・・・・・・・・・・・ 16
お手入れのしかた(月1回程度) ・・・・・・・・・・・ 16
定期点検のおすすめ(有料) ・・・・・・・・・・・・・・・ 16
循環口フィルターの掃除(こまめに掃除) ・・・・ 17
給水口フィルターの掃除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
点検・お手入れ後の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
故障かな?と思ったら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
アラーム表示について(リモコンに表示されます) ・・ 21
アフターサービスについて ・・・・・・・・・・・・・・ 22
「あんしん点検」のおすすめ ・・・・・・・・・・・・・ 23
あんしん点検について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
設計上の標準使用期間について ・・・・・・・・・・・ 23
仕様一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・裏表紙

製品の特長

快適な「お湯のある暮らし」のための便利な機能を豊富にそろえました。どうぞお役立てください。

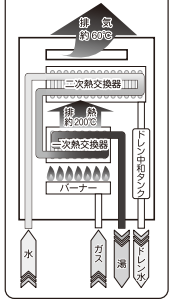
■潜熱回収型(高効率)の給湯暖房機です

従来の機器では捨てていた一次熱交換器の排熱(約200℃)を二次熱交換器で回収する、
高効率タイプの給湯暖房機です。ガスを効果的に使え、環境面でもCO2削減に貢献します。

ドレン水が出ます

二次熱交換器で回収された排気ガス中の水蒸気が熱を奪われ、凝縮(水蒸気が水に戻る)して凝縮水(ドレン水)が生成されます。このドレン水は酸性水になりますが、機器内の中和器で中和して排出します。

[高効率の仕組み]



ドレン水は使用中、常時排出されます

機器の使用中は発生したドレン水(最大100cc/分程度)を常時排出します。
ドレン水はドレン排出配管を通り、機器外へ排出されます。

白い湯気が出やすくなります

二次熱交換器で回収された排気ガスは熱を奪われ、温度が低く水分を多く含んでいます。
このため排気ガスが外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。

便利です!

◆おふろもシャワー・給湯も暖房も、これ1台でOK。
◆**ふろ自動**ボタンを押すだけの簡単操作でおふろが沸かせます。
◆予約タイマー付きだから、忙しい方もお好きなときにバスタイム。

快適です!

◆おふろのお湯の温度を自動的に保温します。
また、全自動タイプはおふろの水位が下がると、たし湯もします。
いつも快適なおふろです。

◆ふろ配管をきれいにします。
ふろ配管内の残り湯を流し出す機能があります。
全自動タイプの機器では、以下の条件がそろったときに浴槽のお湯(水)を排出すると、自動的にふろ配管内の残り湯を、約6ℓのきれいなお湯(リモコンの**運転**ボタンが「切」の場合は水)で流して浴槽の循環口から排出します。

条件
1. ふろ自動運転でおふろ沸かしをした。
2. 排水前の残り湯が循環口より上にある。
3. リモコンのふろ自動ランプが消えている。
4. 排水中に給湯などを使用していない。

※ふろ配管内の残り湯を流し出す際には、ポンプの回る音がしますが故障ではありません。

環境にもやさしい!

◆別売のリモコンは待機時の消費電力を低減するため、使用していないときに画面の表示を消す、省電力機能付きです。

詳しくは、リモコンの取扱説明書をご覧ください

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

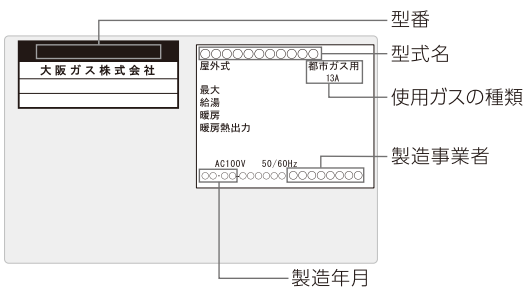
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全・快適に使用していただくために、よく理解していただきたい内容を示しています。
(→P.XX)	参照ページを示しています。
読み替えについて	・給湯暖房機の電源が、燃料電池発電ユニットを通して供給されている場合は、この取扱説明書の『**電源プラグを抜く**または**差し込む**』と記載してある箇所を『**専用ブレーカーを「切」**または**「入」にする**』に読み替えてください。 ・リモコンの種類によって、ボタンの名称が異なる場合があります。『**運転ボタン**』(**「入」**または**「切」**)は『**ON/OFFボタン**』(**「ON」**または**「OFF」**)に読み替えてください。

■機器本体の表示について

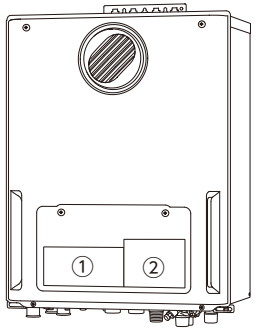
この製品は、製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)によって機能が異なります。
以下の方法で、製品の型番および製品タイプをご確認のうえ、取扱説明書をご覧ください。

①使用上の注意
使用上の注意について表示しています。

②銘板
型番・型式名・使用ガスの種類・製造事業者などを表示しています。



例) **25・04**→2025年04月の製造



メモ
●製品のタイプ(全自動タイプ/自動タイプ)は本紙の表紙をご確認ください。

安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記しています。この内容は必ずお読みください。

⚠危険

屋内に設置しない(この機器は屋外用です)

●排気ガスが室内に充満したり正常な給排気ができなかったりするため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因になります。

禁 止

ガス漏れに気付いたときは

①すぐに使用をやめて、給湯栓をすべて閉める。
②ガス栓を閉める。
　また、メーターのガス栓も閉める。
③お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

必ず行う

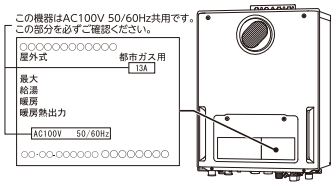
すべての処置が終わるまでの間、絶対に
・火をつけない
・電気器具のスイッチの「入」/「切」をしない
・電源プラグの抜き差しをしない
・周辺で電話を使用しない
炎や火花で引火し、火災のおそれがあります。

火気禁止

⚠警告

機器の銘板を確認

●機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源(電圧・周波数)で機器を使用する。
　ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。
●転居・移設時には転居または機器を移設される場合(→P.22)を確認する。



必ず行う

機器設置および付帯工事

●機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。

必ず行う

増改築などで屋内状態にしない

●設置後、機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

禁 止

ガス配管接続について

●この機器のガス管の接続はねじ接続です。ガス配管接続工事には専門の資格・技術が必要です。
　機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事の際には必ずお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

必ず行う

改造・分解禁止

●絶対にお客さまご自身で、改造・分解・修理は行わない。
　改造・分解は、思わぬ事故や故障・火災の原因になります。

分解禁止

機器本体やガスの接続部などに乗らない

●けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

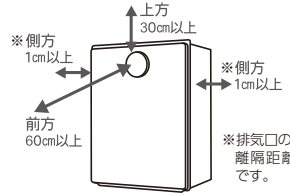
禁 止

必ずお守りください

⚠警告

火災予防のために必ず守ること

機器周辺のものとは常に図の離隔距離を確保する。



※排気口の左右両端からの離隔距離は15ｃｍ以上です。

必ず行う

●機器および排気口の周辺には紙や木材・洗濯物など、燃えやすいものを置かない。
　火災の原因になります。

禁 止

●機器の周辺では灯油・ガソリン・ベンジンなど引火性危険物を使用しない。
　火災の原因になります。

禁 止

●機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置いたり、使用したりしない。
　熱で缶・ボンベの圧力が上がり爆発のおそれがあります。

禁 止

給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

●シャワーなどお湯を使う場合は、リモコンの表示温度をよく確かめ、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使用する。
　次のようなときは注意してください。
　・お湯を再使用するとき
　・給水温度が高いとき
　・給水圧が下がったとき
　・お湯の量を急に少なくしたとき
　・機器が故障したとき

●入浴するときは、手でお湯の温度を確認する。
●使い始めは正常でも、使用中に熱くなる場合があるので、熱いお湯が出る場合はすぐに使用を中止する。このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

必ず行う

必ず行う

●シャワー・給湯使用中に、使用者以外がリモコンの温度を変更したり、**運転**ボタンを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない。

禁 止

●リモコンの種類によっては、ふろ待機・自動配管クリーンの設定を決定すると機器が停止するので注意する。設定を行う場合は、使用状況をご確認のうえ行ってください。

必ず行う

●給湯使用時は出湯管(蛇口)に触らない。
●おふろ沸かし(沸かし直し)や追いだき時には、循環口付近が熱くなることがあるので触らない。
●浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしない。

高温注意

怠ると思わぬ事故や、やけどのおそれがあります。

このような場合は使用しない

●増改築や家屋の修繕時(特に外壁の塗装)には、シートで排気口を覆うことがあります。
　このような場合は機器を使用しない。不完全燃焼や一酸化炭素中毒、異常点火の原因になります。

禁 止

異常時の処置について

●地震・火災などの緊急時の場合は、以下の手順に従う。
　①給湯栓を閉める。
　②リモコンの**運転**ボタンを「切」にする。
　③ガス栓・給水元栓を閉める。

[リモコンは238-T452型を示します]

必ず行う

●給湯栓を開けても点火しない場合や使用途中で火が消える場合、または使用中に異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じた場合。
　①ただちに使用を中止してガス栓を閉める。
　②お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

必ず行う

ソーラー機器接続禁止

●ソーラー機器(太陽熱温水器)とは絶対に接続しない。ソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器が故障する原因になったりします。

禁 止

外付け機器による遠隔操作厳禁

●スマートフォン、IT機器を使ってリモコンの各ボタンを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないため使用しない。
　※**運転**ボタンを含む操作ボタン付近に設置し、インターネット通信などを介して各ボタンを「入」/「切」できる装置。

禁 止

⚠警告

電源ケーブルの加工禁止
●電源ケーブルを切断したり加工をしたりしない。電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災の原因になります。

禁止

許容電力以上の使用禁止
●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止

電源プラグのほこりなどは定期的に取る
〔電源プラグがある場合〕
●ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

必ず行う

電源プラグを抜くときの注意
〔電源プラグがある場合〕
●コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。ケーブルを引っ張ると内部で断線して発熱や火災の原因になります。

必ず行う

電源プラグは確実に差し込む
〔電源プラグがある場合〕
●電源プラグは根元まで完全に差し込む。
差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。

必ず行う

アース必要
●この機器は接地工事（アース）が必要なので、アースがされているか確認する。アースがされていない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

アースを必ず接続する

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
〔電源プラグがある場合〕
●ぬれた手で電源プラグを触らない。
感電のおそれがあります。

ぬれ手禁止

感電注意

⚠注意

用途についての注意
●一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、おふろ沸かし、暖房（乾燥）以外の用途には使用しない。
思わぬ事故につながることがあります。

禁止

リモコンの扱いについて
●浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけない。
台所・増設リモコンは防水タイプではないので水をかけたり、炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てたりしない。故障の原因になります。

禁止

排気口についての注意
●排気口に指や棒を入れない。
故障やけがの原因になります。

禁止

機器本体でのやけどに注意
●使用中または使用後しばらくは、排気口付近を触らない。やけどのおそれがあります。

接触禁止

配管カバー（または据置台）についての注意
●配管カバー（または据置台）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。
（→P.18）

必ず行う

空だき防止
●リモコンの**追いだき**ボタンを押すときは、必ず浴槽の循環口上部より5cm以上お湯（水）が入っていることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因になる場合があります。

必ず行う

お子さまには十分な注意を
●浴槽のお湯（水）に潜ったり、浴室で遊ばせたりしない。
●子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしない。
●子供を機器の周囲や直下で遊ばせない。

思わぬ事故につながることがあります。
※特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。

禁止

乾電池に関する注意
●機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する。もし、お客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正規の処理を行う。

必ず行う

ドレン排出口から排出される水について
●ドレン排出配管から排出される水を飲料用・飼育用などに使用したり、触ったりしない。
ドレン水に触ってしまった場合は、念のため水道水で洗い流してください。

禁止

お願い

この機器は一般家庭用です
●業務用のような使いかたをされると機器の寿命を著しく縮めます。この場合の修理費は保証期間内でも有料となります。
浴槽についても、一般家庭用サイズをお使いください。

入浴時の注意
●浴槽の循環口フィルターを外して、お子さまがオモチャなどを入れて遊ばないように注意してください。
機器の故障の原因になります。
●浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。
循環不良によりおふろ沸かしができなくなったり、機器の故障の原因になります。

電源プラグを抜かない
●お手入れや水抜き（凍結予防・長期不在時）を行うとき、または突発的な自然災害（雷など）以外は、電源プラグを抜かないでください。

リモコンの扱いについて
●リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。

市販の補助用具について
●事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
●市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。

飲用や調理用にお使いのときは
●機器内に長時間たまった水（たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで）は、飲用や調理用には使用しないで雑用水としてお使いください。

通水使用の禁止
●リモコンの**運転**ボタンを「切」にした状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びたりしないでください。
機器内通水部分の結露により、機器の寿命を短くする原因になる場合があります。（冬期の凍結予防の場合を除く）

入浴剤や洗剤についての注意
●入浴剤・ふろがま洗浄剤・洗剤などは、注意書きをよく読み、正しくご使用ください。
※すすぎが必要な洗浄剤は、十分なすすぎを行ってください。
●強酸・強アルカリの洗剤や硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤、および重曹・クエン酸・尿素など、機器に悪影響を及ぼす可能性のある薬品類は使用しないでください。機器の性能低下や、熱交換器・配管などが腐食したり異音を発生したりする原因になります。
●乳白色（白濁）の入浴剤や、バスソルトなど塩分の強い入浴剤、薬草・ゆずなどの固形物（不溶物）を含む入浴剤はご使用をお控えください。熱交換器の異音や、循環口フィルターの詰まり、追いだき配管にたまるなどして動作不良を起こす原因になります。使用する場合は、ふろ自動運転の保温や追いだきをしないでください。

ガス事故防止のために
●使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

雷が発生しているときの注意
●雷が鳴り始めたら速やかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを「切」にしてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

地下水や温泉水、井戸水では使用しない
●この機器は上水道用です。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着したり、配管に穴が開くなど耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

停電時または通電が止まったとき
●この機器は、停電時や通電が止まったときは使用できません。
※燃料電池発電ユニットと接続されている場合、機種によっては停電中でも機器を使用することができます。
●停電時は給湯栓を閉めてください。
●復電後は、リモコンの現在時刻設定を行い、給湯温度などの表示を確認してからお使いください。
●自動でおふろを沸かしているときに停電になると、ふろ自動運転が停止します。復電後、リモコンの取扱説明書に記載の「おふろを沸かし直す」の操作を行ってください。
●復電後、自動でおふろ沸かしをするといつもよりお湯はり時間が長くなる場合があります。（全自動タイプ）

お願い

断水のとき
●給湯栓を閉め、リモコンの**運転**ボタンを「切」にしてください。
●断水から復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理用などに使用しないでください。飲用や調理用に適さない水が、給水配管内にとどまることがあります。

日常の点検・お手入れ
●浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分（湯あか）により青く着色することがあります。日々、浴室や洗面台のお手入れをするとともに、万一着色した場合はクレンザーやアンモニア水（10%程度）などでふき取ってください。
●この機器は熱効率が高いため機器の使用中はドレン水が排出されます。（→P.1）
ドレン排出配管の先端からドレン水が排出されているか確認してください。ゴミなどでふさがれている場合は掃除を行ってください。

積雪時の閉塞（へいそく）について
●積雪時は給気口・排気口の点検、除雪を行い、積雪や屋根から落ちた雪により給気口・排気口がふさがれないように注意してください。故障の原因になります。

設置する場所や状況について

お願い

設置場所について
●設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音（燃焼・燃焼ファン・ポンプ）で迷惑にならない場所に設置してください。（工事担当者とご相談ください）
●足場などを組んだり、ハシゴ・脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。
メンテナンスをお断りすることがあります。
●塀などを増設する場合は、機器の点検・修理のためと燃焼不良の発生を防止するために空間を確保し、空気の流れが停滞しないようにしてください。

排気ガス
●増改築によって、排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに、当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
●排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの（危険物・植物・ペットなど）を置かないでください。
●この機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出やすくなっています。これは水蒸気であり、故障ではありません。

給排気について
●機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因になります。

ほこり
●砂・油煙・綿ぼこり・ペットの毛など、ほこりのたちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口をふさいだり、燃焼ファンの性能を低下させたりして、不完全燃焼の原因になります。

塩害
●海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因になります。

塩ビ管の使用について
●給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後、熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯がふき出すなど、多量の水漏れの原因になります。（ただし、ドレン排出配管は除きます）

床暖房についての注意

⚠警告

やけどに注意
●床暖房の上で長時間、座ったり寝そべったりしない。低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用する場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。
・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
・皮膚や皮膚感覚の弱い方

禁止

火災予防
●床暖房の上にスプレー缶・カセットコンロ用ボンベ・ライターなどを置かない。
熱でスプレー缶などの圧力が上がり、スプレー缶などが爆発するおそれがあります。

禁止

⚠注意

床についての注意

床に水などをこぼさない
●床面に水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物などがこぼれたら、速やかにふき取ってください。
常時水の飛び散る台所や洗面所周辺は、ぬれたまま長時間放置しないでください。床仕上げ材・床暖房パネルの変色、はがれ、劣化など、品質を損なう原因になります。

禁止

床暖房の上に、鋭利なもの（釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど）を落としたり刺したりしない
●水漏れの原因になります。

禁止

床暖房の上に、調度品・家具などを直接置かない
●家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。
床面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないようにしてください。

禁止

重いものはそのまま置かない
●ピアノなど重量物にはパッドなどを敷いて、1か所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れの原因になります。

禁止

キャスター付きの椅子や家具、車椅子を使用しない
●フローリング表面の傷やへこみ、はがれ、床鳴りなどの原因になります。

禁止

重量物を移動させるときは引きずらない
●床仕上げ材表面の傷やへこみ、はがれの原因になります。椅子の脚など床に接触する部分には、フェルトなどをつけてください。

禁止

床暖房の上にエアコンやテレビなどのリモコンを長時間置かない
●リモコンの故障の原因になります。

禁止

床暖房は電気カーペットやこたつなどと併用しない
敷物は敷かない
●性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材の割れ・そり・すき間・変形・変色などの原因になります。

禁止

床暖房を他の目的に使用しない
●特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）には使わないでください。

禁止

床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う
床仕上げ材の張り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する
●詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

必ず行う

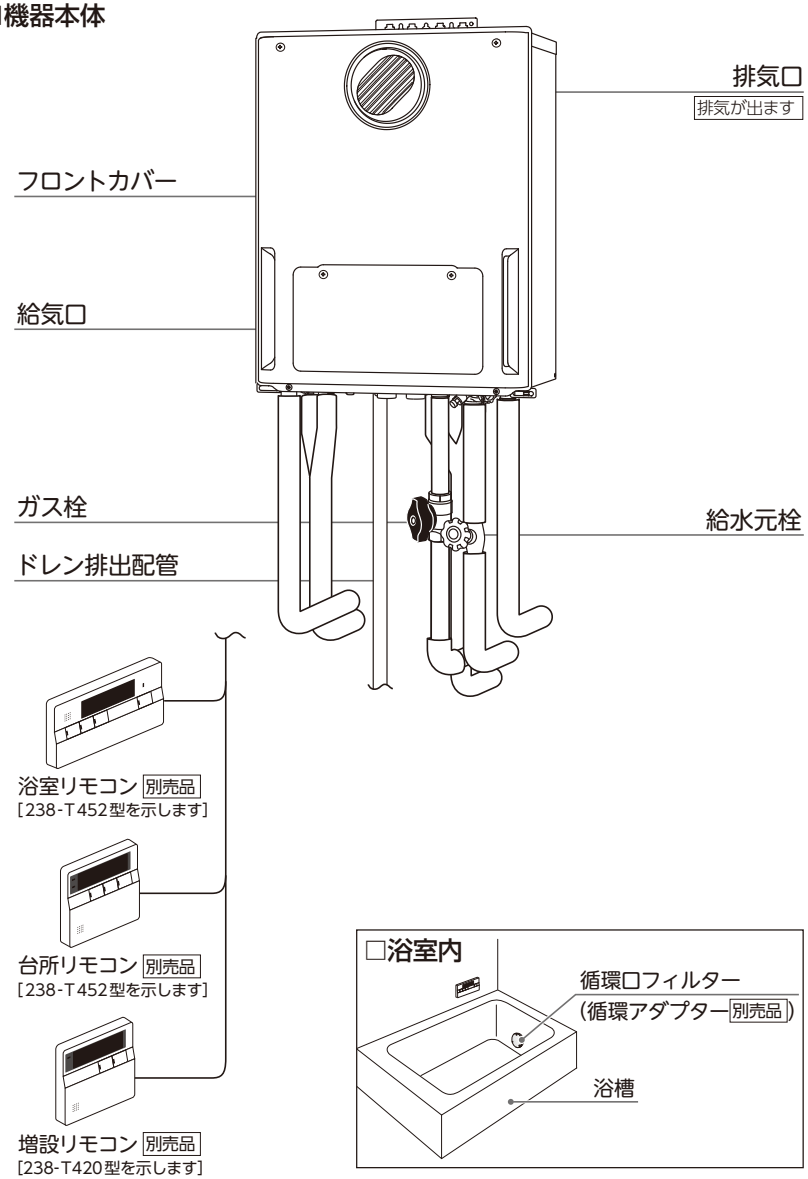
床下の防腐・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する
●床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

必ず行う

閉め切ったお部屋で長時間使用しない
●床暖房設置後しばらくの間や、閉め切ったお部屋で長時間使用するとごく稀に体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして定期的に換気をしてください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

必ず行う

■機器本体

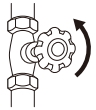


はじめてお使いになるときは、まず機器の準備をします。

■機器の準備

1 機器や機器周辺の点検・確認を行う
■点検のポイント(→P.16)をご覧ください。

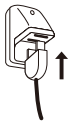
2 給水元栓を全開にする
機器の下部にあります。



3 給湯栓を開ける
水が出ることを確認したら閉めます。

4 ガス栓を全開にする
機器の下部にあります。

5 電源プラグをコンセントに差し込む、
または分電盤のブレーカーを「入」にする
コンセントは機器周辺にあります。
通電していない場合、機器を使用できません。



■工場出荷時の設定について

工場出荷時の設定は機器により違う場合があります。以下の表をご覧になり、機器をご利用ください。

タイプ	給湯温度	ふろ温度	ふろ水位	保温時間	ふろ待機設定	自動配管クリーン
全自動	40℃	40℃	洋バス設定 6(36㎝)	4時間	しない(ふろ優先)	する
自動	40℃	40℃	通常浴槽設定 6(180 ℓ)	4時間	しない(ふろ優先)	―――

※浴槽種類設定の変更(全自動タイプ:洋バス設定⇔和バス設定、自動タイプ:通常浴槽設定⇔大浴槽設定)を行っても、ふろ水位設定は変更されません。
※詳細はリモコンの取扱説明書をご覧ください。

お願い
- 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。
- 凍結により機器や配管が損傷した場合の修理費は、保証期間内でも有料となります。

処置 1 ← 通常の寒さのとき

処置 2または3 ← 外気温が−15℃を下回るとき　−15℃より高くても風のある日

処置 3 ← 長期間使用しないとき

処置 1　凍結予防装置による方法

機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒーターと、暖房に使用する水(お湯)や浴槽の水(お湯)を循環して、配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。

機器の電源プラグは抜かない、また分電盤のブレーカーを「切」にしない

電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを「切」にすると凍結予防装置がはたらきません。

◆凍結予防装置は、リモコンの**運転**ボタンの「入」/「切」に関係なく作動します。
◆配管は凍結することがあります。配管は必ず保温材を巻くなど、地域に応じた処置をしてください。

浴槽の水位を循環口上部より5㎝以上高い位置にする

浴槽の水(お湯)を循環して凍結予防をするため、浴槽の残り湯は捨てずにそのままにしておいてください。

◆凍結予防の動作中は、リモコンに❄または F を点滅または点灯表示します。

暖房回路の凍結予防のためにガス栓は開けておく

暖房回路は気温が下がってくると自動的に暖房運転(燃焼)し、暖房回路を温めて凍結予防をします。

◆機器および端末機器の電源プラグを抜かない、または分電盤のブレーカーを「切」にしないでください。
(端末機器の種類によっては凍結予防ができない場合があります)
◆暖房凍結予防の動作中、リモコンによっては❄を点滅または点灯表示します。
◆暖房回路の凍結予防には、不凍液を使用する方法もあります。(→P.14)

お願い
- 凍結が懸念される場合に給湯する際には、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、リモコンの**運転**ボタンを押して「入」にしてください。

処置 2　給湯栓から水を流す方法

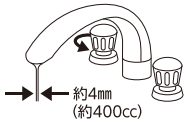
この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

1 リモコンの**運転**ボタンを「切」にする

必ず行います。
※リモコンの運転ランプが消灯していることを確認してください。

2 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc程度の水を流し続ける

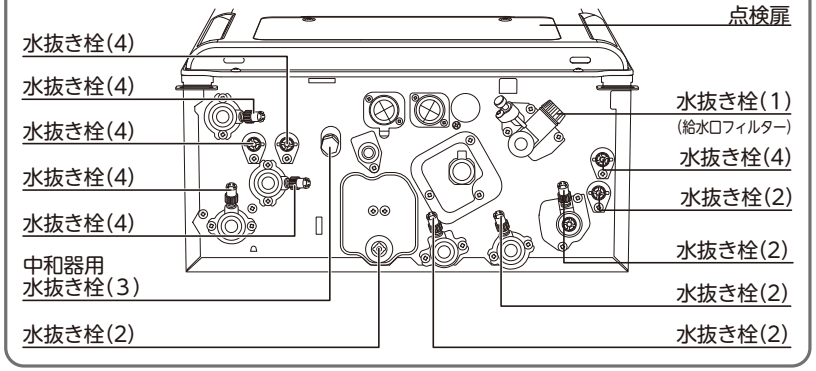
流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後に流量を確認してください。
※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は最高温度側にします。



メモ
- 給湯栓から水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。
- 通水使用の禁止として、リモコンの**運転**ボタンを切った状態で給湯栓を開けて水を出さないようにお願いをしていますが、凍結予防の場合は問題ありません。(→P.6)
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をご利用の場合は、再使用時の給湯温度設定にご注意ください。

□水抜き栓位置図

― 下から見た図 ―



⚠注意

●使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。
●据置台(または配管カバー)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。(→P.18)

必ず行う

処置 3　機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で電源プラグを抜く必要がある場合や、分電盤のブレーカーを「切」にする場合には、この方法で機器内の水を排出し凍結予防をします。
排水後は、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

1 ガス栓および給水元栓を閉める(→P.9)

機器の下部にあります。

2 浴槽の水を完全に排出する

3 ふろ配管から水を排出する

浴室リモコンの**運転**ボタンを「入」にし、"ピッピッ"と鳴るまで追いだきボタンを5秒間長押しします。
浴槽へ排水が開始されますので、ボタンから手を離し、約2分間そのままで待ちます。

※浴槽の水が排出されていないと浴室リモコンに「032」が点滅します。
再度、浴槽の水が排出されているか確認してください。

4 すべての給湯栓を全開にする

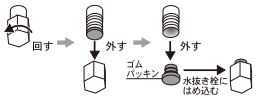
※給水元栓を閉めているため、給湯栓を開けてもほとんど水は出ません。
水が出続ける場合は、再度給水元栓が閉めてあるか確認してください。

5 水抜き栓(1)(2)(3)を外す

※水抜き栓の位置は、□**水抜き栓位置図**(→P.12)をご覧ください。

水抜き栓(3)の外しかた

水抜き栓(3)は中のゴムパッキンを外して、紛失防止のため水抜き栓にはめ込みます。



6 暖房回路の水を抜く前に、不凍液注入の確認をする

【不凍液が入っている場合】
7 8 の操作を行う

【不凍液が入っていない場合】
水抜き栓(4)を外す

※不凍液を注入している場合は、機器フロントカバーに
不凍液が入っています のラベルが貼り付けられています。
※水抜き栓の位置は、□**水抜き栓位置図**(→P.12)をご覧ください。

7 必ず電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを「切」にする

コンセントは機器の周辺にあります。
電源プラグを抜き忘れると、機器の故障の原因になります。

8 水抜き栓からの排水を確認し、すべての水抜き栓を元に戻し、確実に閉める

お願い

●水抜きをした後は浴槽を空にして、再び使用するまでそのままにしておいてください。
●水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管内の水も出てきます。
水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
●燃料電池発電ユニットと接続している場合、燃料電池発電ユニットは「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書に従って水抜きを行ってください。

■不凍液による方法

□寒冷地では指定された不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は機器に悪影響を与える場合がありますのでご注意ください。
□不凍液は経年劣化しますので毎シーズン初めにお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに点検を依頼してください。(有料)
□不凍液の性能が低下している場合は交換(有料)が必要です。性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

■再使用するとき

水抜き後、再度使用するときは次の操作をしてください。

⚠注意

●据置台(または配管カバー)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。(→P.18)

必ず行う

1 すべての水抜き栓およびすべての給湯栓が閉めてあることを確認する

※水抜き栓の位置は、□**水抜き栓位置図**(→P.12)をご覧ください。

2 給水元栓を開け(→P.9)、機器や配管より水漏れがないか確認する

給水元栓は機器の下部にあります。

3 すべての給湯栓を開けて水が出ることを確認し、給湯栓を閉める

4 ガス栓を全開にし、電源プラグを差し込む、または分電盤のブレーカーを「入」にする

ガス栓は機器の下部にあります。
コンセントは機器の周辺にあります。

5 リモコンの**運転**ボタンを「入」にし、現在時刻を設定する

リモコンの種類によっては、年・月・日の設定も必要です。
リモコンの取扱説明書で確認してください。

6 給湯栓を開け、お湯が出ることを確認する

7 ふろ自動運転を行い、循環口からお湯が出ることを確認する

※しばらく(1分程度)しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。

通水後初めての給湯・暖房・ふろ使用で、リモコンにアラーム番号"173""543"が出る場合

端末機器側の運転とリモコンの**運転**ボタンを一度「切」にし、機器の給水元栓が開けてあること・すべての暖房水抜き栓(水抜き栓(4))※が閉まっていることを確認し、電源プラグを一度差し直す、または分電盤のブレーカーを入れ直してから再使用してください。それでもアラーム番号が出る場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
※水抜き栓の位置は、□**水抜き栓位置図**(→P.12)をご覧ください。

お願い

●再使用するときは、すべての水抜き栓が確実に閉めてあることを確認してください。閉めかたが不十分だったり閉め忘れたりすると、そこから水漏れします。

冬期の凍結予防をするには

■凍結してしまったとき

凍結したときは給湯栓を開けても水は出てきません。凍結したままでは絶対に使用しないでください。
解凍するまで待って、次の操作により水が出ることを確認してから運転してください。

⚠注意	●凍結による水漏れに気付いたときは、速やかに給水元栓を閉め、機器の使用を中止する。床や壁などをぬらして生じる損害は、お客さまの責任となります。 ●据置台（または配管カバー）のフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。（→P.18）	必ず行う

1 ガス栓および給水元栓を閉める（→P.9）

機器の下部にあります。
※給水元栓を閉めるのは、配管が破損していた場合の水漏れを防ぐためです。

2 リモコンの**運転**ボタンを「切」にする

※リモコンの運転ランプが消灯していることを確認してください。

3 ときどき給水元栓を開けて、給湯栓から水が出ることを確認する

水が出てくれば使用できます。

4 給水元栓を全開にし、ガス栓を全開にする

必ず、機器および配管から水漏れがないことを確認します。

5 リモコンの**運転**ボタンを「入」にする

6 給湯栓を開け、お湯が出ることを確認する

7 ふろ自動運転を行い、機器の水漏れがないことを確認する
また、循環口からお湯が出ることも確認する

※しばらく（1分程度）しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。

リモコンにアラーム番号“290”が出る場合

ドレン排出配管が凍結したままになっている可能性があります。その場合、凍結したドレン排出配管が解凍してから使用してください。

お願い

●給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破損することがあります。解凍後は、全ての給湯栓を閉めてから水道メーターを見るなど水漏れしていないことをご確認ください。

点検のポイント・お手入れのしかた

⚠警告	●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。	分解禁止
⚠注意	●台所・増設リモコンは防水タイプではないので、水をかけない。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因になります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。 ●リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤（塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤）、みがき粉（研磨剤の入った洗剤）、メラミンスポンジやたわしなどを使用しない。リモコン本体の変色や変形・傷・割れなどの原因になります。	禁止
	●機器本体のお手入れは、ガス栓を閉め、電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを「切」にし、機器が冷えてから行う。 また、けがなどをしないように、手袋などを着用し十分注意してください。	必ず行う

■点検のポイント（月1回程度）

次の6つのポイントで点検してください。

1. 機器および配管から水漏れはありませんか？
   水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
2. 機器および配管からガスの臭気がしませんか？
3. 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
4. 機器の外観に異常は見られませんか？
5. 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか？
   また、整然とされていますか？
   機器のまわりに雑草や木くず・箱などで雑然としていると、機器の内部に害虫（ゴキブリなど）が侵入したり、くもが巣をはったりして、機器の故障などの原因になる場合があります。
6. 浴槽に循環口フィルターがついていますか？

■お手入れのしかた（月1回程度）

機器本体およびリモコンのお手入れ

●汚れは、湿ったやわらかい布で軽くふき取ってください。
それでも落ちない汚れは、台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を少量含ませて、軽くふき取ってください。
●台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤などは、使わないでください。
変色・変形する場合があります。

■定期点検のおすすめ（有料）

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してお使いいただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
なお、給水用具（逆流防止装置）については、（公社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。
点検は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

お願い

●安全にお使いいただくために、点検・お手入れは月1回程度必ず行ってください。
●給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
●水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。
●故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

■循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯あかや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまります。循環口フィルターが詰まると、お湯はりの時間が長くなったり、追いだきができなくなる場合があります。

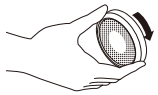
1 左に回して手前に引く

2 歯ブラシなどで洗う

3 線と線を合わせてはめる

※循環アダプターによっては目印の形状が違う場合があります。

4 右に回して止める

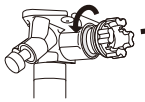


■給水口フィルターの掃除

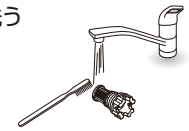
給水口フィルターが詰まるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。
次の操作で給水口フィルターを掃除してください。

1 給水元栓を閉める
給湯栓を開けて閉める
※圧力を逃がすためです。

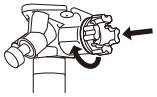
2 水抜き栓(1)を外す
※水抜き栓(給水口フィルター)の位置は右の 5 の図をご覧ください。



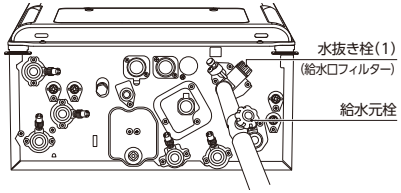
3 歯ブラシなどで洗う



4 水抜き栓を元に戻す



5 給水元栓を全開にし、水漏れがないか確認する



お願い

- 循環口フィルターは必ず取り付けてお使いください。循環口フィルターを付けないでふろ運転をすると、ポンプなどの故障の原因になります。
- 水抜き栓(1)(給水口フィルター)を外すと水が出ます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
- 再使用するときは、水抜き栓(1)(給水口フィルター)を元のとおりに確実に閉めてください。閉めかたが不十分だったり閉め忘れたりすると、そこから水漏れします。

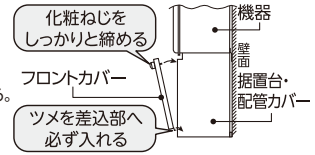
■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れ後はガス栓を全開にして、リモコンの**運転**ボタンを「入」にしてから給湯栓を開け、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じられたときや、機器または配管から水漏れしているときは、機器の使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

据置台(または配管カバー)のフロントカバーについて

据置台(または配管カバー)のフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したフロントカバーを元のとおり取り付けてください。

①フロントカバー下部のツメを差込部へ確実に差し込み、外れないことを確認する。
②化粧ねじを緩みが無いように確実に締め付ける。
※ねじに緩みがある場合、フロントカバーが外れるおそれがあります。



お願い

- 据置台(または配管カバー)のフロントカバーを取り外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付けてください。
※ねじに緩みがある場合、フロントカバーが外れるおそれがあります。ねじに緩みがないか点検をしてください。

故障かな?と思ったら

給湯栓やシャワーから出るお湯	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
給湯栓を絞りすぎて水になった	給湯栓から出るお湯の量をかなり少なくすると、機器が燃焼を止め、水になります。給湯栓をもっと開けてください。
お湯の温度が安定しない	機器の故障が考えられます。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
給湯栓を開けてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか。(→P.10)
	断水していませんか。断水中は機器を使用できません。(→P.7)
	給湯栓が十分に開いていますか。少ないとお湯にならない場合があります。
	給水口フィルターが詰まっていませんか。給水口フィルターの掃除をしてください。(→P.17)
	ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していませんか。
	リモコンの**運転**ボタンが「入」になっていますか。
	機器は通電していますか。(→P.10)
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない 高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか。(→P.10)
	給湯温度の設定は適切ですか。
	夏場など、水温が高いときや燃料電池発電ユニットが設置されている場合に低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
	燃料電池発電ユニットが設置されている場合、少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
	「ふろ自動」や「たし湯」中にお湯を使用すると給湯温度の表示はそのままで、ふろ温度のお湯が出ます。ふろ自動やたし湯が終了しても、出湯中のお湯の温度はふろ温度のままで給湯温度に戻りません。一度お湯を止めてから再度給湯栓を開けてください。 ふろ自動やたし湯を一時中断して、給湯温度のまま出湯させる設定もあります。
給湯温度の変更ができない	操作しているリモコンの画面に優先が表示されていますか。
給湯栓から出るお湯の量が少ない 給湯栓から出るお湯の量が変化する	機器から一度に出るお湯の量には限りがあります。同時に複数の給湯栓からお湯を出したり、「ふろ自動」や「たし湯」運転をしたりするとお湯の量が減る場合があります。
	湯温を安定させるために自動的に湯量を調整しています。すぐに湯量は安定します。
	給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。汚濁とは違ってまったく無害なもので、異常ではありません。

おふろ	
こんなとき	こんなことが考えられます／ここを調べてください
おふろの温度が熱い おふろの温度がぬるい	ふろ温度の設定は適切ですか。
	循環口フィルターが詰まっていませんか。循環口フィルターの掃除をしてください。 （→P.17）
おふろのお湯が少ない（多い）	ふろ水位の設定は適切ですか。
	循環口フィルターが詰まっていませんか。循環口フィルターの掃除をしてください。 （→P.17）
	残り湯がある状態で「ふろ自動」を行うと、水位が高くなる場合があります。
	〔全自動タイプの場合〕 設定した水位にならない場合は、リモコンの取扱説明書をご覧になり、ふろ水位のリセットを行ってください。
「ふろ自動」開始時にお湯はりがときどき停止する	正確にお湯はりを行うため、浴槽の残り湯を確認するための動作です。 異常ではありません。
おふろを使用していないのに循環口からお湯（水）が出る	〔全自動タイプの場合〕 浴槽のお湯を排出した後、ふろ配管内の残り湯を流し出す機能がはたらくと、循環口からお湯（水）が出ます。異常ではありません。
	お湯を使用すると機器内が温まり、ふろ配管に残っている水が循環口から出る場合があります。
	凍結予防のためにポンプが回ったとき、ふろ配管に残ってる水が循環口から出る場合があります。
循環口からボコボコと泡（気泡）が出る	おふろの沸き上げ（ふろ自動や追いだき）時に、配管内に残っていた空気がボコボコと出る場合があります。異常ではありません。
自動配管クリーンが途中で止まる	〔全自動タイプの場合〕 自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用したり、凍結予防装置がはたらいたりすると、自動配管クリーンは終了します。異常ではありません。
追いだきができない 追いだきが停止する	循環口フィルターが詰まっていませんか。循環口フィルターの掃除をしてください。 （→P.17）
	循環口上部より5㎝以上お湯（水）が入っていますか。足りない場合はお湯（水）を足してください。
おふろの沸き上がりにいつもより時間がかかる	ふろ待機設定を「する」（給湯優先）に設定した場合、「ふろ自動」と給湯を同時に行うと、給湯使用中の間はおふろのお湯はりが一時中断します。給湯を止めるとお湯はりを再開します。そのためおふろの沸き上がりにかかる時間がいつもより長くなります。
	給湯・暖房・おふろ沸かしを同時に行うと一時的に能力が下がり、沸き上がりまでに時間がかかる場合があります。

機器	
こんなとき	こんなことが考えられます／ここを調べてください
排気口から白い湯気が出る	冬場など外気温が低いときには、排気ガスが外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。異常ではありません。この機器は熱効率が高いため、白い湯気が出やすくなっています。
	機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には白い湯気が出ます。
給湯使用中や給湯終了後しばらくの間コトコトと音がする	お湯の温度を安定させるために駆動しているモーターの音です。故障ではありません。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
「ふろ自動」保温中にときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するため、およそ15～30分間隔で回ります。
運転終了後もしばらく音がする	すべての運転終了後、ポンプがしばらく回ります。
冬場など気温が低いとき追いだきと暖房のポンプが自動的に動く	凍結予防のため、ポンプが自動運転を行います。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかり閉まっていないと水漏れします。 給湯側の水抜き栓は過圧防止安全装置をかねていますので、圧力を逃すためにお湯（水）が出る場合があります。
雷が鳴ったあと機器が作動しない	落雷の際に、機器内の漏電安全装置が作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度差し直す、または分電盤のブレーカーを入れ直してください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

リモコン	
こんなとき	こんなことが考えられます／ここを調べてください
運転ボタンを押しても「入」にならない	停電していませんか。（→P.6）
	電源プラグがコンセントに差し込まれている、または分電盤のブレーカーが「入」になっていますか。（→P.10）
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	お湯を使わないまま、またはリモコンの操作をしないまま5分以上たつと、画面表示が消えます。（省電力待機中）
リモコンの時刻表示が「--:--」になっている	停電や通電が止まった後、復電後の時刻表示は「--:--」になります。 リモコンの取扱説明書をご覧になり、時刻合わせを行ってください。
お湯を使用しているのに燃焼ランプが点灯しない（またはついたり消えたりする）	給湯温度を41℃以下に設定してお湯を使用すると、機器は燃焼せずに機器の余熱でお湯を出すことがあります。余熱が無くなると機器は燃焼を開始するため、燃焼ランプがついたり消えたりする場合があります。
燃焼表示を表示していないのにお湯が出続ける	燃料電池発電ユニットが設置されている場合、給湯栓から出るお湯の量が少ないと、燃焼していなくてもお湯が出ることがあります。
音声が出ない	音量の設定が無音や無音声になっていませんか。リモコンの取扱説明書をご覧になり、設定を確認してください。
音が小さい 音がこもる	音量の設定は適切ですか。
	スピーカー部分にお湯（水）がかかっていませんか。
画面に❄や🔥が表示されている	凍結予防のためにポンプが作動しているとき、リモコンの画面に表示します。
突然音が鳴る	目標警告音を鳴らす／［あり］に設定していると、エネルック計測開始1週間以上経過した時点で、突然リモコンから音が出る場合があります。 この音はエネルックの目標警告音です。自動または任意で設定された目標を超えると、音でお知らせします。詳しくはリモコンの取扱説明書をご覧ください。
運転ボタン「切」の操作をしていないのに運転が停止した	リモコンの種類によっては、ふろ待機・自動配管クリーンの設定を決定すると、すべての燃焼（暖房運転を含む）および運転を停止します。故障ではありません。 詳細はリモコンの取扱説明書をご覧ください。
ふろ予約の解除操作をしていないのにふろ予約が解除された	ふろ待機・自動配管クリーンの設定を決定すると、ふろ予約が解除されます。 故障ではありません。

暖房	
こんなとき	こんなことが考えられます／ここを調べてください
床暖房の温度や浴室暖房乾燥機の温風温度が低くなった	給湯・暖房・おふろ沸かしを同時に行うと一時的に能力が下がり、床暖房の温度や浴室暖房乾燥機の温風温度が、低くなる場合があります。
床面がなかなかあたたまらない	床仕上げ材の種類・住宅構造・気温などにより床面があたたまるまでの時間は異なります。
	リモコンによっては暖房能力を抑えた制御となっています。 詳しくはリモコンの取扱説明書をご覧ください。
	床暖房の温度設定は適切ですか。
	暖房・給湯・おふろ沸かしを同時に行うと能力が下がり、床面がなかなかあたたまらない場合があります。
床暖房を使用していないのに床面があたたまる	暖房回路内にたまった空気を抜くためと暖房ポンプの固着を防止するために、約1か月ごとにポンプが作動します。このときに他の暖房端末機器（浴室暖房など）を使用していると、床面の温度が一時的に若干上昇する可能性があります。
床暖房・暖房の使用中にプチプチと音がする	機器の運転状況により、まれに暖房配管内に空気が混入する場合があります。 その際プチプチといった動作音がしますが、故障ではありません。 このような動作音が継続的に発生し、解消されない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

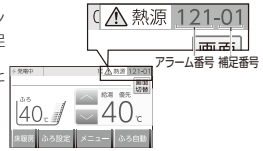
その他	
こんなとき	こんなことが考えられます／ここを調べてください
浴槽・洗面台が青く見える	湯あかが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがありますが、健康上問題はありません。浴室や洗面台の掃除をこまめに行うことで着色しにくくなります。

故障かな？と思ったら

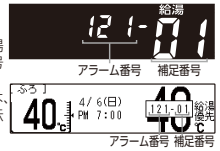
■アラーム番号表示について（リモコンに表示されます）

機器に不具合が生じると、その原因をリモコンにアラーム番号で表示または点滅してお知らせします。
アラーム番号の表示状態はリモコンにより違います。詳しくはリモコンの取扱説明書をご覧ください。

例）エネファーム用リモコン
アラーム番号によっては、補足番号が出ることがあります。
ご連絡の際は、アラーム番号と併せてお知らせください。



例）左記以外のリモコン
アラーム番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足番号が出ることがあります。
一部の台所・増設リモコンでは、アラーム番号のみを点滅表示します。



お客さまで対処が可能なもの		
アラーム番号	原　因	処　置
011	給湯を60分以上連続で使用した	給湯栓を閉める。 **運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
032	浴槽の排水栓閉め忘れ （全自動タイプの場合）	浴槽の排水栓を閉める。 **運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
	水抜き操作時の浴槽排水忘れ	浴槽のお湯（水）を排出する。 **運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
111※1	給湯側の点火不良	ガス栓が全開になっていることを確認する。 **運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。 ※1　アラーム番号111・121が表示されたときは、給湯栓を閉めることによりアラーム番号が解除される場合があります。 ※2　アラーム番号113・123が表示されたときは、すべての暖房端末機器の運転スイッチの「入」/「切」も行ってください。
113※2	暖房・追いだき側の点火不良	
121※1	給湯側失火	
123※2	暖房・追いだき側失火	
252	浴槽の排水栓閉め忘れ	浴槽の排水栓を閉める。 **運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
	ふろ自動（保温中）・追いだき時に浴槽のお湯（水）が足りない	**運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。 循環口の上部より5cm以上お湯（水）を入れてから**追いだき**ボタンを押す。 ふろ自動の保温を継続したい場合は、**ふろ自動**ボタンを押す。 ※湯量が多くなる可能性がありますので、あふれにご注意ください。
	循環口フィルター詰まり	循環口フィルターを掃除し、正しく取り付ける。 **運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
	ふろ自動ボタンと**追いだき**ボタンを押し間違えた	**運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。 **ふろ自動**ボタンを「入」にする。
290	中和器の詰まり	ドレン排出配管が凍結したままになっている可能性があります。（→P.15） ドレン排出配管が凍結していない場合は、修理を依頼してください。
562	注湯・注水ができない	断水でないこと、または給水元栓が全開になっていることを確認する。 **運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。
900	給気口または排気口がふさがれている	シートなどで給気口または排気口が覆われていないか確認する。 **運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。

◇処置をしてもなお、アラーム番号が表示されるとき、上記以外のアラーム番号が表示されたとき、その他わからないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスまでお問い合わせください。

以下の場合には、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスまでご連絡ください		
アラーム番号	原　因	処　置
100	燃焼に異常が生じた	経年的な使用に伴う給気部へのほこりなどの詰まりにより燃焼に異常が生じ、良好な燃焼を維持できず能力を低下しました。 機器は使用できますが、安全のため修理を依頼してください。 そのまま使用すると“990”となり、機器の使用ができなくなります。
920	中和器異常	機器はしばらく使用できます（アラーム番号は消えません）が、中和器の交換が必要なため、早めに修理を依頼してください。
930	中和器寿命	機器の使用はできません。 中和器の交換が必要なため、修理を依頼してください。
990	燃焼に異常が生じた	経年的な使用に伴う給気部へのほこりなどの詰まりにより燃焼に異常が生じました。 機器の使用はできません。修理を依頼してください。

その他のアラーム番号										
002	030	035	140	170	173	300	311	312	313	321
331	343	390	422	432	433	510	513	542	543	610
623	632	651	660	700	710	711	720	740	750	760
763	769	903								

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●「故障かな？と思ったら」（→P.18～21）をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

（1）お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目印など）

（2）型番（例）　235-T130型
　　ガスの種類（例）　13A

※型番・ガスの種類は機器本体前面の銘板をご覧ください。

（3）型番・ガスの種類は
　　機器本体前面の銘板を
　　ご覧ください。（→P.2）

（4）現象、故障または異常内容、アラーム番号など
　　できるだけ詳しく。

（5）訪問ご希望日

保証について

●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
保証期間・保証内容などをご確認のうえ、大切に保管してください。

●保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

●この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は製造打切り後10年です。
ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

BL認定品について

●BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付き」です。

●一般財団法人ベターリビングお客様相談窓口の電話番号は「03-5211-0680」です。

転居または機器を移設される場合

●ガスの種類が異なる地域へ転居や機器を移設される場合は、改造・調整の必要があります。お買い上げの販売店または、転居先のガス会社にご相談ください。

●増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

●設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。

●転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

●お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

長期間使用しない場合

●長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
（→P.13）
※機器の故障や凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

（1）ガス栓を閉めます。
（2）給水元栓を閉めます。
（3）機器の水抜きを行います。
（4）電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを「切」にします。

「あんしん点検」のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」（有料・任意点検）をお受けいただくことをおすすめいたします。

■あんしん点検について

【点検の内容について】

・あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。
（法定点検ではありません）
・あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
・点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
・点検の内容および点検基準は、当社で設定しています。
（例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など）
・点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備（修理・部品の交換など）が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただき、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

・点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
https://www.osakagas.co.jp/
インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

・点検のお申し込みは販売店または、もよりの大阪ガスへご依頼ください。

■設計上の標準使用期間について

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめどに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください。
（無料修理保証期間は保証書を参照願います）

仕様一覧

〔仕様表〕

項目			内容		
型番			235-T130型	235-T230型	136-T260型
型式名			GH-HK248Z(A)W		
外形寸法(mm)			幅464×奥行240×高さ595		
質量(kg)			35(満水時38)		
種類	給湯方式		先止め式		
	暖房方式		温水循環方式		
	給排気方式		屋外強制排気方式		
設置方式			屋外設置形		
点火方式			ダイレクト着火		
水圧	使用水圧		0.1～0.75MPa(1.0～7.5kgf/cm²)		
	最低作動水圧		10kPa(0.1kgf/cm²)		
最低作動水量	給湯		1.9ℓ/分		
	暖房		0ℓ/分以上(締切り使用可)		
	ふろ		3.8ℓ/分		
接続	ガス		20A(R3/4オネジ)		
	給水・給湯		20A(R3/4オネジ)		
	暖房	低温往き	CCHMジョイント		
		高温往き	CCHMジョイント		
		戻り	CCHMジョイント		
	ふろ		CCHMジョイント		
	ドレン		15A(R1/2オネジ)		
電気関係	電源		本体電源　AC100V(50/60Hz)		
	リモコン側		DC24V以下		
	消費電力	待機時	1.8W(238-T452型リモコン取付時)		2.8W (138-T471型リモコン取付時)
		同時使用	270W		
		凍結予防作動時	310W		
	リモコンケーブル		浴室リモコン2心、台所リモコン2心		
安全装置			立消え安全装置(フレームロッド) 空だき安全装置(バイメタル式) 空だき防止装置(水量センサ・水流スイッチ・水位電極) 過熱防止装置(温度ヒューズ) 過電流防止装置(電流ヒューズ) 過圧防止安全装置(スプリング式) ファン回転検出装置(燃焼ファン) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ) 漏電安全装置(漏電リレー) 沸騰防止装置(出湯温サーミスタ) 凍結予防装置(凍結予防ヒータ・ポンプ運転)		

〔能力表〕

使用ガス 使用ガスグループ		ガス消費量kW{kcal/h}			出湯能力(最大)ℓ/分		能力kW{kcal/h}		ガス接続
		給湯・暖房同時使用	給湯(最大)	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	追いだき	暖房	
都市ガス	13A	50.0{43,000}	44.1{37,900}	13.4{11,500}	24.0	15.0	9.88{8,500}	11.6{10,000}	20A(R3/4)

◎ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
◎出湯能力は、水圧0.2MPa{2kgf/cm²}のときで、温度を高めに設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。
◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム

ENE・FARM type S

エネファーム

エネファーム type S

大阪ガス

リモコン取扱説明書

	型　番	内　容
インターホン機能付き	138-T471型	浴室リモコン・台所リモコン
	138-T472型	浴室リモコン・台所リモコン（床暖房機能付き）
	238-T421型	増設リモコン

このたびはリモコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくお使いください。

この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

その際、リモコンの型番をご確認のうえ、お知らせください。

発電ユニット・熱源機の取扱説明書も併せてお読みください。

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

給湯暖房機別添の、大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。

6LC019

もくじ

ご利用の前に

安全に正しくお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・ 4
この取扱説明書の表示について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
必ずお守りください ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
各部の名称とはたらき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
リモコンのトップ画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
表示画面（タッチパネル）の扱いかた ・・・・・・・・・・・・・・14
ご利用前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
現在時刻や日付を合わせる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

使い方

お湯を使う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
お湯を出す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
給湯温度を変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
優先を切り替える ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

おふろを沸かす《ふろ自動運転》 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
おふろを沸かす ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
おふろを沸かし直す ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
おふろを沸かす《予約運転》 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
予約運転でおふろを沸かす ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更する ・・・・・・・・・・・・ 24
おふろ沸かしの設定を変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
おふろを沸かす《半身浴》 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
半身浴運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
おふろに入ってできること ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
浴槽のお湯を熱くする（追いだき）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
浴槽のお湯を増やす（たし湯） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
浴槽のお湯に水をたす（ぬるく）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
入浴お知らせ機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
入浴お知らせ機能を「ON」にする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
健康機能を利用する前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
身体データを登録する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
身体データの初期化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
健康機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
体脂肪率について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
体脂肪率を測定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
消費カロリーを測定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

インターホン機能で通話する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
インターホン機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
音楽を聴く・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
浴室・台所リモコンで音楽を聴く ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
音楽を停止する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
お知らせ機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
キッチンタイマー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45

暖房

暖房運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
暖房運転をする（暖房端末機器で行う） ・・・・・・・・・・・・・・ 46
暖房運転をする（台所リモコンで行う）・・・・・・・・・・・・・・・ 47
暖房の予約運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
床暖房運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
床暖房セーブモード運転の設定を変更する・・・・・・・・・・・・・・ 50
床暖房運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
床暖房の設定を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53
床暖房の予約運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 54
床暖房の制御方法を切り替える ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 56
浴室暖房運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
ミストサウナ準備完了お知らせ機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
浴室暖房運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
浴室暖房／ミストサウナ運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
連動運転を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
暖房静音を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
暖房時の運転音を小さくする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・61

通信機能

ネットワーク機能を利用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
ネットワークに接続してできること ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
無線でルータとリモコンを接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
有線でルータとリモコンを接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66
無線LANルータとリモコンの接続を解除する・・・・・・ 67
スマートフォンとリモコンを接続する・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
宅外操作の設定を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 70
ツナガルスイッチを利用する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・71
お知らせを確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
お知らせの受信設定を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
通信機能設定を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
エコーネットライトを利用するために・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
自動時刻補正の設定を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
床暖房設定状況を確認する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
ネットワークの設定を初期化する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78

設定を変更する

リモコンの設定を変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
音量を変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
リモコンの操作を制限する（チャイルドロック）・・・・・ 80
トップ画面を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・81
画面の明るさを調節する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
タッチ位置を調整する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
省電力機能の設定を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84
熱源機の設定を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
常に給湯温度でお湯を使用する（ふろ待機設定）・・・・ 85
エコ機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
エコ機能を利用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86

増設リモコン

増設リモコンを使用する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
音量を変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
現在時刻を合わせる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 89
キッチンタイマーを使う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
リモコンの操作を制限する（チャイルドロック）・・・・・・91

エネルック

エネルック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
エネルックとは ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
エネルギートップ画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 93
エネルックメニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94
エネルギーの現在状況を見る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
エネルギーの使用量を見る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
エネルギーの積算量を見る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98
光熱費を見る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99
CO_2削減量を見る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99
達成度を見る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 100
エネルック設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101
エネルック設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
料金単価を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102
目標値の設定を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 103
光熱費の内訳を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 105
達成度表示の変更をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 106
エネルックの設定を初期化する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 107
履歴を消去する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 108

発電

発電・・・109
発電メニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109
発電を停止する（不在停止）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
発電の設定を変える（発電禁止）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111
発電を継続する（発電継続）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
発電を再開する（発電再開）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・113
発電について確認する（停止回数）・・・・・・・・・・・・・・・・・113
発電について確認する（停止予定日）・・・・・・・・・・・・・・・・114

停電時に電気とお湯を使う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
停電時も発電を継続する（停電時自立発電）・・・・・・・・115
使用できる電化製品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・116
使用できる電化製品（DC出力仕様の場合）・・・・・・・・・116
自立運転を利用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・117
高出力モードに切り替える・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・118
自立運転の停止と停電復旧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・119

必要なとき／困ったとき

ガスの供給が止まったときにお湯を使う ・・・・・・・・・・120
電気のみでお湯を使用する（ヒーター給湯モード）・・ 120
知っていると便利な機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・121
手動配管クリーン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・121
自動配管クリーン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 122
自動配管クリーンの設定を変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・ 123
お手入れのしかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・124
リモコンのお手入れ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 124
発電ユニットの水抜き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 125
発電ユニットの水張り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 126
故障かな？と思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・127
暗証番号の入力を求められたら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 127
設定したふろ水位にならないときは ・・・・・・・・・・・・・・・・ 128
アラーム表示について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 133
アフターサービスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・134
リモコンのアップデートをする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 134
機器の情報を見る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 137
リモコンを初期化する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 138
冬期の入浴について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・139

安全に正しくお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・ 4
必ずお守りください ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
各部の名称とはたらき ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
ご利用前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
お湯を使う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
おふろを沸かす《ふろ自動運転》 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
おふろを沸かす《予約運転》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更する ・・・・・・・・・・・ 24
おふろを沸かす《半身浴》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
おふろに入ってできること ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
入浴お知らせ機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
健康機能を利用する前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
健康機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
インターホン機能で通話する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
音楽を聴く ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
お知らせ機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
暖房運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
床暖房運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
浴室暖房運転をする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
暖房静音を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
ネットワーク機能を利用する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
リモコンの設定を変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
熱源機の設定を変更する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
エコ機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
増設リモコンを使用する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
エネルック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
エネルック設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101
発電・・・109
停電時に電気とお湯を使う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
ガスの供給が止まったときにお湯を使う ・・・・・・・・・・120
知っていると便利な機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・121
お手入れのしかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・124
故障かな？と思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・127
アフターサービスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・134
冬期の入浴について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・139

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

■この取扱説明書の表示について

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

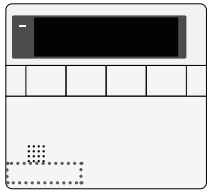
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全・快適に使用していただくために、よく理解していただきたい内容を示しています。
浴室リモコン / 台所リモコン / 増設リモコン	操作ができるリモコンを示しています。 説明に使用しているリモコンには、太枠がついています。
(→P. XX)	参照ページを示しています。
給湯温度 40℃です	リモコンから流れる音声を示しています。(音声は例です)
この取扱説明書での機器の呼びかた	• 燃料電池発電ユニットを「発電ユニット」、燃料電池発電ユニットと熱源機を合わせたシステムを「エネファーム」と呼びます。 • ガスメーター(マイコンメーター)を「ガスマイコンメーター」と呼びます。

□リモコンの型番について

この取扱説明書では、複数のリモコンの説明をしています。リモコンの型番は図の部分に記載しています。
リモコンの型番をお確かめになり、取扱説明書をご覧ください。

浴室リモコン

台所リモコン


増設リモコン

必ずお守りください (安全上のご注意)

⚠警告

リモコンの取り付け工事
●リモコンの取り付け工事は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼し、正しく設置する。

必ず行う

改造・分解禁止
●絶対にお客さまご自身で、改造・分解は行わない。改造・分解は、思わぬ事故や故障の原因になります。

分解禁止

外付け装置による遠隔操作厳禁
●スマートフォン、IT機器を使ってリモコンの各ボタンを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないため使用しない。
※ON/OFFボタンを含む操作ボタン付近に設置し、インターネット通信などを介して各ボタンを「入」/「切」できる装置。

禁止

給湯・シャワー使用時の注意
●使い始めは正常でも、使用中に熱くなる場合もあるので、熱いお湯が出る場合はすぐに使用を中止する。
このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

必ず行う

⚠注意

リモコンの扱いについて
●浴室リモコンは防水タイプであるが故意に水をかけない。台所・増設リモコンは防水タイプではないため水をかけたり、炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てたりしない。故障の原因になります。
●連続(連打)して指でタッチしない。正常に動作しない場合があります。ある程度の操作間隔で確実にタッチしてください。

禁止

遠隔操作に関する注意
●遠隔操作を行う際は、事前に機器やその周辺状況や在宅している同居人などの状態を確認し、安全であることを十分確かめてから操作する。
●事前に他の人が設定したタイマー予約など、設定状況を十分把握しておく。
●床暖房の設置してある部屋や浴室、またはその周辺に人がいることがわかっているときは、事前に宅外から運転や停止をすることを知らせる。
●ふろ自動運転をされる場合は、おふろの栓が閉まっていることを事前に確認しておく。
●通信状況によっては、スマートフォンで操作した内容がガス機器に反映されないことがあります。

必ず行う

お願い

リモコンの扱いについて
●リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。
●お掃除の際など、リモコン周囲の壁から垂れた洗剤や水が、リモコンにかからないように拭き取ってください。また、リモコンの上についたほこりなどは、リモコンの中に入らないように注意してください。
●台所リモコンの入力端子に針金などを差し込まないでください。
●台所リモコンの入力端子へプラグを抜き差しするときは無理な力を加えないでください。
台所リモコンの破損・故障の原因になります。

表示画面(タッチパネル)について
●表示画面(タッチパネル)は、必ず指でタッチしてください。
●表示画面(タッチパネル)は、必要以上に強い力で押したり、先の尖ったもの(ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。正常に動作しなかったり、タッチパネルの表面を傷つけたりする原因になります。

ガス事故防止のために
●使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼マークで確認してください。

台所リモコンに接続する音楽プレーヤーについて
●電源がAC100Vの音楽プレーヤーをお使いの場合は、雷が発生しはじめたら、速やかにリモコンのON/OFFボタンを押して「OFF」にし、接続コードのプラグを抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品が損傷することがあります。
●接続した音楽プレーヤーなどを、落下のおそれがある不安定な場所や、ガスレンジ・電子レンジの近くに置かないでください。
●台所リモコンの入力端子に接続した接続コードが、ガスレンジなどの火気に近づかないよう注意してください。
台所リモコンや音楽プレーヤーの破損・故障の原因になります。

必ずお守りください

床暖房についての注意

⚠警告

やけどに注意
●床暖房の上で長時間、座ったり寝そべったりしない。低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用する場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。
- 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- 疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- 皮膚や皮膚感覚の弱い方

禁止

火災予防
●床暖房の上にスプレー缶・カセットコンロ用ボンベ・ライターなどを置かない。
熱でスプレー缶などの圧力が上がり、スプレー缶などが爆発するおそれがあります。

禁止

⚠注意

床についての注意

床に水などをこぼさない
●床面に水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物などがこぼれたら、速やかにふき取ってください。常時水の飛び散る台所や洗面所周辺は、ぬれたまま長時間放置しないでください。床仕上げ材や床暖房パネルの変色・はがれ・劣化など、品質を損なう原因になります。

禁止

床暖房の上に、鋭利なもの（釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど）を落としたり刺したりしない
●水漏れの原因になります。

禁止

床暖房の上に、調度品・家具などを直接置かない
●家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。床面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないようにしてください。

禁止

重いものはそのまま置かない
●ピアノなど重量物にはパッドなどを敷いて、1か所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れの原因になります。

禁止

キャスター付きの椅子や家具、車椅子を使用しない
●フローリング表面の傷やへこみ・はがれ・床鳴りなどの原因になります。

禁止

重量物を移動させるときは引きずらない
●床仕上げ材表面の傷やへこみ・はがれの原因になります。椅子の脚など床に接触する部分には、フェルトなどをつけてください。

禁止

床暖房の上にエアコンやテレビなどのリモコンを長時間置かない
●リモコンの故障の原因になります。

禁止

床暖房は電気カーペットやこたつなどと併用しない
敷物は敷かない
●性能が発揮できなかったり、熱がこもって床仕上げ材の割れ・そり・すき間・変形・変色などの原因になります。

禁止

床暖房を他の目的に使用しない
●特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）には使わないでください。

禁止

床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う
床仕上げ材の張替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する
●詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

必ず行う

床下の防腐・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する
●床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

必ず行う

閉め切った部屋で長時間使用しない
●床暖房設置後しばらくの間や、閉め切った部屋で長時間使用するとごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどして定期的に換気をしてください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

必ず行う

必ずお守りください

自立運転についての注意

⚠危険

災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は、自立運転をしない
●火災などの原因になります。

禁止

⚠警告

停電時自立発電モデルのみ

自立運転専用コンセントが設置されていることを確認する※
●停電時にエネファームで発電した電気を使用するには、自立運転専用のコンセントが必要です。自立運転専用コンセントには「エネファーム／停電時自立発電専用」と表示されていることを確認する。

必ず行う

停電時以外は接続しない
●自立運転専用コンセントには停電時以外に電化製品を接続しない。接続した電化製品に突然電気が流れ、機器が損傷する原因や、突然の動作による事故の原因になります。

禁止

絶対に延長ケーブルなどで接続しない
●自立運転専用コンセントと、家庭内の普通のコンセントを延長ケーブルなどで絶対に接続しない。感電、発火などの原因になります。

禁止

自立運転専用コンセントにつながない
●途中で電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある、以下のような機器を接続しない。
- **すべての医療用機器**
- **灯油などを用いた暖房機器**
- **炊飯器、電子レンジなどの調理機器**
- **バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器および周辺機器**
- **連続的に電力の供給が必要な機器**
- **その他電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある機器**

禁止

自立運転専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。

※DC出力仕様の場合は、蓄電池ユニットからすべてのコンセントに電気が供給されます。

意図的にブレーカーを「切」にして自立運転をさせない
●停電ではないときに、意図的にブレーカーを「切」にして自立運転をさせると、思わぬ事故の原因になります。また、本来の機能、メリットが損なわれます。

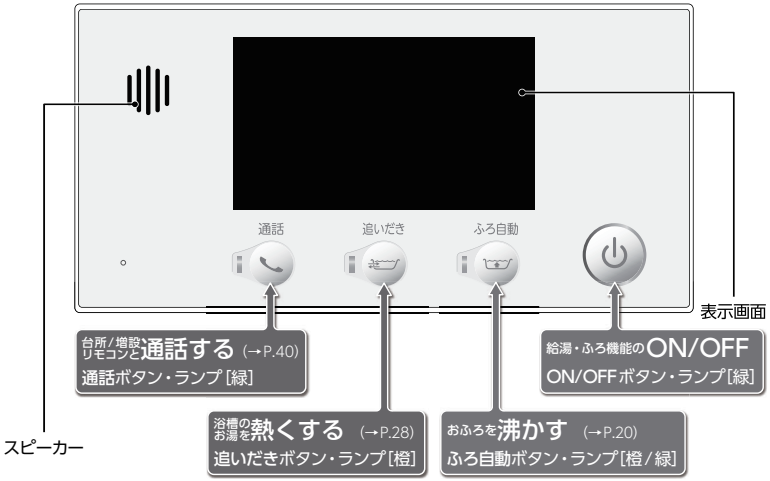
禁止

各部の名称とはたらき

□リモコンセット　138-T471型
138-T472型（床暖房機能付き）

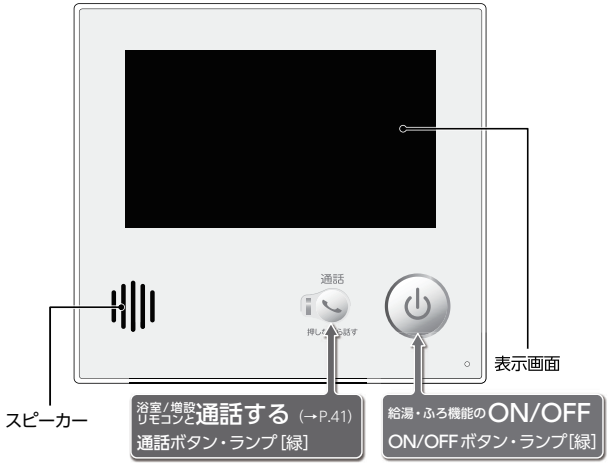
浴室リモコン

浴室に設置して使用します。
給湯温度の設定や優先の切り替え、おふろ機能に関する操作ができます。



台所リモコン

台所に設置して使用します。給湯温度の設定やふろ自動・追いだき・ふろ予約・浴室暖房・暖房・床暖房・暖房静音・エネルックなどの操作ができます。リモコンの**ON/OFF**ボタンでは、発電ユニットのON/OFFはできません。



各部の名称とはたらき

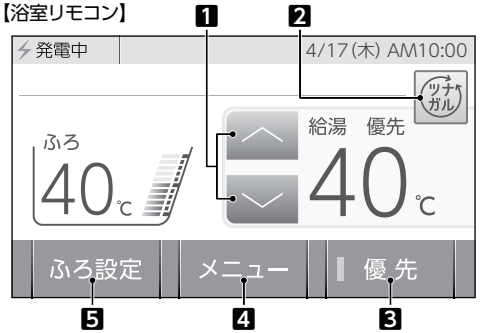
■リモコンのトップ画面

台所リモコンのトップ画面は画面切替ボタンにより、**ふろ・給湯トップ画面**/**エネルギートップ画面**/**床暖房トップ画面**に切り替えることができます。図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。
※画面には、使用可能な機能のボタンを表示します。
　一部のボタンはタッチすると、受け付け禁止音を鳴らして使用できないことをお知らせします。

□ふろ・給湯トップ画面

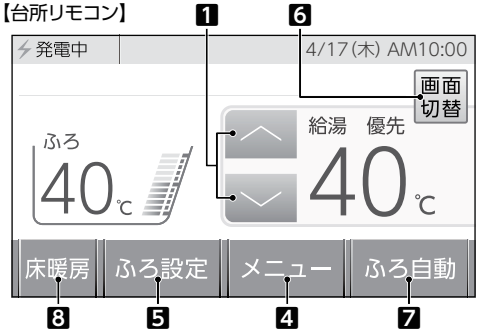
画面上の操作ボタンについて説明します。

【浴室リモコン】



【**ON/OFF**ボタンが「OFF」の場合】
表示画面をタッチすると、画面が点灯します。
メニューの一部操作や通話ができます。

【台所リモコン】



【**ON/OFF**ボタンが「OFF」の場合】
表示画面をタッチすると、画面が点灯します。
床暖房やメニューの一部操作や通話ができます。

1 給湯温度ボタン
給湯・シャワーの設定温度を変更します。

2 ツナガルスイッチ
スマートフォンで設定したサービスを使用します。

3 優先ボタン（浴室リモコンのみ）
優先を切り替えます。
浴室リモコンに優先があるとき、ランプ［緑］が点灯します。

4 メニューボタン
いろいろな設定の変更や運転をします。

5 ふろ設定ボタン
おふろ沸かしの設定の変更（浴室リモコンのみ）や確認ができます。
浴槽のお湯を熱く/ぬるく/増やすことができます。
半身浴/ふろ予約/浴室暖房などができます。

6 画面切替ボタン（台所リモコンのみ）
画面切替メニューを表示します。ふろ・給湯トップ画面/エネルギートップ画面/床暖房トップ画面への切り替え、「ツナガルスイッチ」の操作ができます。
※システムに対応した床暖房がない場合、床暖房トップ画面への切り替えを表示しません。

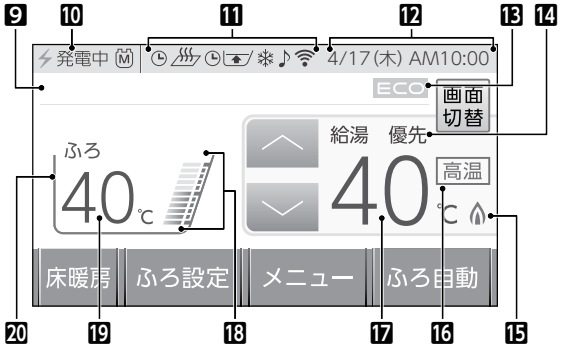
7 ふろ自動ボタン
おふろを自動で沸かします。

8 床暖房ボタン（138-T472型台所リモコンのみ）
すべての床暖房運転を「OFF」にします。また、前回「OFF」にした床面の床暖房運転を「ON」にします。
システムに対応した床暖房がない場合は、**床暖房**ボタンを表示しません。

＊「ツナガルスイッチ」は大阪ガス（株）の登録商標です。

□ふろ・給湯トップ画面

画面に表示される内容を説明します。



9 テロップ
メッセージやガイダンスを表示します。

10 発電情報
発電の状態を表示します。(→P.11)

11 情報バー
現在の状態を表示します。(下図参照)

12 日付・時刻表示
日付・現在時刻を表示します。

13 ECO表示
エコ機能が「ON」になっていると表示します。(→P.86～87)

14 優先表示
優先が表示されているリモコンで、給湯温度の変更ができます。

15 燃焼マーク
熱源機の燃焼中に表示します。

16 高温表示
給湯温度を50℃以上に設定すると表示します。

17 給湯温度表示
給湯・シャワーの設定温度を表示します。

18 ふろ水位バー
おふろ沸かしの水位を表示します。

19 ふろ温度表示
おふろ沸かしの設定温度を表示します。

20 ふろ状態表示
おふろ沸かしの状態や浴室内の暖房の状態などをアニメーションで表示します。(下図参照)

【 11情報バーの表示について 】

表示	状態
	おふろ沸かしの予約が入っています。(→P.22)
	入力端子に音楽プレーヤーが接続されています。(→P.42) 外部入力「ON」で点滅します。
	暖房の運転中です。(→P.47)
	暖房の予約が入っています。(→P.48)
	床暖房の予約が入っています。(→P.54)

表示	状態
	無線LANルータと接続できています。 電波強度レベルが低くなると、の本数が減ります。 電波強度が極めて低いと●だけが表示されます。
	無線LANルータと接続できていません。(→P.129)
	有線でルータと接続できています。
	ルータと接続できていません。(→P.129)
	凍結予防運転中です。(→P.129)

【 20ふろ状態表示例 】

ふろ自動・半身浴 ぬるく・たし湯	保温	追いだき	浴室暖房	ミストサウナ
ふろ 40℃	ふろ 40℃	ふろ 40℃	浴暖	ミスト

【 10発電情報の表示について 】

発電の状態を説明します。

マーク	状態
M	**ガスマイコンメーター確認(発電停止中)** この表示は約24時間出ます。その間、発電ユニットは停止し、ガスマイコンメーターがガス漏れの有無を確認します※。24時間停止後は自動で運転を再開します。ただし、ガスのご使用状況や機器の動作状況により、リモコンに"01900"を表示し停止を継続する場合があります。その場合は「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「困ったときに／エラー発生時の処置方法」を参照して処置を行ってください。 ※詳細は「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「発電／リモコンについて／台所リモコン画面(トップ画面)／②発電モードマークの見かた(リモコンB)」をご参照ください。
	タンクリフレッシュ運転 長時間お湯の使用がなかったときなど、貯湯タンク内の水質を維持するための運転を行っています。
	ヒーター給湯モード(→P.120) 発電ユニットだけで、お湯を作っています。点滅中はヒーターでタンク内を温めていることを表しています。点灯中は沸き上げが完了していることを表しています。

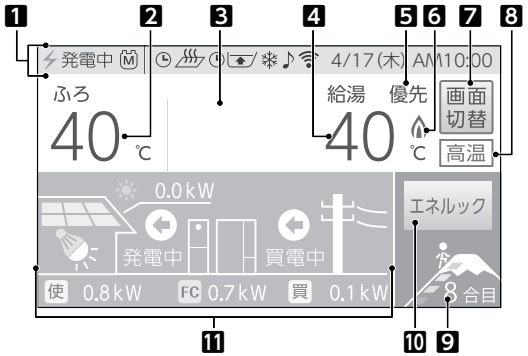
表示	状態
発電中	発電しています。
停止中	発電停止の動作中です。(→P.110)
停止中	電気の使用量が少ない状態が続いたため、発電停止の動作中です。(→P.112)
	電気の使用量が少ない状態が続いたため、発電を停止しています。(→P.113)
起動中	起動中(発電準備中)です。(→P.111)
発電	台所リモコンとの通信異常などで、発電ユニットが使用できない状態です。
禁発電	発電を強制的に禁止しています。(→P.111)
出力抑制	機器の保護のため、発電ユニットの出力を抑えています。
電圧抑制	発電ユニットの出力を一時的に抑えています。※
自立	自立運転をしています。(→P.117) (停電時自立発電モデルのみに表示)
自立・高	高出力モードで自立運転をしています。(→P.118) (停電時自立発電モデルのみに表示)
売電中	発電した電力を売電(→P.92)しています。
	発電ユニットは停止しています。

※自宅につながれている送電線の系統の電圧が高くなりすぎたとき、発電ユニット側の電圧が法律で定められた上限値を超えないように、発電ユニットの出力を抑えます。系統の電圧が正常範囲に戻ると、この機能は自動で解除されます。
詳細は「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書より、「困ったときに／故障・異常かな？と思ったら」をご参照ください。

各部の名称とはたらき

□エネルギートップ画面

画面に表示される内容を説明します。



1 発電情報/情報バー/日付・時刻表示
ふろ・給湯トップ画面と同じ情報を表示します。

2 ふろ温度表示
おふろ沸かしの設定温度を表示します。

3 テロップ
メッセージやガイダンスを表示します。

4 給湯温度表示
給湯・シャワーの設定温度を表示します。

5 優先表示
優先が表示されているリモコンで、給湯温度の変更ができます。

6 燃焼マーク
熱源機の燃焼中に表示します。

7 画面切替ボタン
画面切替メニューを表示します。ふろ・給湯トップ画面/エネルギートップ画面/床暖房トップ画面への切り替え、「ツナガルスイッチ」の操作ができます。
※システムに対応した床暖房がない場合、床暖房トップ画面への切り替えを表示しません。

8 高温表示
給湯温度を50℃以上に設定すると表示します。

9 達成状況表示
任意で選択したエネルックの達成状況を表示します。

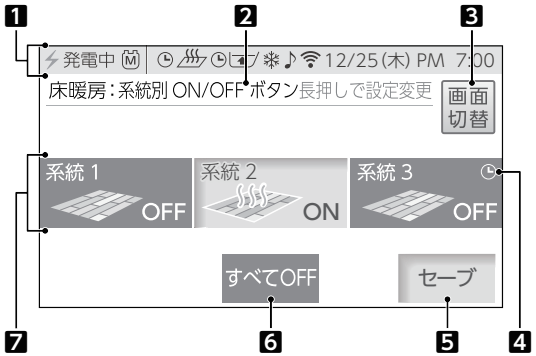
10 エネルックボタン
エネルギーの使用状況を詳しく確認できます。

11 電力使用状態表示
現在の発電状況や電気の使用状況を表示します。

各部の名称とはたらき

□床暖房トップ画面

画面に表示される内容を説明します。(138-T472型のみ)



1 発電情報/情報バー/日付・時刻表示
ふろ・給湯トップ画面と同じ情報を表示します。

2 テロップ
メッセージやガイダンスを表示します。

3 画面切替ボタン
画面切替メニューを表示します。ふろ・給湯トップ画面/エネルギートップ画面/床暖房トップ画面への切り替え、「ツナガルスイッチ」の操作ができます。
※床暖房トップ画面を表示したあとは、切り替え操作をしなくても約30秒経過すると、自動的に切り替え前のトップ画面に戻ります。

4 予約マーク
床暖房予約がされていると表示します。

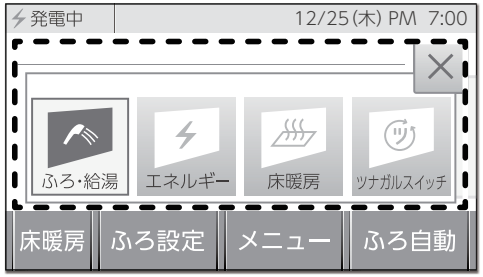
5 床暖房セーブモードボタン
床暖房セーブモード運転の、設定の「ON」/「OFF」をします。

6 すべてOFFボタン(すべてONボタン)
同時にすべての床暖房運転の「ON」/「OFF」をします。

7 系統別ON/OFFボタン
系統別に床暖房運転の「ON」/「OFF」をします。
長押しをすると、床暖房の名称・温度・予約の設定ができます。

□画面切替メニュー

画面切替ボタンを押すと表示します。
※システムに対応した床暖房がない場合、床暖房トップ画面への切り替えを表示しません。
※イラストは例です。
ふろ・給湯トップ画面を表示中に、画面切替ボタンを押した場合で説明しています。



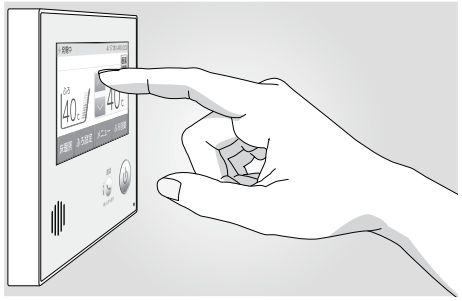
■表示画面（タッチパネル）の扱いかた

浴室・台所リモコンの表示画面はタッチパネルになっています。画面をタッチして操作してください。
タッチパネルは圧力を感知するタイプです。画面は確実にタッチしてください。

※タッチパネルを必要以上に強く押すと、画面にゆがみやムラが出ますが、タッチパネルの特性であり異常ではありません。
　ただし、何度も繰り返すと故障の原因になる場合があります。
※２点以上同時にタッチすると、正常に動作しません。必ず１点でタッチしてください。

お願い

- 表示画面（タッチパネル）は、必ず指でタッチしてください。
- 表示画面（タッチパネル）は、必要以上に強い力で押したり、先の尖ったもの（ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 汚れた指でタッチしないでください。画面に汚れが付着して、見にくくなる可能性があります。
- 汚れや水滴がついた場合は柔らかい布で取り除いてください。タッチ操作が正常に行えなくなる可能性があります。
  ※リモコンのお手入れ方法については、**リモコンのお手入れ**（→P.124）をご覧ください。

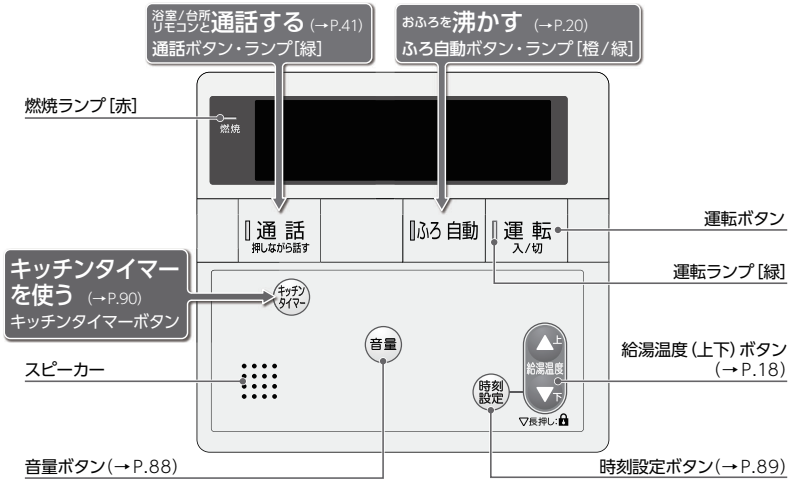


メモ

- 表示画面に市販の保護シートなどを貼り付けると、視認性や操作性が損なわれる可能性があります。
- 画面の液晶の中に、小さな黒い点や明るく光る点（輝点）が出ることがあります。これは液晶特有の現象で、故障ではありません。

□増設リモコン　238-T421型

浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。給湯温度の設定やふろ自動・キッチンタイマーなどの操作ができます。
追いだき・ふろ予約など一部の操作はできません。
ふたを開けた状態のイラストで説明します。操作をするとき以外は、ふたを閉めてお使いください。



□表示画面

図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

トップ画面
運転ボタンを「入」にすると表示する画面です。
現在時刻・給湯温度などを表示します。

1 チャイルドロック表示
チャイルドロック中に表示します。

2 現在時刻表示
現在時刻を表示します。

アラーム表示
不具合時のアラームを表示します。

3 ECO表示
エコ機能を「ON」にすると表示します。

4 音量表示
音量の変更中に表示します。

5 給湯温度表示
給湯・シャワーの設定温度を表示します。

6 優先表示
優先が表示されているリモコンで、給湯温度の変更ができます。

7 凍結予防表示
凍結予防運転中に❄を点滅で表示します。

8 高温表示
給湯温度を50℃以上に設定すると表示します。

9 クリーン表示
配管クリーン動作中に表示します。

ご利用前の準備

■現在時刻や日付を合わせる

浴室リモコン　台所リモコン

現在時刻（すべてのリモコンで設定可能）・日付（台所リモコンのみ設定可能）を合わせます。

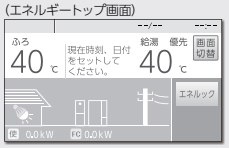
- ●現在時刻の設定がされていない場合には、おふろや暖房・床暖房の予約運転が利用できません。操作をしようとしてボタンをタッチすると、**“ピピピッ”**と受け付け禁止音が鳴ります。必ず現在時刻を設定してください。
- ●日付は正しく設定してください。間違えると、スマートフォンアプリにエネルックのデータが表示されない場合があります。

1 メニューをタッチする

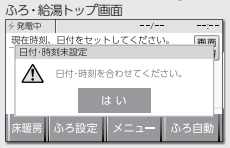
停電などで通電が止まったあとは、日時がリセットされる場合があります。復電後に日時を合わせてから、ご使用ください。

現在時刻、日付をセットして下さい

復電後のリモコン画面（エネルギートップ画面）

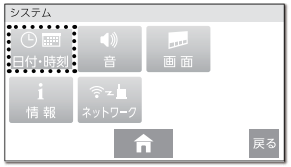


ON/OFFボタンを押して「ON」にしたふろ・給湯トップ画面



2 システムをタッチする

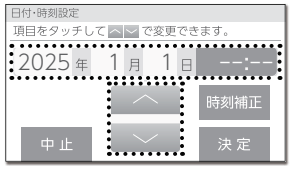
日付・時刻をタッチする



：トップ画面に戻ります。

戻る：ひとつ前の画面に戻ります。

3 変更箇所をタッチし、∧・∨で変更する



変更箇所をタッチすると色が変わり点滅します。

決定をタッチする

セットされました

時刻の設定時にはAM（午前）/PM（午後）に注意してください。

∧は時刻・年・月・日が進みます。

∨は時刻・年・月・日が戻ります。

※時刻合わせは、表示が点滅している間に行ってください。

※∧・∨は1回タッチすると1分単位で、タッチしたままにすると10分→30分→1時間単位で進み（戻り）ます。

※決定をタッチしなくても、約30秒操作がないと設定を完了します。

メモ

- ●停電などで通電が止まった場合、少しの間は日時を記憶していますが、復電後に「--/-- --:--」を表示したときは現在時刻・日付を再設定してください。
- ●現在時刻・日付を設定していない場合は、**ON/OFF**ボタンを押して「ON」にするたび**“現在時刻・日付をセットしてください”**と、音声ガイドが流れます。また、給湯温度を50℃以上に設定していた場合には**“給湯温度○○℃です　熱い温度にセットされました　注意してください”**と、音声ガイドが流れます。
- ●設定時に∧・∨をタッチしないまま約30秒経過すると、設定を終了します。このとき音声ガイドは流れません。
- ●現在時刻の設定終了後は、**ON/OFF**ボタンを押して「ON」にするたび、給湯温度を音声ガイドでお知らせします。
- ●日時を変更すると、エネルックのデータが上書きされたり、0になったりする場合があります。
- ●無線LANルータに接続するとインターネットから時刻を取得し、自動で時刻を補正します。（→P.76）

お湯を使う

■お湯を出す

浴室リモコン　台所リモコン　増設リモコン

給湯栓を開けるとお湯が出ます。リモコンの給湯温度を確かめてから、ご利用ください。

⚠警告

- ●シャワー・給湯などを使うときは、リモコンに表示の給湯温度を確認し、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使う。確認を怠るとやけどのおそれがあります。また、いつまでも湯温が安定しない場合は、機器の故障が考えられます。故障かな？と思ったら（→P.130）をご確認ください。
- ●浴室リモコンと台所（増設）リモコンの両方で、同時に給湯温度の変更や優先の切り替えをしない。
- ●シャワー・給湯使用中は使用者以外、給湯温度の変更や優先の切り替え・**ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にしない。シャワーの温度が急変し、危険です。また、エコ出湯（→P.86～87）を設定している場合、低温（32℃）のお湯が出湯する場合があります。特にシャワー使用時は、**必ず浴室リモコンに優先**を表示させ（→P.19）、リモコンに表示の給湯温度を確認してから使用してください。

1 ON/OFFボタンを「ON」にし、給湯温度を確認する

給湯温度

給湯温度40℃です

増設リモコンは運転ボタンを「入」にする

給湯温度40℃です

給湯温度

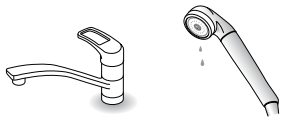
ON/OFF（運転）ランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。

お湯を出す　給湯栓を開けるまたは、シャワーを出す

熱源機の燃焼中は、すべてのリモコンに🔥を表示します。

増設リモコンでは、燃焼ランプが点灯します。

お湯を止める　給湯栓を閉めるまたは、シャワーを止める



熱源機の燃焼が止まると🔥は消えます。

増設リモコンでは、燃焼ランプが消灯します。

お知らせ

- ●リモコンに表示の給湯温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや気温などにより必ずしも一致しません。リモコンに表示の給湯温度は目安としてお考えください。
- ●お湯を1時間以上連続使用すると、給湯栓閉め忘れ確認のためアラーム番号“011”を表示し、燃焼とお湯が止まります。その場合は給湯栓を閉め、**ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にしてからお使いください。

お願い

- ●やけど対策上、サーモスタット式混合水栓の使用をおすすめします。
- ●混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法は、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。

■給湯温度を変更する

浴室リモコン　台所リモコン　増設リモコン

「優先」の表示があるリモコンでは、給湯温度をお好みの温度に変更できます。

1 ON/OFF（運転）ボタンを「ON（入）」にし、操作するリモコンに優先が表示されていることを確認する

給湯温度40℃です

給湯温度40℃です

ON/OFF（運転）ランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。
浴室リモコンでは、優先にランプ［緑］も点灯します。

2 ∧・∨で給湯温度を変更する

※増設リモコンではふたを開けて、**給湯温度**ボタンで変更する。

給湯温度42℃にセットされました

給湯温度の目安（単位：℃）　40：工場出荷時

32	35	37	38	39	40	41	42	43
食器洗いなど				シャワー・給湯など				

44	45	46	48	50	55	60
給湯など				高温		

※50℃以上に設定した場合には、リモコン画面に高温を表示し、警告音声が流れます。　熱い温度にセットされました　注意してください

お知らせ

- 夏場などで水温が高い場合や発電ユニットの発電状況により、**"食器洗いなど"**の目安とされる給湯温度に設定しても、リモコンに表示の給湯温度より高い湯温になる場合があります。必要に応じて水を混ぜ、湯温を確認してからお使いください。
- ふろ待機「OFF」（→P.85）に設定の場合
  - ・ふろ自動運転のお湯張り中・たし湯運転中は、**給湯温度**ボタンをタッチすると"ピピピッ"と受け付け禁止音が鳴り、給湯温度の設定ができません。
  - ・ふろ自動運転のお湯張り中・たし湯運転中に給湯・シャワーを使用すると、設定したふろ温度で出湯されます。このときリモコンの給湯温度の表示は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使用される場合はご注意ください。また、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯運転が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで、給湯温度には戻りません。リモコンに表示の給湯温度に戻すには給湯・シャワーを一度止めてから再度出湯してください。
  - ・ふろ自動運転やたし湯運転を一時中断（待機）させて、リモコンに表示の給湯温度で出湯する設定（ふろ待機「ON」）もできます。（→P.85）

お願い

- 55℃以下の温度で給湯・シャワーを使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一度給湯・シャワーを止めてから設定してください。

メモ

- 給湯使用中でも優先の表示があるリモコンでは温度の変更ができます。
- 浴室リモコン・台所（増設）リモコンは、それぞれが優先になった場合の給湯温度を記憶しています。優先が切り替わると、優先になったリモコンで記憶していた設定温度が給湯温度になります。
- 設定した給湯温度は**ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にしても記憶していますが、給湯温度を60℃に設定した場合はやけどなどの危険防止のため、再度**ON/OFF**ボタンを押して「ON」にしたとき自動で55℃に設定されます。
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をお使いの場合は、混合水栓の機種や構造により、温度調節ハンドルの示す温度よりぬるいお湯が出ることがあります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度より5～10℃高めにしてください。

■優先を切り替える

浴室リモコン　台所リモコン　増設リモコン

目の前のリモコンで、給湯温度の変更ができるようにします。

□浴室リモコンに優先表示がないとき

AまたはBの方法で優先を切り替えます。

A 浴室リモコンで優先をタッチする

給湯温度、浴室優先です

浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先を表示します。優先にランプ［緑］が点灯します。

B 浴室リモコンで∧・∨をタッチする

給湯温度、浴室優先です

浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先を表示します。優先にランプ［緑］が点灯します。

□台所（増設）リモコンに優先表示がないとき

CまたはAの方法で優先を切り替えます。

C 台所（増設）リモコンのON/OFF（運転）ボタンを「OFF（切）」にし、再度「ON（入）」にする

給湯温度42℃です

台所（増設）リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、優先を表示します。

A 浴室リモコンで優先をタッチする

給湯温度、台所優先です

台所（増設）リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、浴室リモコンから優先と優先のランプ［緑］が消えます。

※Cの操作を行うと、ふろ自動や追いだきなどが運転中の場合、運転が停止します。
停止させたくない場合は、Aの操作で優先を切り替えてください。

優先とは

給湯温度の変更ができることを「優先」と呼び、給湯温度が変更できるリモコンには、優先を表示しています。

台所・浴室・洗面所など、同じ熱源機からお湯を供給されている給湯栓からは、常に同じ温度のお湯が出ます。
そのため、お湯を使用中に使用者以外が給湯温度を変更すると出ているお湯の温度が変わり、使用者がやけどをしたり、思わぬ事故の原因になったりします。このような事故などを防ぐために、優先の表示があるリモコンのみが給湯温度を変えられるようになっています。優先は、**ON/OFF**ボタンを押して「ON」にしたリモコンに表示します。

メモ

- 台所・増設リモコンで 優先 がないときに**給湯温度**ボタンをタッチすると、**"給湯温度、浴室優先です　ON/OFF（運転）ボタンを入れ直してください"**と、音声ガイドが流れます。
- 優先を切り替えたときは、55℃より高い設定温度にはなりません。優先切り替え前の給湯温度が60℃だった場合は、自動で55℃に設定されます。
- 優先切り替え後の給湯温度が、50℃以上の場合には**"給湯温度、○○℃です　熱い温度にセットされました　注意してください"**とお知らせします。
- 増設リモコン（別売品）を設置している場合、台所リモコンと増設リモコンは連動しています。
  台所リモコンの**ON/OFF**ボタンを押して「ON」にすると、台所リモコンと増設リモコンに 優先 が表示され、増設リモコンでも給湯温度を設定できます。給湯温度は設定したリモコン側の温度になります。

おふろを沸かす《ふろ自動運転》

■おふろを沸かす

浴室リモコン　台所リモコン　増設リモコン　ボタンひとつでおふろを沸かします。

⚠警告
- 入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯加減を手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。
- おふろの沸き上げ中や保温中は、突然循環口から熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなったりすることがあるので注意する。

まずは確認　◎ふろ温度・ふろ水位・保温時間は合っていますか？ (→P.24)
※増設リモコンではふろ温度・ふろ水位・保温時間の確認はできません。

そして準備　浴槽の排水栓とふたをする

1 ON/OFF(運転)ボタンを「ON(入)」にする

給湯温度40℃です

給湯温度40℃です

ON/OFF(運転)ランプ[緑]が点灯し、優先を表示します。
浴室リモコンでは、優先にランプ[緑]も点灯します。

2 ふろ自動ボタンを押す

※台所リモコンのふろ自動は、ふろ・給湯トップ画面にあります。

お湯張りを始めます
おふろの栓はしましたか

ふろ自動ランプ[橙]が点灯し、台所リモコンでは**ふろ自動→ふろ自動**[橙]に変わります。

ふろ温度40℃です
ふろ水位6です

浴室・台所リモコンで**ふろ自動**ボタンを押すと、操作したリモコンではふろ温度・ふろ水位を音声でお知らせします。
熱源機の燃焼中は🔥を表示します。

設定水位に近くなると
もうすぐおふろに入れます

おふろが沸き上がると保温に入ります

保温時間内はふろ温度を保つため、定期的に沸き上げます。
※全自動タイプの熱源機では、浴槽内のお湯が減ると、設定したふろ水位までたし湯もします。

おふろが沸きました

ふろ自動ランプ[橙]→[緑]で点灯し、台所リモコンでは**ふろ自動**[橙]→[緑]に変わります。

保温時間が終了すると、ふろ自動ランプ[緑]が消灯します。
台所リモコンでは、**ふろ自動**[緑]→ふろ自動に変わります。

ふろ自動停止

ふろ自動ボタンを押す

熱源機が燃焼していた場合は🔥が消えます。
ふろ自動ランプ[橙]・[緑]が消灯します。
台所リモコンでは**ふろ自動**[橙]→ふろ自動に変わり、ふろ自動運転を終了します。

おふろを沸かす《ふろ自動運転》

お知らせ
- 以下の場合は**"もうすぐおふろに入れます"**の音声ガイドが流れません。
  1.予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
  2.残り湯がある状態からふろ自動運転を行った際、残り湯が設定したふろ温度に近いか高いとき。(全自動タイプ)
  残り湯がある状態からふろ自動運転を行ったとき。(自動タイプ)
- ふろ自動運転のお湯張り中に停電になると、ふろ自動運転が停止し、循環口からのお湯が止まります。
  ■おふろを沸かし直す(→下記参照)をご覧になり、再度おふろを沸かし直してください。
- おふろのお湯(水)を抜くときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。ふろ自動ランプが点灯しているときは、**ふろ自動**ボタンを押してふろ自動運転を終了してください。

メモ
- ふろ自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりするとともに、リモコンの燃焼マークがついたり消えたりすることがあります。これはおふろの水位を確認する動作のため、異常ではありません。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。また、エコ保温(→P.86～87)を設定している場合は約30～60分の間隔になり、全自動タイプの熱源機であってもたし湯を行いません。
- ふろ待機を「ON」(→P.85)に設定の場合、ふろ自動運転のお湯張り中に給湯・シャワーを使用するとお湯張りが一時中断(待機)します。
- ふろ待機を「OFF」(→P.85)に設定の場合、給湯温度を50℃以上に設定しているときは、浴室リモコンの沸き上がりの音声ガイドが、**"おふろが沸きました"**から**"給湯温度○○℃です　熱い温度にセットされました　注意してください"**に変わります。
- 保温中にふろ温度を高めに変更しても、すぐには沸き上げません。保温中の次回沸かし直し時に、設定された温度まで沸き上げます。
- 半身浴運転のお湯張り中は、**ふろ自動**ボタンを使用できません。押すと"ピピピッ"と受け付け禁止音が鳴ります。

■おふろを沸かし直す

浴室リモコン　台所リモコン　増設リモコン　沸かし直しをする場合は残り湯の量で沸かし方を選べます。

【お湯の量が少なくたし湯(水)が必要な場合】

A ふろ自動ボタンを押す

※台所リモコンのふろ自動は、ふろ・給湯トップ画面にあります。

ふろ自動ランプ[橙]が点灯します。
台所リモコンでは**ふろ自動→ふろ自動**[橙]に変わります。
熱源機の燃焼中は🔥を表示します。

【お湯の量が十分でたし湯(水)が不要な場合】

B 追いだきボタンを押す

※台所リモコンの追いだきは、ふろ・給湯トップ画面→ふろ設定にあります。
※増設リモコンでは操作できません。

追いだきランプ[橙]が点灯します。
台所リモコンでは**追いだき→追いだき**[橙]に変わります。
熱源機の燃焼中は🔥を表示します。

お知らせ

おふろを沸かし直す際の水位について以下の点にご注意ください。

全自動タイプ
・おふろが沸くまでの状態は「ふろ自動運転」と同じですが、残り湯の水位により設定したふろ水位と異なる場合があります。

自動タイプ
・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、設定したふろ水位に加えて残り湯の分だけ水位が増えますので、浴槽からのあふれに注意してください。
・残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より高い場合は、たし湯量がばらつくことがあります。
特に残り湯が設定したふろ水位付近のときは、**お湯の量が十分でたし湯(水)が不要な場合**(→上記参照)の操作を行ってください。残り湯が設定したふろ水位付近でふろ自動運転を行うと、あふれるおそれがあります。
・残り湯の温度と設定したふろ温度の差が少ない(約5℃未満)場合、お湯張りをしないときがあります。その場合は希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、たし湯をタッチしてたし湯してください。

おふろを沸かす《予約運転》

■予約運転でおふろを沸かす

浴室リモコン　台所リモコン　あらかじめ決めた時刻におふろを沸き上げます。

●ふろ予約の設定は、予約時刻の60分前までに行う。予約時刻までの時間が短いと、沸き上がる時間が設定した時刻より遅くなる場合があります。また、予約を確定した時点でおふろ沸かしを始めることがあります。
●予約運転ごとに毎回実施する。

まずは確認
◎現在時刻は合っていますか？（→P.16）
◎ふろ温度・ふろ水位・保温時間は合っていますか？（→P.24）

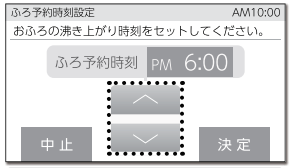
そして準備　浴槽の排水栓とふたをする

1 ON/OFFボタンを「ON」にし、ふろ設定をタッチする　ふろ予約をタッチする

給湯温度40℃です

ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。
浴室リモコンでは、優先にランプ［緑］も点灯します。
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更する場合は、浴室リモコンで行います。

2 ∧・∨でふろ予約時刻を変更する　決定をタッチする



ふろ予約時刻を変更する場合は、上下ボタンで入力して決定ボタンを押してください

ふろ予約されましたおふろの栓はしましたか

ふろ予約時刻設定は、時刻が点滅している間に行ってください。
※決定をタッチしなくても、約30秒経過すると予約されます。
ふろ予約→ふろ予約［緑］に変わります。
ふろ予約が完了します。
情報バーに◷☞を表示します。

ふろ自動開始　予約した時刻におふろが沸き上がるように、おふろ沸かしが始まります

お湯張りを始めますおふろの栓はしましたか

おふろが沸きました

沸き上がりまでの動作は、ふろ自動運転と同じですが、**"もうすぐおふろに入れます"**の音声ガイドは流れません。

おふろを沸かす《予約運転》

ふろ予約解除

【◷☞を表示している場合】　リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく操作できます。

A ふろ設定をタッチする　ふろ予約をタッチする

ふろ予約解除されました

ふろ予約［緑］→ふろ予約に変わり、ふろ予約を解除します。

【おふろ沸かしが始まっている場合】

B ふろ自動をタッチする

ふろ自動［橙］→ふろ自動に変わります。
浴室リモコンでは、ふろ自動ランプが消灯します。
ふろ自動運転を終了します。

メモ
●ふろ予約の沸き上がり完了時刻は、予約運転中にお湯を使用したときや残り湯の量、また気温などによって多少前後する場合があります。
●設定した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
●ふろ予約後にON/OFFボタンを「OFF」にしても、予約運転は行われます。ただし、◷☞表示中に以下の操作をするとふろ予約が解除されますので、ご注意ください。
・**ふろ予約**をタッチする
・ふろ自動・追いだき・たし湯・ぬるくなど循環口からお湯（水）が出るような操作をする
・ふろ待機設定の変更をする（→P.85）
・自動配管クリーンの設定を変更する（→P.123）
●停電や電源プラグを抜いた場合など通電が止まると、ふろ予約は解除されます。復電後、現在時刻を合わせてから再度ふろ予約をタッチしてください。
●現在時刻が「－－：－－」になっている場合、ふろ予約を使用できません。タッチすると"ピピピッ"と、受け付け禁止音が鳴ります。
●ふろ自動・追いだき・半身浴運転中はふろ予約を使用できません。押すと"ピピピッ"と受け付け禁止音が鳴ります。

ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更する

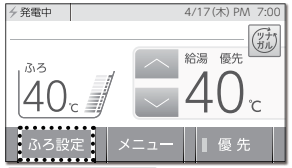
■おふろ沸かしの設定を変更する

浴室リモコン

ふろ自動運転・予約運転のふろ温度／ふろ水位／保温時間と、半身浴の保温時間を変更します。

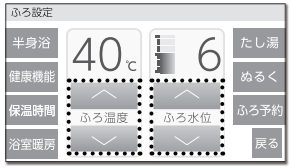
□ふろ温度・ふろ水位の設定

1 **ON/OFF**ボタンを「ON」にし、ふろ設定をタッチする



給湯温度40℃です

・でふろ温度・ふろ水位を変更する

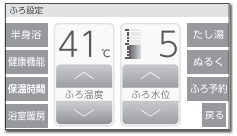


ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。

優先にランプ［緑］も点灯します。

ふろ温度・ふろ水位については、**ふろ温度の目安**（→P.25）**ふろ水位の目安**（→P.25）をご覧ください。

・をタッチするたび、ふろ温度（またはふろ水位）を音声でお知らせします。



ふろ温度41℃にセットされました

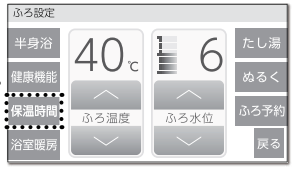
ふろ水位5にセットされました

□保温時間の設定

1 **ON/OFF**ボタンを「ON」にし、ふろ設定をタッチする

給湯温度40℃です

保温時間をタッチする



ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。

優先にランプ［緑］も点灯します。

2 ・で保温時間を変更する

保温時間4時間です
上下ボタンで入力して決定ボタンを押してください

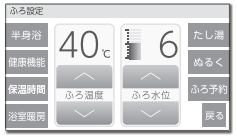
決定をタッチする

保温時間については、**保温時間の目安**（→P.25）をご覧ください。

・をタッチするたび、保温時間を音声でお知らせします。

保温時間○時間です

※決定をタッチしなくても、約30秒操作がないと設定を完了します。



保温時間1時間にセットされました

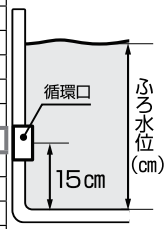
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更する

ふろ温度の目安（単位：℃）　40：工場出荷時

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい														あつい	

ふろ水位の目安　□：工場出荷時

ふろ水位	全自動タイプ 洋バス	全自動タイプ 和バス
11	48㎝	60㎝
10	45㎝	57㎝
9	42㎝	54㎝
8	40㎝	51㎝
7	38㎝	48㎝
6	36㎝	45㎝
5	34㎝	42㎝
4	32㎝	39㎝
3	30㎝	36㎝
2	28㎝	33㎝
1	26㎝	30㎝



・ふろ水位とは、浴槽下面からのお湯の高さのことです。（循環口の中心が浴槽下面より15㎝の高さにある場合）

ふろ水位	自動タイプ 通常浴槽	自動タイプ 大浴槽	浴槽のタイプ→目安湯量
11	300ℓ	500ℓ	1600タイプ→300ℓ
10	260ℓ	400ℓ	
9	240ℓ	300ℓ	1400タイプ→240ℓ
8	220ℓ	260ℓ	
7	200ℓ	240ℓ	1200タイプ→200ℓ
6	180ℓ	220ℓ	1100タイプ→180ℓ
5	160ℓ	200ℓ	
4	140ℓ	180ℓ	800・900タイプ→160ℓ
3	120ℓ	160ℓ	洋バス→140ℓ
2	100ℓ	140ℓ	
1	50ℓ	50ℓ	

・ふろ水位とは、浴槽に入れるお湯の量のことです。

※全自動タイプでは、ふろ自動運転の保温中に設定したふろ水位から3㎝以上水位が低くなると、設定したふろ水位までたし湯をします。
※体脂肪率の測定（→P.36）では、30㎝以上のふろ水位設定が必要です。（洋バス：3、和バス：1）
※自動タイプのふろ水位は、通常「2」以上でご使用ください。ふろ水位「1」は特殊な小さい浴槽のための設定です。ふろ水位「1」でご使用時にアラーム番号が表示された場合は、**ON/OFF**ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にするとアラーム番号は解除されます。再度ふろ自動運転を行う際は、ふろ水位を「2」以上にしてご使用ください。

保温時間の目安（単位：時間）　4：工場出荷時

0	1	2	3	4	5	6	7	8

※保温時間変更時に、保温時間を変更しないまましばらくたつと設定を終了しますが、音声ガイドは流れません。
※体脂肪率の測定（→P.36）は、ふろ自動運転の保温時間中に行います。保温時間を0時間で設定すると、体脂肪率の測定ができません。

お知らせ

●夏場など水温が高いときは、ふろ温度をぬるめに設定すると、設定したふろ温度より高い湯温になる（ふろ自動運転のお湯張り時に燃焼マークを表示しない）場合があります。

お願い

●浴槽の種類や施工条件・気温などによって、表示される温度や水位は実際と多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。また、水位を高めに設定すると浴槽からあふれる場合がありますので、最初は工場出荷時の設定でお試しいただき、実際の水位を確認してからお好みの水位に変更することをおすすめします。なお、全自動タイプのふろ水位（㎝）は、循環口の中心が浴槽下面から15㎝にあることを前提に設定されています。
●ふろ水位は、ご利用の機器により水位の設定が異なります。熱源機付属の取扱説明書でご確認ください。改築などで浴槽のサイズを変更される場合、水位の設定についてはお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

メモ

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●ふろ自動運転中でもふろ温度・ふろ水位・保温時間の設定を変更することができます。
●保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。また、エコ保温（→P.86～87）を設定している場合は、約30～60分の間隔で行います。
●保温中にふろ温度を高めに変更しても、すぐには沸き上げません。保温中の次回沸かし直し時に、設定された温度まで沸き上げます。

おふろを沸かす《半身浴》

■半身浴運転をする

浴室リモコン　台所リモコン

半身浴に適した温度と水位でおふろを沸かします。

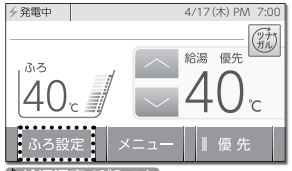
⚠警告

- 入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯加減を手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。
- おふろの沸き上げ中や保温中は、突然循環口から熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなったりすることがあるので注意する。

まずは確認　◎半身浴ふろ温度・ふろ水位（下記参照）・保温時間（→P.24）は合っていますか？

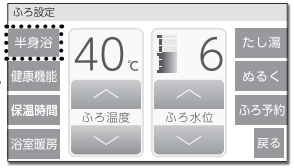
そして準備　浴槽の排水栓とふたをする

1 ON/OFFボタンを「ON」にし、ふろ設定をタッチする



給湯温度40℃です

半身浴をタッチする



ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。
優先にランプ［緑］も点灯します。

2 半身浴ふろ温度・ふろ水位を変更する場合は、∧・∨をタッチして変更する

半身浴のお湯張りを始めます
おふろの栓はしましたか

もうすぐおふろに入れます

半身浴→半身浴［橙］に変わります。
半身浴運転のふろ温度・ふろ水位を表示します。
熱源機の燃焼中は🔥を表示します。
半身浴をタッチしたリモコンからは、半身浴運転のふろ温度・ふろ水位を音声でお知らせします。

半身浴ふろ温度38℃です
半身浴ふろ水位3です

おふろが沸きました

保温時間を変更する場合は保温時間をタッチして、∧・∨で変更します。

半身浴停止　ふろ設定→半身浴をタッチする

半身浴［橙］→半身浴に変わり、半身浴運転を終了します。

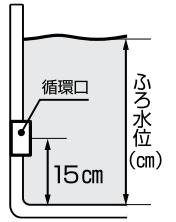
おふろを沸かす《半身浴》

半身浴ふろ温度の目安（単位：℃）　38：工場出荷時

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい														あつい	

半身浴ふろ水位の目安　□：工場出荷時

ふろ水位	全自動タイプ
11	—
10	—
9	—
8	—
7	—
6	36cm
5	34cm
4	32cm
3	30cm
2	28cm
1	26cm



・ふろ水位とは、浴槽下面からのお湯の高さのことです。（循環口の中心が浴槽下面より15cmの高さにある場合）

ふろ水位	自動タイプ
11	300ℓ
10	280ℓ
9	260ℓ
8	240ℓ
7	220ℓ
6	200ℓ
5	180ℓ
4	160ℓ
3	140ℓ
2	120ℓ
1	100ℓ

・ふろ水位とは、浴槽に入れるお湯の量のことです。

□半身浴運転を通常のふろ自動運転に切り替える

【半身浴運転の保温中に通常のふろ自動運転を行う場合】

半身浴運転の保温中に**ふろ自動**ボタンを押す

詳しい説明は、■**おふろを沸かす**（→P.20）をご覧ください。

全自動タイプ

ふろ自動運転で設定したふろ温度、ふろ水位、保温時間でおふろを沸き上げます。

自動タイプ

ふろ自動運転で設定したふろ温度・保温時間は同じですが、ふろ水位は設定したふろ自動運転のふろ水位と半身浴のふろ水位との差をたし湯して、おふろを沸き上げます。

※**ふろ水位の目安**（→P.25）、**半身浴ふろ水位の目安**（→上記参照）をご覧ください。
半身浴の保温中にたし湯をしたあと、ふろ自動運転を行うとお湯があふれる場合がありますので注意してください。

【半身浴運転終了後に通常のふろ自動運転を行う場合】

半身浴運転終了後に**ふろ自動**ボタンを押す

詳しい説明は、■**おふろを沸かし直す**（→P.21）をご覧ください。
※自動タイプでは、ふろ自動運転のふろ温度の設定によって、たし湯をしない場合があります。

お願い

- 残り湯があるときは、半身浴運転を行わないでください。浴槽からお湯があふれる場合があります。

メモ

- 半身浴運転のお湯張り中に循環口からお湯が出たり止まったりするとともに、リモコンの燃焼マークがついたり消えたりすることがあります。異常ではありません。
- 保温時のおふろ沸かしの間隔は、気温などにより変動します。また、エコ保温（→P.86～87）を設定している場合は約30～60分の間隔になり、全自動タイプの熱源機であってもたし湯を行いません。
- 保温中に半身浴ふろ温度を高めに変更しても、すぐには沸き上げません。保温中の次回沸かし直し時に、設定された温度まで沸き上げます。
- 半身浴でも長時間入浴すれば体温が上昇する可能性があるので、お湯の温度と浴槽につかる時間には気を付けてください。入浴中、汗ばむようなら浴槽から出るなどして、のぼせないように注意してください。

■浴槽のお湯を熱くする（追いだき）

浴室リモコン　台所リモコン　ぬるく感じた浴槽のお湯を沸かします。

⚠警告	●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯加減を手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。
⚠注意	●追いだき運転を行う前に、浴槽の循環口上部から5㎝以上、お湯（水）が入っていることを確認する。 ●浴室リモコンで追いだき運転を何度も繰り返さない。追いだき運転を繰り返すと、最高約50℃まで追いだきします。やけどにご注意ください。

1 **ON/OFF**ボタンを「ON」にし、**追いだき**ボタンを押す

給湯温度40℃です

おふろを沸かします

ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。
優先にランプ［緑］も点灯します。
台所リモコンから追いだきをする場合は、ふろ・給湯トップ画面→ふろ設定→追いだきをタッチします。
追いだきランプ［橙］が点灯します。
台所リモコンでは追いだき→**追いだき**［橙］に変わります。
熱源機の燃焼中は🔥を表示します。

【以下の条件で沸き上げて自動で停止します】

浴室リモコンで操作	浴槽のお湯の温度＋2℃まで沸かします。（追いだき時の最高温度：約50℃） 浴槽のお湯の温度が設定したふろ温度より2℃以上低い場合は、設定したふろ温度まで沸かします。
台所リモコンで操作	設定したふろ温度まで沸かします。

もっと熱く　追いだき運転終了後に浴室リモコンの**追いだき**ボタンを押す

追いだき停止　**追いだき**ボタンを押す

🔥が消え、追いだきランプ［橙］が消灯します。
台所リモコンでは**追いだき**［橙］→追いだきに変わります。
追いだき運転を終了します。

お願い

●浴室リモコンの**追いだき**ボタンは長く（5秒以上）押さないでください。入浴中に**追いだき**ボタンを5秒以上長押しすると追いだきランプが点滅し、長期間使用しない場合に熱源機から水を抜くための状態になります。誤って長押しした場合は、もう一度**追いだき**ボタンを押してください。
アラーム番号「032」が表示された場合は**ON/OFF**ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にするとアラームは解除されます。追いだきをする場合は、再度**追いだき**ボタンを押してください。
●給湯栓やシャワーを使用して、浴槽へお湯（水）を入れながら追いだきをしないでください。アラーム番号が表示される場合があります。

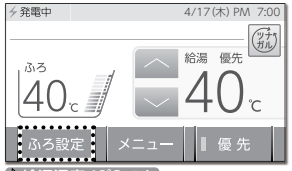
メモ

●台所リモコンで追いだきをタッチすると、台所リモコンでは**"おふろを○℃**（設定したふろ温度）**に沸かします"**と音声ガイドが流れ、浴室リモコンでは警告音のあと**"おふろを沸かします"**と音声ガイドが流れます。
●ふろ自動・半身浴運転のお湯張り中は、**追いだき**ボタンを使用できません。押すと"ピピピッ"と受け付け禁止音が鳴ります。

■浴槽のお湯を増やす（たし湯）

浴室リモコン　少なく感じた浴槽のお湯を増やします。

1 **ON/OFF**ボタンを「ON」にし、ふろ設定をタッチする



給湯温度40℃です

ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。
優先にランプ［緑］も点灯します。

2 たし湯をタッチする

お湯をたします

たし湯→**たし湯**［赤］に変わります。
熱源機の燃焼中は🔥を表示します。
たし湯運転では、ふろ温度のお湯を約24ℓ入れます。

もっと増やす　たし湯運転終了後にふろ設定→たし湯をタッチする

たし湯停止　ふろ設定→たし湯をタッチする

🔥が消えます。
たし湯［赤］→たし湯に変わり、たし湯運転を終了します。

お知らせ

●ふろ待機を「OFF」（→P.85）に設定の場合
・給湯・シャワーを使用中にたし湯運転をすると、給湯・シャワーは設定したふろ温度で出湯されます。このときリモコンに表示の給湯温度は変わりません。設定したふろ温度が高いときに、給湯・シャワーを使用される場合はご注意ください。
・たし湯運転が先に終了しても出湯中のお湯の温度は設定したふろ温度のままで、リモコンに表示の給湯温度には戻りません。リモコンに表示の給湯温度に戻すには、給湯・シャワーを一度止めてから再度出湯してください。
・給湯温度を50℃以上に設定している場合は、たし湯運転終了時に**"給湯温度○℃です　熱い温度にセットされました注意してください"**と、音声ガイドが流れます。ただし、たし湯運転と給湯・シャワーを同時に使用し、たし湯運転が先に終了した場合は給湯・シャワー停止時に音声ガイドが流れます。
・たし湯運転を一時中断（待機）させて、給湯・シャワーをリモコンに表示の給湯温度で出湯する設定（ふろ待機を「ON」）もできます。（→P.85）
●夏場などで水温が高いときは、ふろ温度をぬるめに設定すると、たし湯時に設定したふろ温度より高い湯温になる（燃焼マークを表示しない）場合があります。

メモ

●ふろ自動・半身浴運転のお湯張り中は、たし湯を使用できません。押すと"ピピピッ"と受け付け禁止音が鳴ります。

おふろに入ってできること

■浴槽のお湯に水をたす（ぬるく）

浴室リモコン　熱く感じた浴槽のお湯をぬるくします。

1 **ON/OFF**ボタンを「ON」にし、ふろ設定をタッチする

給湯温度40℃です

ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。
優先にランプ［緑］も点灯します。

2 ぬるくをタッチする

水をたします

ぬるく→ぬるく［青］に変わります。
ぬるく運転では、水を約12ℓ入れます。

もっとぬるく　ぬるく運転終了後にふろ設定→ぬるくをタッチする

ぬるく停止　ふろ設定→ぬるくをタッチする

ぬるく［青］→ぬるくに変わり、ぬるく運転を終了します。

お知らせ

- ぬるく運転中に給湯・シャワーを使用すると、ぬるく運転は一時中断します。給湯・シャワーを終了するとぬるく運転を再開します。
- 給湯・シャワーの使用中やふろ自動・半身浴運転のお湯張り中は、ぬるくを使用できません。タッチすると“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴ります。

メモ

- ぬるく運転では自動的に水を約12ℓ入れます。途中で湯加減を確かめてください。

入浴お知らせ機能

入浴お知らせ機能とは

入浴お知らせ機能（全自動タイプの熱源機で使用できます）

ご利用していただくための条件

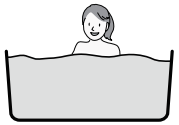
1. **ON/OFF**ボタンが「ON」、および入浴お知らせ機能が「ON」になっていること注1
2. ふろ自動（半身浴含む）運転が完了していること注2

注1：工場出荷時の設定は「OFF」になっています。
注2：ふろ自動運転の保温中以外でも「入浴お知らせ機能」を利用できますが、浴槽のお湯の水位が循環口より下に一度でも下がった場合は作動しません。

入浴お知らせ機能には、2つの機能があります。

1. 入浴時間をメロディーでお知らせする機能

あらかじめ設定した時間が経過すると、浴室リモコンからお知らせします。



入浴を検知すると、経過時間のカウントが始まります。
※浴槽から出たり、立ち上がったりした場合、カウントはリセットされます。

設定時間が経過すると、メロディーでお知らせします。
また、継続して入浴していると、浴槽から出るまで5分ごとにお知らせします
※メロディーでお知らせ中にリモコンのON/OFFボタンを押すと、鳴っているメロディーを停止します。（ON/OFFボタンの「OFF」にはなりません）

2. 台所リモコンに入浴表示をする機能

入浴を検知している間は、台所リモコンに入浴中を示す表示が出るため、浴室に行かなくても誰かが入浴中であることがわかります。

※浴槽から出て、洗い場にいる間は表示しません。
※入浴中、浴室リモコンには入浴中を示す表示はありません。

こんな場合は利用できないことがあります

入浴お知らせ機能は浴槽の水位上昇を検知して行いますので、以下の場合には、機能を利用できないことがあります。

［入浴表示が出ない／消えない］
- ◎浴槽のお湯が満水状態で入浴する
- ◎ゆっくりお湯に入る／出る
- ◎体重が軽い方や、お湯のつかりが浅い
- ◎浴槽のサイズが大きい
- ◎循環口より下に浴槽のお湯の水位が下がる

［設定時間が経過してもメロディーが鳴らない］
- ◎追いだき・ぬるく・たし湯（自動保温中の動作を含む）などを行う
- ※上記動作中は、経過時間のカウントが一時停止します。各動作終了後にカウントを再開するため、実際の時間より、多く時間がかかります。

［勝手に入浴表示が出る／消える］
- ◎浴槽に蛇口やシャワーでお湯（水）を足したり、浴槽からお湯を抜いたりする
- ◎体を大きく動かしたり、水面を大きく波立たせる
- ◎複数人で同時に入浴する

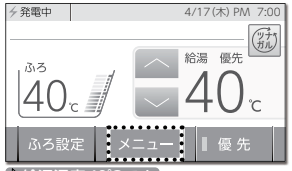
入浴お知らせ機能

■入浴お知らせ機能を「ON」にする
（全自動タイプの熱源機の場合）

浴室リモコン

入浴時間をお知らせする機能です。
台所リモコンでは入浴中かどうかの確認ができます。

1 ON/OFFボタンを「ON」にし、メニューをタッチする

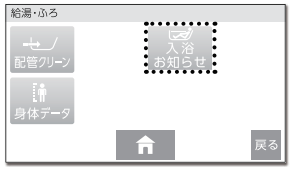


給湯温度40℃です

ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。
優先にランプ［緑］も点灯します。

2 給湯・ふろをタッチする

入浴お知らせをタッチする



3 入浴お知らせをタッチし、「ON」にする

お知らせタイマーを変更する場合は、∧・∨をタッチする

※工場出荷時、入浴お知らせは「OFF」、お知らせタイマーは「30分」に設定されています。
※お知らせタイマーは、5分～120分の範囲で設定できます。5分単位で設定します。

入浴を検知すると

台所リモコンのふろ・給湯トップ画面に、入浴中であることを表示します。

「OFF」にする メニューをタッチし、2～3と同様の操作をする

メモ
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 入浴お知らせ機能のメロディー音の大きさは変更できません。音量「1」以下に設定しても、音量「2」で流れます。

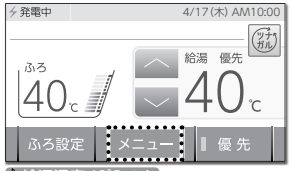
健康機能を利用する前に

■身体データを登録する

浴室リモコン

体脂肪率や消費カロリーの測定前に、身体データを登録しておくと便利です。
スマートフォンアプリからも登録ができます。

1 ON/OFFボタンを「ON」にし、メニューをタッチする

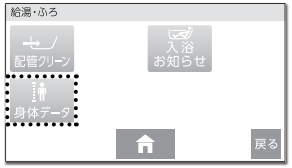


給湯温度40℃です

給湯・ふろをタッチする

ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。
優先にランプ［緑］も点灯します。

2 身体データをタッチする



登録する番号をタッチする

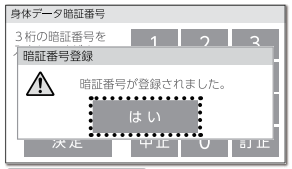
3 暗証番号を登録する場合は暗証番号設定／変更をタッチする

上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください

※身体データNo.○画面で中止をタッチすると、身体データ選択画面に戻ります。
※暗証番号を登録しない場合は4（→P.34）に進んでください。

数字ボタンで3桁の暗証番号を入力し、決定をタッチする

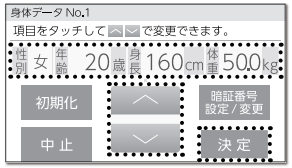
はいをタッチする



セットされました

※暗証番号は000～999までの数字で登録できます。
※身体データ暗証番号画面は約30秒操作がないと身体データ選択画面に戻ります。
3桁の暗証番号を入力していた場合、決定をタッチしなくても、**"セットされました"**と音声ガイドが流れ、暗証番号が登録されます。

4 性別・年齢・身長・体重をタッチし ︿・﹀で変更、決定をタッチする



続けてデータを登録する場合は番号をタッチし、3(→P.33)へ

セットされました

※ をタッチすると、トップ画面に戻ります。
※戻るをタッチすると給湯・ふろメニューに戻ります。
※身体データNo.○画面で中止をタッチすると、身体データ選択画面に戻ります。
※決定をタッチしなくても、約30秒操作がないと設定を完了し、トップ画面に戻ります。

セットされました

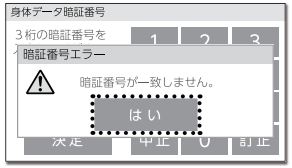
項目	年齢(歳)	身長(cm)	体重(kg)
設定範囲	10～80	100～220	10.0～150
設定単位	1歳単位	1cm単位	100kg未満：0.1kg単位 100kg以上：1kg単位 ※長押しすると1kg単位で増減します。

※年齢・身長・体重を設定するときに、︿または﹀をタッチしたままにすると連続して数値が変わります。
※︿・﹀は各設定の表示が点滅している間にタッチしてください。

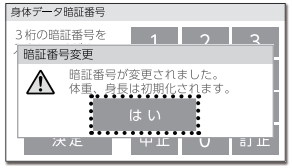
メモ
- 工場出荷時の身体データ1～5には、性別女性、年齢20歳、身長160cm、体重50kgとすべて同じ仮データが登録されています。
- 設定範囲外に設定しようとすると"ピピピッ"と警告音が鳴ります。
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

□暗証番号を間違えたとき

1 はいをタッチする
再度、暗証番号を入力する



3回間違えると、登録済みの体重・身長が初期化されます

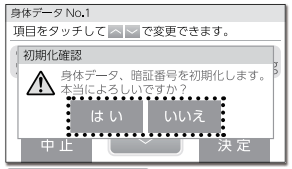


性別・年齢は初期化されず、残ります。
間違えると、3回目に入力した番号を暗証番号として記憶します。
暗証番号を変更する場合は身体データ画面で暗証番号設定/変更をタッチして登録します。

■身体データの初期化

1 初期化をタッチする

初期化する→はいをタッチする
初期化しない→いいえをタッチする



初期化されました (初期化した場合)

メモ
- 初期化を行うと「登録なし」になり、工場出荷時の性別女性、年齢20歳、身長160cm、体重50kgの仮データに戻ります。

体脂肪測定は全自動タイプの熱源機のみ測定できます

■体脂肪率について

体脂肪率測定の原理

人体を構成する骨や筋肉は水に沈み、脂肪は水に浮くことがわかっています。
この原理から、人体の重さ（体重）と容積（体積）の比を求めることにより体脂肪率を導き出すことができます。

$$体脂肪率(\%) = \frac{体脂肪量(kg)}{体重(kg)} \times 100$$

骨・筋肉の比重は1.2～3.0
体脂肪の比重は0.9
身体密度（体重／体積）と体脂肪には一定の関係が存在します。

この機器は、入浴中の首下体積と入力していただく個人データ（性別・年齢・身長・体重）から測定者の体全体の体積を求め、体重との関係から体脂肪率を求めます。

体脂肪率の目安（%）

傾向	低い	標準	やや高い	高い
男性体脂肪率	15未満	15～20	20～25	25以上
女性体脂肪率	20未満	20～25	25～30	30以上

精度よく体脂肪率を測定するには

①入浴中にお湯につかっている部分を首から下の体積としているため、体積測定中に手足の一部を水面から出してしまうと誤差が大きくなります。
②入浴中の水位上昇値から体積を求めます。測定中はできるだけ体を動かさないでください。
測定できなかったり、測定に時間がかかったりします。
③測定中は普通に呼吸をしてください。大きく息を吸ったり、吐いたりすると測定誤差が大きくなります。
④体重は時間帯、食事の前後で変わります。
体脂肪率測定時は、そのたびに体重を入力していただくと測定誤差が小さくなります。

体脂肪測定について

⚠警告	●減量や運動療法などを行う場合は、自分だけで判断せず、医師か専門家の指導を必ず受けてください。自己判断は、健康を害するおそれがあります。
⚠注意	●業務用（病院やスポーツジムなど）には使用しないでください。業務用に要求される機能は備えていません。 ●この機器は薬事法に定めた医療用具ではありません。 ●測定した体脂肪率はあくまでも、目安としてお考えください。

お知らせ
- この熱源機は正確に体脂肪率を測定するため、施工時に体脂肪率測定に必要な浴槽形状の読み取りを行います。浴槽形状の読み取りはデータとして電装基板に記憶されます。そのため、電装基板などの部品交換をした場合は、再度浴槽形状の読み取りを行うため、体脂肪率に変化が生じる場合があります。
- 体脂肪率の測定値は入浴のしかたにより誤差が大きくなりますので、慣れるまでの数日間の値は参考値としてお考えください。
- 体脂肪率を測定するには、まず個人データの入力（性別・年齢・身長・体重）が必要です。**■身体データを登録する**（→P.33～34）をご覧になり、登録を行ってください。

お願い
- 浴槽の形状によっては誤差が大きくなる場合があります。市販の浴槽以外（例えば、岩ぶろのように内側がデコボコしているもの、市販の1600タイプ（内寸1400×800）の浴槽より大きい浴槽）を使用しないでください。
- 次のような方は、本来の体脂肪率と、大きな差がでることがあります。体脂肪率の変動の傾向をチェックする目的でお使いください。

■体脂肪率を測定する

浴室リモコン

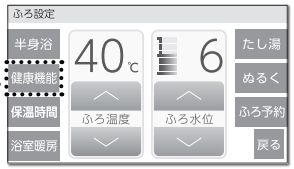
おふろに入りながら、体脂肪率を測定します。
全自動タイプの熱源機でふろ自動運転の保温中に測定できます。

まずは確認

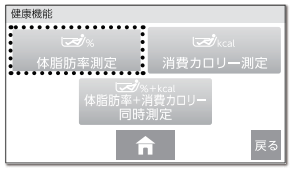
◎全自動タイプの熱源機ですか？
◎ふろ自動運転の保温中ですか？
（ふろ自動ランプが［緑］で点灯、30cm以上のふろ水位設定（→P.25）になっている）

1 ふろ設定をタッチする

健康機能をタッチする



2 浴槽から出た状態で、体脂肪率測定をタッチする



体脂肪率測定を始めます
浴槽の外でしばらくお待ちください

体脂肪率＋消費カロリー同時測定は、体脂肪率の測定途中から消費カロリーの測定（→P.38）も始めます。
中止したい場合は**中止**をタッチします。

ゆっくりと入浴してください

メモ

- 測定中、湯面が長時間安定しない場合は**“もう一度やり直してください”**と音声ガイドが流れ、体脂肪率測定を停止します。
- 測定中は浴槽へのたし湯、お湯のくみ出しをしないでください。湯量の変化により、正確な測定ができません。
- 測定中は保温中の沸かし直し・たし湯を行いません。
- 測定中に**追いだき**ボタンを押すと体脂肪率測定を停止し、追いだき運転を始めます。
- 体脂肪率測定はなるべく同じ条件（同じ時間帯など）で行うことをおすすめします。
- 測定中に**通話**ボタンを押すと体脂肪率測定を停止し、通話を始めます。

3 あなたの番号をタッチする

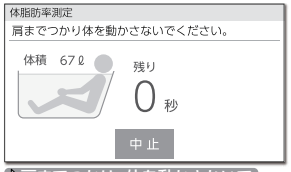
あなたのデータを選択してください

ゲスト：1回限りのデータです。
登録したデータは残りません。
1～5：登録したデータは初期化するまで残ります。

決定をタッチする
※データの修正が必要な場合は、測定のたびに入力してください。

上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください

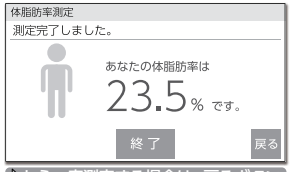
身体データが未登録でも、画面をタッチしてその場で登録できます。
■身体データを登録する（→P.33～34）をご覧になり、登録を行ってください。
※🔒を表示しているデータを選択すると、暗証番号入力の画面に移ります。
※身体データNo.○画面で**中止**をタッチすると、身体データ選択画面に戻ります。



肩までつかり、体を動かさないでください

湯面が安定すると5・4・3・2・1とカウントダウンを表示します。
カウントダウン中に体を動かすなどして、湯面が安定しないと
体を動かさないでください
と音声ガイドが流れ、再度5からカウントをやり直します。

4 カウントダウン終了の約3秒後に体脂肪率を表示します



もう一度測定する場合は、戻るボタンを押してください

体脂肪率の測定結果に合わせて、測定完了音が流れます。

体脂肪率	完了音	体脂肪率	完了音
0～5%未満	1回	20～25%未満	5回
5～10%未満	2回	25～30%未満	6回
10～15%未満	3回	30～35%未満	7回
15～20%未満	4回	35%～	8回

※**終了**をタッチすると、ふろ・給湯トップ画面に戻ります。 体脂肪測定を終わります
※**戻る**をタッチすると、選択した身体データ画面まで戻り、測定をやり直します。

□暗証番号入力の画面を表示したときは

1 数字ボタンで3桁の暗証番号を入力し決定をタッチする

数字ボタンであなたの暗証番号3桁を入力してください

決定をタッチすると、身体データ画面に移りますが、**“上下ボタンで入力して～”**の音声は流れません。
暗証番号を間違えた場合は、**□暗証番号を間違えたとき**（→P.34）をご覧ください。

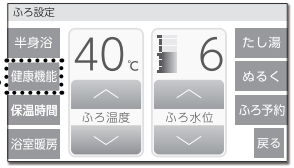
■消費カロリーを測定する

浴室リモコン　おふろに入りながら、消費カロリーの測定をします。

⚠警告	●減量や運動療法などを行う場合は、自分だけで判断せず、医師か専門家の指導を必ず受けてください。自己判断は、健康を害するおそれがあります。
⚠注意	●業務用(病院やスポーツジムなど)には使用しないでください。業務用に要求される機能は備えていません。 ●この機器は薬事法に定めた医療用具ではありません。 ●表示された消費カロリーはおよその値ですのであくまでも、目安としてお使いください。

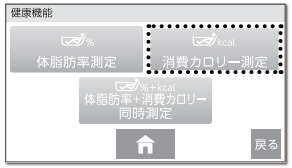
1 ふろ設定をタッチする

健康機能をタッチする



消費カロリー測定は、ふろ自動運転の保温中でなくても、測定できます。

2 消費カロリー測定をタッチする



3 あなたの番号をタッチする

カロリー測定を始めます
あなたのデータを選択してください

ゲスト：1回限りのデータです。
登録したデータは残りません。
1～5：登録したデータは初期化するまで残ります。

決定をタッチする

上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください

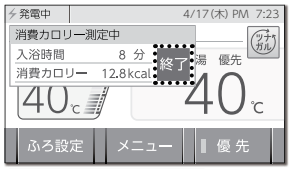
身体データが未登録でも、画面をタッチしてその場で登録できます。

■身体データを登録する
(→P.33～34)をご覧になり、登録を行ってください。

※🔒を表示しているデータを選択すると、暗証番号入力の画面に移ります。
※身体データNo.○画面で 中止 をタッチすると、身体データ選択画面に戻ります。

消費カロリー測定を開始します。
※測定中は、1分ごとにチャイムが鳴ります。
※消費カロリーは、終了の操作をしない限り90分間測定します。

測定終了　終了をタッチする



カロリー測定を終わります

※測定開始から90分経過した場合は自動的に終了します。

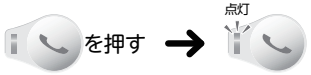
お知らせ

●消費カロリーを測定する際、長時間の入浴には注意してください。のぼせるなどの原因になります。
●全自動タイプの熱源機をご利用の場合
・測定開始から浴槽に入っている時間で消費カロリーを測定します。(浴槽から出ている間も、測定画面の表示は中断しません)
・浴槽の水位が下がる(お湯をくみ出す、お湯へのつかり方が浅くなるなど)と、測定を中断・停止する場合があります。
・ふろ自動・追いだき・たし湯・ぬるくなど循環口からお湯(水)が出る動作中に浴槽に入った場合や、ゆっくりと浴槽に入った場合は、測定が始まらないことがあります。
●自動タイプの熱源機をご利用の場合
・測定開始からの経過時間で消費カロリーを測定します。

■インターホン機能

リモコンを使って通話ができます。
※リモコンの「ON」/「OFF」(「入」/「切」) に関係なく利用できます。

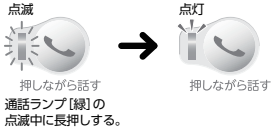
□浴室から台所(増設)への呼び出し・通話をする



チャイムが約5秒間鳴り、通話ランプ[緑]が点灯します。
鳴り終わったら、通話ランプ[緑]の点灯中(約30秒間)に浴室リモコンに向かって話します。

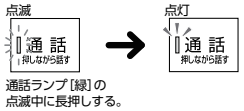
チャイムが鳴り、浴室リモコンからの声が聞こえます。
台所(増設)リモコンの通話ランプ[緑]が点滅します。

台所リモコンで応答する



通話ランプ[緑]の点滅中に**通話**ボタンを長押しすると、点滅から点灯に変わります。
通話ボタンを押したまま、台所リモコンに向かって話します。
※**通話**ボタンから指を離すと、再び通話ランプ[緑]が点滅し、浴室リモコン側からの声が聞こえるようになります。

増設リモコンで応答する



通話ランプ[緑]の点滅中に**通話**ボタンを長押しすると、点滅から点灯に変わります。
通話ボタンを押したまま、増設リモコンに向かって話します。
※**通話**ボタンから指を離すと、再び通話ランプ[緑]が点滅し、浴室リモコン側からの声が聞こえるようになります。

台所(増設)リモコンからの声が聞こえている(台所(増設)リモコンで通話ボタンを押している)間は、浴室リモコンの通話ランプ[緑]が点滅します。
点滅が点灯に変わると、浴室リモコンから台所(増設)リモコンへ通話ができます。

メモ

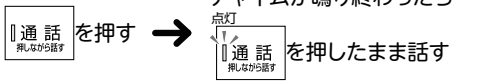
- 操作しているリモコンの通話ランプ[緑]点灯中(自分が話している間)は、通話相手の声が聞こえません。(両方から同時に話すことはできません)
- 通話の際は、浴室などの扉を閉めてください。扉を開けたまま通話すると、ハウリング(キーンという大きな音がする現象)が起きることがあります。
- 台所(増設)リモコンの通話終了後、約30秒経過するとインターホン機能は終了します。(通話ランプ[緑]の点滅が消えます)
- 増設リモコン⇔台所リモコン間でも、通話ができます。
- リモコンとは30cm前後の距離で話してください。リモコンに近づき過ぎると音声が割れることがあります。
- 通話中にリモコン画面のタッチやボタンを操作したり、リモコンをたたいたりすると、通話先のリモコンからノイズ音や大きな音が出ますが、故障ではありません。
- 通話中に"プツプツ"と音がする場合がありますが、故障ではありません。
- リモコンの周囲で騒音があると、騒音により通話中の音が聞こえにくくなります。

□台所(増設)から浴室への呼び出し・通話をする

【台所リモコンから通話をする】

チャイムが約5秒間鳴ります。
鳴り終わったら、**通話**ボタンを押したまま台所リモコンに向かって話します。
※**通話**ボタンから指を離すと、通話ランプ[緑]が点滅し、浴室リモコン側からの声が聞こえるようになります。

【増設リモコンから通話をする】



チャイムが約5秒間鳴ります。
鳴り終わったら、**通話**ボタンを押したまま増設リモコンに向かって話します。
※**通話**ボタンから指を離すと、通話ランプ[緑]が点滅し、浴室リモコン側からの声が聞こえるようになります。

チャイムが鳴り、台所(増設)リモコンからの声が聞こえます。
浴室リモコンの通話ランプ[緑]が点滅します。

浴室リモコンで応答する

通話ランプ[緑]が点滅から点灯に変わったら、通話ランプ[緑]の点灯中(約30秒間)に浴室リモコンに向かって話します。

通話を止める

【浴室リモコンで止める】

通話ランプ[緑]点灯中に

を押す

【台所リモコンで止める】

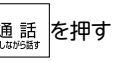
通話ランプ[緑]点滅中に

を押す

押しながら話す

【増設リモコンで止める】

通話ランプ[緑]点滅中に



を押す

■浴室・台所リモコンで音楽を聴く

浴室リモコン　台所リモコン

インターホン機能を利用して、浴室・台所リモコンへ音楽を流すことができます。

まずは確認

◎台所リモコンの、定格入力（2V）以下の音楽プレーヤーなどを使用していますか？
定格を超える音楽プレーヤーなどは故障の原因になります。その場合の修理費は保証期間内でも有料となります。

◎音楽プレーヤーなどに出力端子（イヤホン端子、またはヘッドホン端子など）がありますか？

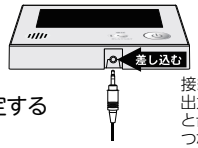
◎音楽プレーヤーなどは、プラグのグランド端子がアースに接続されるタイプではないですか？
グランド端子がアースに接続されるタイプのものは使用できません。

◎台所リモコンの入力端子は**φ3.5ステレオミニプラグ**です。台所リモコンの入力端子と、音楽プレーヤーの出力端子の両方に適合する接続コードを用意していますか？
マイク用の抵抗入りの延長コードは使用しないでください。

◎音楽プレーヤーなどはガスレンジの近くや、電子レンジの近くに置かれていませんか？
使用中に雑音が聞こえることがあります。

そして準備

台所リモコンの入力端子に
音楽プレーヤーを接続する
音楽を聴きたいリモコンで設定する



接続コードのプラグを、音楽プレーヤーなどの出力端子（イヤホン端子やヘッドホン端子など）と台所リモコンの入力端子にしっかり差し込み、つなげます。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。
※リモコンが「ON」の状態でプラグを差し込むと音が鳴り、**“セットされました”**と音声が流れます。
トップ画面に♪を表示します。

お願い

●差し込んだプラグには無理な力を加えないでください。破損する場合があります。
●音楽プレーヤーなどの取り扱いについては、それらの取扱説明書の内容をお守りください。
●音楽プレーヤーなどを接続コードから外す場合は、必ず**■音楽を停止する**（→P.44）の操作を行ってください。
●リモコンを「OFF」にしたり、φ3.5ステレオミニプラグを抜いたりしても音楽再生は停止しますが、機器の故障の原因になりますので**■音楽を停止する**（→P.44）の操作を行ってください。

メモ

●リモコンから流れる音は、音楽プレーヤーなどの音声出力の種類に関係なく、モノラル（L＋R）で聴こえます。
●音楽再生中にリモコンの動作信号の通信が行われると、ノイズが聞こえる場合があります。
●台所リモコンの周囲の音が、浴室リモコンからわずかに聞こえることがありますが、異常ではありません。
●音楽プレーヤーなどと台所リモコン間の接続コードは、その長さが長いほど、音質が低下する傾向があります。
●音楽プレーヤーなどがステレオの場合、モノラルコードやモノラルのアダプターなどを使用すると、リモコンから聴こえる音はステレオのLチャンネルのみになります。

□音楽機能の仕様について

音　質	モノラル（L+R）
音量設定	0無音～10　11段階
スピーカー定格出力	0.5W
定格入力	最大入力レベル：2V以下 入力インピーダンス：81.2kΩ以下

♪音楽を聴く

1 メニューをタッチする

音楽をタッチする

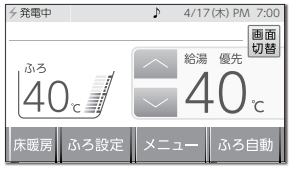
音楽は、台所リモコンの入力端子にプラグが差し込まれていないと“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、操作できません。

2 外部入力をタッチし、「ON」にする

音楽音量：∧・∨で再生音量を変更できます。
0（無音）～10（大）までの11段階で設定できます。
※工場出荷時は「5」に設定されています。

優先再生：音楽→再生中は音声ガイドが流れません。ただし、通話や警告音声は再生中でも流れます。
音声→再生中の音楽を中断して、リモコン操作の音声ガイドが流れます。（工場出荷時）

3 音楽プレーヤーを再生する



外部入力を「ON」にしたリモコンの、♪が点滅します。
※音楽再生中でもインターホン機能は使用できます。
※外部入力を「ON」にして1時間経過すると、切り忘れ防止がはたらき、外部入力を「OFF」にします。

お知らせ

●外部入力を「ON」に設定しているとリモコンの操作音は聞こえません。優先再生「音楽」に設定すると、音声ガイドも流れません。
●外部入力「ON」・優先再生「音楽」の状態で、接続コードから音楽プレーヤーなどを外しても自動で外部入力「OFF」にはなりません。切り忘れ防止がはたらくまで（外部入力を「ON」にしてから約1時間）は、リモコンの音声は聞こえないままです。この場合は、**■音楽を停止する**（→P.44）の操作を行ってください。

メモ

●リモコンからは音楽プレーヤーなどの再生・停止・選曲などができません。
●お使いの音楽プレーヤーなどの出力装置の種類により、音の大きさに違いがあります。特に、最初にお使いになるときには、音楽プレーヤーなどと台所リモコンの両方で音量の調整をすることをおすすめします。
●音楽プレーヤーなどの音量を小さめにしてから再生し、音割れ・音の大きさの調整は音楽プレーヤー側で行ってください。（音楽プレーヤーなどの出力装置の操作方法は、それらの取扱説明書を参照してください）
●音楽プレーヤーなどの音が大きすぎると、台所リモコンの音楽音量を下げても音が割れることがあります。
●外部入力・音楽音量・優先再生の設定は連動していません。それぞれのリモコンで設定します。
●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

♪音楽を聴く

■音楽を停止する

浴室リモコン　台所リモコン　音楽機能を終了します。停止操作は、音楽を再生しているリモコンで行います。

1 音楽プレーヤーを停止する

2 メニュー→音楽をタッチする

外部入力をタッチし、「OFF」にする

トップ画面では、♪の点滅が止まります。

3 台所リモコンの入力端子からプラグを抜く

♪が消えます。

お願い

●プラグを抜くときはプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると破損する場合があります。

メモ

●リモコンの操作では、音楽プレーヤーなどの再生は止まりません。音楽プレーヤーなどで停止操作を行ってください。

お知らせ機能

■キッチンタイマー

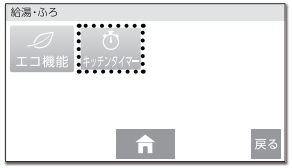
台所リモコン　台所リモコンを、キッチンタイマーとして使用します。

1 ON/OFFボタンを「ON」にし、メニューをタッチする

給湯・ふろをタッチする

ON/OFFランプ[緑]が点灯し、優先を表示します。

2 キッチンタイマーをタッチする



3 ∧・∨でタイマー時間を変更する

※∧・∨をタッチしたままにすると、1分単位で連続してタイマー時間が増え(減り)ます。

スタート｜ストップをタッチする

タイマー時間は30秒単位で、最大60分まで設定できます。
∧はタイマー時間が増えます。
∨はタイマー時間が減ります。
カウントダウンが終了すると、チャイムでお知らせします。

タイマー停止　スタート｜ストップをタッチする

カウントダウン中に停止すると、カウントをリセットし、タイマー時間を最初に戻します。

メモ

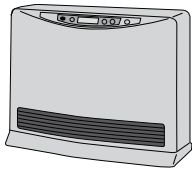
●キッチンタイマー画面は約30秒経過すると、ふろ・給湯トップ画面に変わります。
●設定したタイマー時間は、次回変更するまで記憶していますが、停電などで通電が止まったときには「00分00秒」に戻ります。
●音量を消音に設定すると、カウントダウン終了時にチャイムのお知らせ音が鳴りません。

■暖房運転をする（暖房端末機器で行う）
（リモコンの操作はありません）

暖房端末機器の運転／停止をします。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

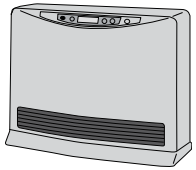
〈暖房端末機器に運転スイッチがあり、信号線を接続している場合〉

運転する　暖房端末機器の運転スイッチを「入」にする



熱源機の燃焼中は🔥を表示します。

停止する　暖房端末機器の運転スイッチを「切」にする



メモ
●暖房運転中はリモコンの「ON」/「OFF」に関係なく、暖房端末機器の運転状態により燃焼マークがついたり消えたりします。
●暖房端末機器の運転・温度調節の方法などについては、暖房端末機器の取扱説明書をご覧ください。

■暖房運転をする（台所リモコンで行う）

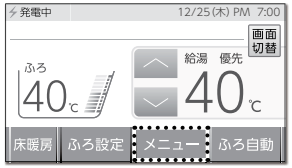
台所リモコン

台所リモコンを使用して、暖房の運転／停止をします。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

〈暖房端末機器に運転スイッチがない場合や信号線を接続していない場合〉

まずは準備　暖房端末機器のバルブを開ける

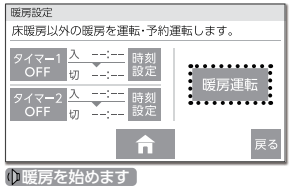
1 メニューをタッチする



暖房をタッチする

2 暖房をタッチする

3 暖房運転をタッチする



暖房運転→**暖房運転**［橙］に変わります。
トップ画面に暖房中（♨）を表示します。
※暖房または床暖房の予約が「ON」になっていると♨の表示をせず、⏲♨や⏲♨を表示します。
熱源機の燃焼中は🔥を表示します。

暖房停止　メニュー→暖房→暖房→暖房運転をタッチする
暖房を終わります

暖房端末機器のバルブを閉める

暖房運転［橙］→暖房運転に変わり、暖房運転を終了します。
トップ画面の暖房中（♨）が消えます。

メモ
●暖房運転中はリモコンの「ON」/「OFF」に関係なく、暖房端末機器の運転状態により燃焼マークがついたり消えたりします。
●暖房端末機器の運転・温度調節の方法などについては、暖房端末機器の取扱説明書をご覧ください。

■暖房の予約運転をする

台所リモコン

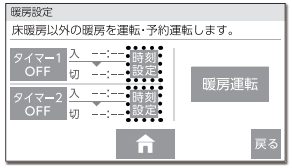
あらかじめ決めた時刻に暖房運転を開始します。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

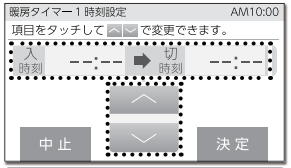
〈暖房端末機器に運転スイッチがない場合や信号線を接続していない場合〉

1 メニュー→暖房→暖房をタッチする

2 時刻設定をタッチする

入時刻または切時刻をタッチし、∧・∨で時刻を変更する





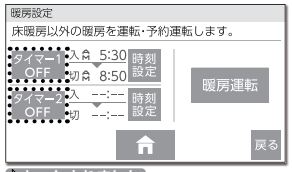
上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください

∧は時刻が進みます。
∨は時刻が戻ります。
時刻は10分単位で入力できます。
AM(午前)/PM(午後)に注意してください。
PM11:50とAM12:00の間には「--:--」を表示します。

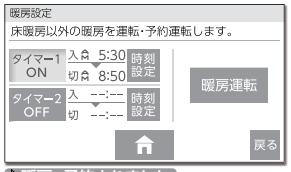
※暖房予約は「タイマー1」と「タイマー2」の2つの時間帯で設定できます。
※∧・∨は1回タッチすると10分単位で、タッチしたままにすると1時間単位で進み(戻り)ます。

3 決定をタッチする

4 タイマーOFFをタッチし、「ON」にする



セットされました



暖房、予約されました

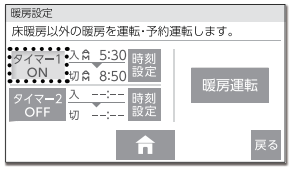
タイマーOFF→タイマーON[青]に変わります。
戻るをタッチすると、暖房メニューに戻ります。
をタッチすると、トップ画面に戻ります。

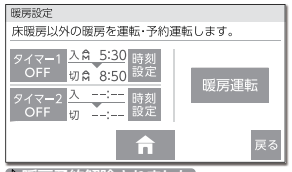
トップ画面に暖房予約中()を表示します。
※床暖房の予約が「ON」になっていると の表示をせず、を表示します。

予約解除

1 メニュー→暖房→暖房をタッチする

2 タイマーONをタッチし、「OFF」にする





暖房予約解除されました

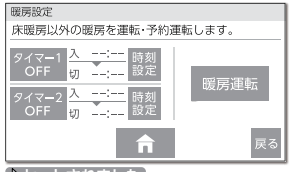
タイマーON[青]→タイマーOFFに変わります。
トップ画面の暖房予約中()が消えます。

□タイマー時刻をリセットする

タイマー時刻をリセットします。

1 メニュー→暖房→暖房→時刻設定をタッチする

2 「--:--」に設定し、決定をタッチする



セットされました

「--:--」はPM11:50とAM12:00の間に表示します。

メモ

- 現在時刻の設定がされていない場合には、暖房の予約運転が利用できません。操作をしようとしてボタンをタッチすると、"ピピピッ"と受け付け禁止音が鳴ります。必ず現在時刻を設定してください。
- 暖房予約は、「タイマー1」と「タイマー2」の2つの時間帯で設定できます。
- 予約時刻の初回は「--:--」を表示しますが、次回からは前回設定した時刻を示します。
- 入時刻を「--:--」とし、切時刻のみ設定することで、暖房切予約として使用することができます。また、入時刻のみ設定し、切時刻を「--:--」とすることで、暖房入予約として使用することもできます。
- 設定した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
- すでに予約済みの時刻を変更したい場合も同様の操作で予約時刻を変更してください。
- 暖房の予約を「ON」にすると、停電などで現在時刻が「--:--」になってしまったり予約解除をしたりしなければ、毎日同じ時間に自動で暖房運転を行います。

■床暖房セーブモード運転の設定を変更する

台所リモコン

エアコンと併せてのご使用におすすめの機能です。(138-T472型)
床暖房セーブモード「ON」の場合、温度レベルは4段階です。
※イラストは、床暖房が3系統接続されている場合で説明します。

床暖房セーブモードとは

床暖房とエアコンを併用運転することにより、省エネを目指した運転モードです。
お部屋の空気はエアコンであたため、床暖房は床面をあたためるために能力を抑えて運転します。
また、床暖房の能力を抑えているため、春先や秋口など、床暖房があたたまりすぎると感じるときにもおすすめです。

床暖房セーブモード運転をする

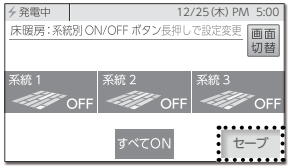
■床暖房運転をする(→P.52)の操作をする

床暖房セーブモードで運転を開始します。
※工場出荷時は、床暖房セーブモード「ON」に設定されています。

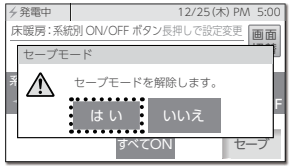
床暖房セーブモード「OFF」にする

1 画面切替をタッチし、床暖房をタッチする

セーブをタッチする



2 はいをタッチする

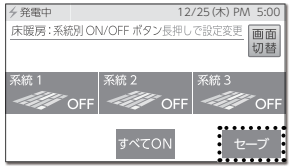


セーブ[緑]→セーブに変わり、床暖房セーブモード「OFF」になります。
操作後、約30秒経過すると、床暖房トップ画面に切り替える前の画面に戻ります。

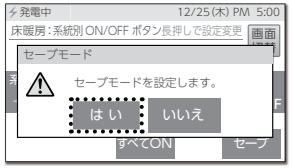
床暖房セーブモード「ON」にする

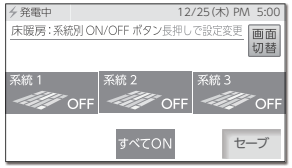
1 画面切替をタッチし、床暖房をタッチする

セーブをタッチする



2 はいをタッチする





セーブ→セーブ[緑]に変わり、床暖房セーブモード「ON」になります。
操作後、約30秒経過すると、床暖房トップ画面に切り替える前の画面に戻ります。

【床暖房セーブモード「ON」の場合】

床暖房運転の「ON」/「OFF」に関係なく、床暖房設定画面に床暖房セーブモード「ON」であることを表示します。

メモ

- ●エアコンとの連動運転は行っていないため、床暖房セーブモード運転とともにエアコンの暖房運転を行う必要があります。
- ●床暖房セーブモードでは、床暖房の能力を抑えて運転しますので、通常時の運転に比べて床面の温度を低く感じる場合があります。
- ●床暖房セーブモード運転を行うために、特別な機能の付いたエアコンは必要ありません。
- ●エアコンと床暖房の併用運転にて省エネ性を実現するため、エアコンの設定温度は控えめにしていただくことをおすすめします。
- ●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ●床暖房セーブモード運転を、系統別に設定することはできません。
- ●床暖房リモコンに接続された床暖房は、台所リモコンでの操作ができません。

■床暖房運転をする

台所リモコン

台所リモコンを使用して床暖房運転をします。(138-T472型)
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。
※イラストは、床暖房が3系統接続されている場合で説明します。

□床暖房の運転をする(前回床暖房で「OFF」にした系統)

1 床暖房をタッチする

前回**床暖房**で「OFF」にした系統の床暖房運転を開始します。
※初回はすべての床暖房が「ON」になります。
約30秒間、床暖房トップ画面を表示します。
※表示中に系統別の「ON」/「OFF」や、ボタンの長押しで設定の変更(→P.53)ができます。

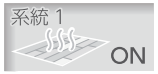
再度**床暖房**をタッチすると、運転中の床暖房をすべて停止します。

□床暖房の運転をする(系統別)

1 画面切替をタッチし、床暖房をタッチする

運転する系統別ON/OFFをタッチする

選択した床暖房の運転を開始します。



※すべてONをタッチすると、すべての床暖房運転を開始します。

操作後、約30秒経過すると、画面切替メニューを表示する前の画面に戻ります。
再度、系統別ON/OFFをタッチすると、選択した床暖房の運転を停止します。
床暖房またはすべてOFFをタッチすると、運転中の床暖房をすべて停止します。

メモ

- 床暖房トップ画面は、何も操作しないまま約30秒経過すると、画面切替メニューを表示する前の画面に戻ります。
- 床暖房リモコンに接続された床暖房は、台所リモコンでは操作できません。
- 床暖房運転中はリモコンの「ON」/「OFF」に関係なく、暖房端末機器の運転状態により燃焼マークがついたり消えたりします。

■床暖房の設定を変更する

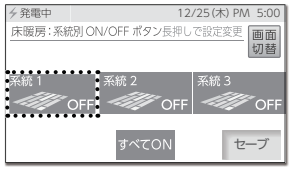
台所リモコン

系統別に床暖房の設定を変更します。(138-T472型)
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。
※イラストは、床暖房が3系統接続されている場合で説明します。

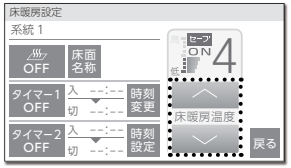
□床暖房温度の設定を変更する

温度レベルは系統別に変更できます。

1 画面切替→床暖房をタッチし、変更する系統番号を長押しする

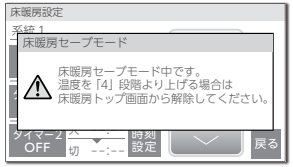


∧・∨で温度レベルを変更する



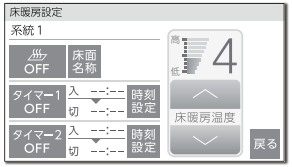
"ピピッ"と鳴り、床暖房設定画面を表示します。
温度レベルは1(低)～4(高)の4段階で設定できます。
※工場出荷時は「4」に設定されています。
OFF をタッチすると床暖房が「ON」になります。
ON をタッチすると床暖房が「OFF」になります。

床暖房セーブモード「ON」のときに、温度レベルを「5」以上に設定しようとすると…



"ピピピッ"と受け付け禁止音が鳴り、約5秒間メッセージ画面を表示します。

【床暖房セーブモード「OFF」の場合】

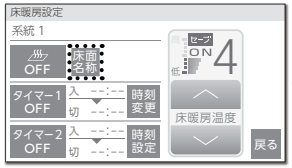


床暖房セーブモードを「OFF」にすると、温度レベルは1(低)～9(高)の9段階で設定できます。
※工場出荷時は「4」に設定されています。
温度レベルを「5」以上に設定したいときは、床暖房セーブモードを「OFF」にしてください。(→P.50)

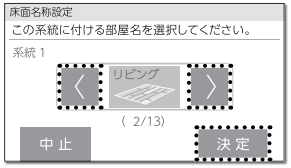
□系統番号の名称を変更する

系統番号をわかりやすい名称に変更できます。

1 床暖房設定画面で床面名称をタッチする



〈・〉で選択し、決定をタッチする



[選択できる床面名称]

系統(1・2・3)	
リビング	ダイニング
キッチン	ホール
食堂	寝室
台所	応接間
子供部屋	茶の間
和室	トイレ

※工場出荷時は、系統番号に設定されています。

メモ

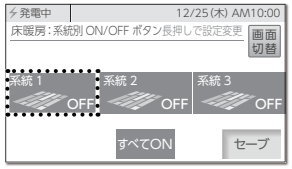
- 床暖房セーブモード「OFF」の状態で温度レベルを「5」以上に設定してあるとき、床暖房セーブモード「ON」に切り替えると温度レベルは「4」に変更されます。また、温度レベルが「4」以下の場合は、床暖房セーブモード「OFF」/「ON」を切り替えても、温度レベルの設定は変わりません。
- 床暖房リモコンに接続された床暖房は、台所リモコンでの操作ができません。
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

■床暖房の予約運転をする

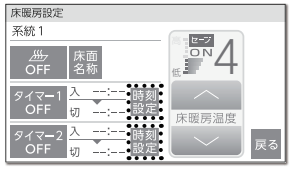
台所リモコン

あらかじめ決めた時刻に床暖房運転を開始します。(138-T472型)
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。
※イラストは、床暖房が3系統接続されている場合で説明します。

1 画面切替→床暖房をタッチし、変更する系統番号を長押しする

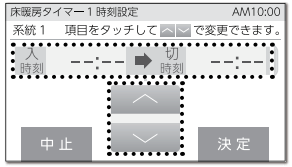


時刻設定をタッチする



"ピピッ"と鳴り、床暖房設定画面を表示します。
※予約は「タイマー1」と、「タイマー2」の2つの時間帯で設定できます。

2 入時刻または切時刻をタッチし、∧・∨で変更する



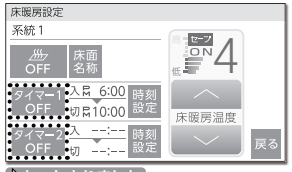
上下ボタンで入力して、決定ボタンを押してください

決定をタッチする

∧は時刻が進みます。
∨は時刻が戻ります。
時刻は10分単位で入力できます。
AM(午前)/PM(午後)に注意してください。
PM11:50とAM12:00の間には「--:--」を表示します。

※∧・∨は1回タッチすると10分単位で、タッチしたままにすると1時間単位で進み(戻り)ます。

3 タイマーOFFをタッチし、「ON」にする



セットされました

戻るをタッチする

床暖房、予約されました

タイマーOFF→タイマーON[青]に変わります。
戻るをタッチしなくても、約30秒経過すると床暖房トップ画面に戻ります。

系統別ON/OFFに◷を表示し、情報バーに床暖房予約中(◷)を表示します。
約30秒経過すると、床暖房トップ画面へ切り替える前の画面に戻ります。

予約解除 床暖房設定画面でタイマーONをタッチし、「OFF」にする

床暖房、予約解除されました

□床暖房予約開始・終了時刻の設定例

床暖房予約は入・切時刻はもちろんのこと、入時刻のみ、切時刻のみの設定もできます。

【入時刻・切時刻の予約をする場合】…入/切タイマーとして利用

入時刻 AM 5:00 ➡ 切時刻 AM 8:50

お目覚め前に**自動**で床暖房開始　お出かけの頃に**自動**で床暖房停止

【入時刻のみ予約をする場合】…入タイマーとして利用
切時刻を「--:--」に設定してください。

入時刻 AM 5:00 ➡ 切時刻 --:--

お目覚め前に**自動**で床暖房開始　お出かけの頃に**手動**で床暖房停止

【切時刻のみ予約をする場合】…切タイマーとして利用
入時刻を「--:--」に設定してください。

入時刻 --:-- ➡ 切時刻 PM11:30

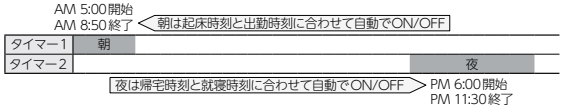
お好きな時間に**手動**で床暖房開始　おやすみの頃に**自動**で床暖房停止

□予約運転の活用法

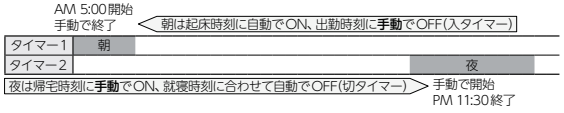
床面ごと別々に利用したり、同時に利用したりすることができます。

朝と夜で使い分ける

【例1】



【例2】



!【例2】のように予約したときに、タイマー1の床暖房運転を手動でOFFにしなかった場合は、タイマー2の終了時刻まで床暖房運転を続けます。

メモ

- 現在時刻の設定がされていない場合には、床暖房の予約運転が利用できません。操作をしようとしてボタンをタッチすると、"ピピピッ"と受け付け禁止音が鳴ります。必ず現在時刻を設定してください。
- 床暖房予約は、系統別に行えます。1つの系統に対して、「タイマー1」と「タイマー2」の2つの時間帯で設定できます。
- 予約時刻を設定する際、初回は「--:--」を表示しますが、次回からは前回設定した時刻を表示します。
- 床暖房の予約を「ON」にすると、停電などで現在時刻が「--:--」になってしまったり予約解除をしたりしなければ、毎日同じ時間に自動で床暖房運転を行います。
- 予約時刻を消去するには「--:--」に設定します。「--:--」はPM11:50とAM12:00の間で表示されます。設定した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
- すでに予約済みの時刻を変更したい場合は、上記と同じ操作で予約時刻を変更してください。
- ネットワーク機能をお使いの場合は、台所リモコンで操作できる床面のみ、スマートフォンアプリの床暖房予約と連動しています。

床暖房運転をする

■床暖房の制御方法を切り替える

台所リモコン

このリモコンは、2つの制御方法に対応しています。(138-T472型)
工場出荷時は、近年の住宅性能に合わせた制御方法を採用しています。

まずは確認

◎燃焼ランプは消灯していますか？
1の操作でリモコンを「OFF」にするため、給湯やふろ自動・追いだきなどが運転中の場合は、運転を停止します。使用状況をご確認のうえ、設定を行ってください。

◎床暖房運転は「OFF」になっていますか？
床暖房運転が「ON」の場合、設定を行うことができません。

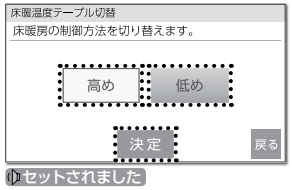
1 ON/OFFボタンを「OFF」にし、メニューを3秒長押しする

チャイルドロック状態にする

"ピピッ"と鳴り、トップ画面に🔒を表示します。チャイルドロックの状態になります。(→P.80)

2 床暖房を3秒長押しする

3 高めまたは低めをタッチし、決定をタッチする



※工場出荷時は「低め」に設定されています。
※設定完了後は、必要に応じてチャイルドロックを解除してください。

メモ
●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

浴室暖房運転をする

■ミストサウナ準備完了お知らせ機能

台所リモコン

ミストサウナ入浴の準備完了を、台所リモコンからお知らせします。

まずは確認

1. システムに対応した給湯暖房機および、ミストサウナ機能付き浴室暖房乾燥機が接続されていますか？
2. ミストサウナ機能付き浴室暖房乾燥機のリモコンで、ミストサウナ準備完了をお知らせする機能が「お知らせする」に設定されていますか？

ミストサウナ準備完了

浴室が暖まりミストサウナ入浴の準備が完了すると、台所リモコンからメロディーと音声が流れます

メモ
●ミストサウナ準備完了お知らせ機能は、このシステムに対応した給湯暖房機およびミストサウナ機能付き浴室暖房乾燥機が接続されている場合のみ、ご利用が可能です。
●ミストサウナ準備完了お知らせ機能の設定は、ミストサウナ機能付き浴室暖房乾燥機のリモコンで行います。操作方法については、ミストサウナ機能付き浴室暖房乾燥機付属の取扱説明書をご覧ください。

浴室暖房運転をする

■浴室暖房運転をする

浴室リモコン　台所リモコン

浴室暖房乾燥機の暖房運転をします。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

1 ふろ設定をタッチする

2 浴室暖房をタッチする

浴室暖房を始めます

浴室暖房→**浴室暖房**［橙］に変わり、トップ画面に浴室暖房中（浴暖）を表示します。
熱源機の燃焼中は🔥を表示します。

停止する

ふろ設定→浴室暖房をタッチする

浴室暖房を終わります

浴室暖房［橙］→浴室暖房に変わり、トップ画面から浴室暖房中（浴暖）が消えます。

メモ

- システムに対応した浴室暖房乾燥機が取り付けられている場合に、ご利用できます。
- 浴室暖房運転の操作をしてから、浴室暖房乾燥機の運転を開始するまでには時間がかかります。故障ではありません。
- 浴室暖房運転は、リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく行われます。浴室暖房運転中は、浴室暖房乾燥機の運転状態により燃焼マークがついたり消えたりします。
- 浴室暖房乾燥機付属のリモコンで暖房（浴室暖房）運転を行っているときに、台所・浴室リモコンで**浴室暖房**をタッチすると浴室暖房乾燥機の運転が止まります。また、暖房以外の運転を行っているときに台所・浴室リモコンで浴室暖房をタッチすると、暖房（浴室暖房）運転に切り替わります。
- 浴室暖房乾燥機付属のリモコンで運転を行ったときも、台所・浴室リモコンに浴室暖房運転中であることを表示します。
- 浴室暖房乾燥機の運転・温度調節の方法などについては、浴室暖房乾燥機付属の取扱説明書をご覧ください。

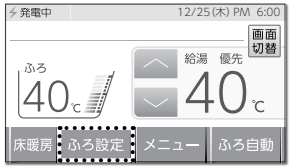
浴室暖房運転をする

■浴室暖房／ミストサウナ運転をする

浴室リモコン　台所リモコン

ミストサウナ機能付きの浴室暖房乾燥機の、暖房／ミストサウナ運転をします。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

1 ふろ設定をタッチする



浴室暖房をタッチする

2 浴室暖房またはミストサウナをタッチし、「ON」にする

※画面はミストサウナを選択する場合で説明しています。

トップ画面に浴室暖房中（浴暖）またはミストサウナ中（ミスト）を表示します。
熱源機の燃焼中は🔥を表示します。
浴室暖房を「ON」にすると浴室暖房を始めます と、音声が流れます。

停止する

ふろ設定→浴室暖房をタッチする

浴室暖房またはミストサウナをタッチし、「OFF」にする

※画面はミストサウナを終了する場合で説明しています。

トップ画面から浴室暖房中（浴暖）またはミストサウナ中（ミスト）が消えます。
浴室暖房を「OFF」にすると浴室暖房を終わります と、音声が流れます。

メモ

- システムに対応したミストサウナ機能付き浴室暖房乾燥機が取り付けられている場合に、ご利用できます。
- 浴室暖房運転の操作をしてから、浴室暖房乾燥機の運転を開始するまでには時間がかかります。故障ではありません。
- 浴室暖房運転は、リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく行われます。浴室暖房運転中は、浴室暖房乾燥機の運転状態により燃焼マークがついたり消えたりします。
- 浴室暖房乾燥機付属のリモコンで暖房（浴室暖房／ミストサウナ）運転を行っているときに、台所・浴室リモコンで浴室暖房設定を「OFF」にすると、浴室暖房乾燥機の運転が止まります。また、暖房以外の運転を行っているときに台所・浴室リモコンで浴室暖房設定を「ON」にすると、暖房（浴室暖房／ミストサウナ）運転に切り替わります。
- 浴室暖房乾燥機付属のリモコンで運転を行ったときも、台所・浴室リモコンに暖房（浴室暖房／ミストサウナ）運転中であることを表示します。
- 浴室暖房乾燥機の運転・温度調節の方法などについては、浴室暖房乾燥機付属の取扱説明書をご覧ください。

浴室暖房運転をする

■連動運転を設定する

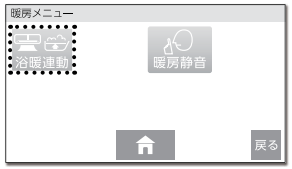
台所リモコン

ふろ自動運転（予約運転を含む）や半身浴運転に合わせて、浴室暖房やミストサウナを運転します。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

1 メニューをタッチする

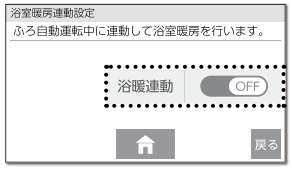
暖房をタッチする

2 浴暖連動をタッチする



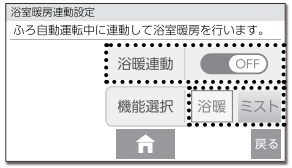
3 浴室暖房のみの場合

浴暖連動を「ON」にする



ミストサウナ機能付きの場合

「浴暖」または「ミスト」を選択し、浴暖連動を「ON」にする



※工場出荷時は、浴室連動「OFF」、機能選択「浴暖」（ミストサウナ機能付きの場合）に設定されています。

お願い

●機能選択で「ミスト」を選択し、ふろ自動運転の保温時間を0時間に設定した場合は、準備完了前にミストサウナ運転を終了することがあります。ミストサウナ運転と連動させる場合は、ふろ自動運転の保温時間を1時間以上に設定してください。（→P.24）

メモ

●システムに対応した浴室暖房乾燥機が取り付けられている場合に、ご利用できます。
●ミストサウナ機能付きの浴室暖房乾燥機でも、機器によっては浴室暖房のみ表示される場合があります。
●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●連動運転中の浴室暖房は、浴室暖房乾燥機に設定したタイマー時間または、ふろ自動運転（保温を含む）の終了時間のいずれか短い方の時間で停止します。

暖房静音を設定する

■暖房時の運転音を小さくする

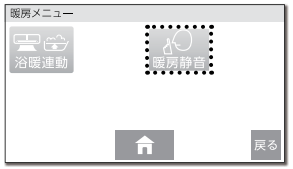
台所リモコン

暖房運転時の能力を抑え、運転音を通常より小さくします。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

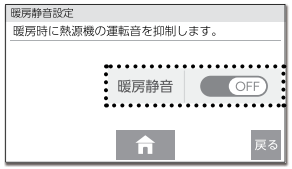
1 メニューをタッチする

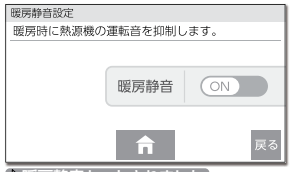
暖房をタッチする

2 暖房静音をタッチする



3 暖房静音をタッチし、「ON」にする





暖房静音セットされました

解除する

メニュー→暖房→暖房静音→暖房静音をタッチし、「OFF」にする

暖房静音解除されました

メモ

●暖房静音は、暖房運転音を通常より小さくする機能です。この際、暖房能力は少し低下します。
●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。リモコンを「OFF」にしても解除されません。
●暖房静音運転中に追いだき運転やふろ自動運転を行うと暖房能力が上がるので、暖房運転音が静かにならない場合がありますが、異常ではありません。

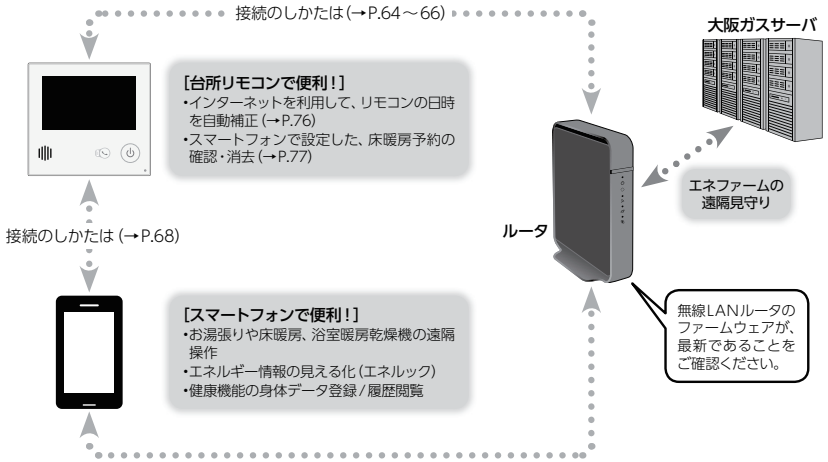
ネットワーク機能を利用する

ネットワーク機能は、以下の内容に同意したうえでご利用ください

この製品をインターネットに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバへ自動的に送信します。これらの情報はエネファームの運転状況の見守りや、商品、サービスの開発、改良などの目的で使用されます。ご同意いただいたうえで、リモコンと無線でルータまたは有線でルータの接続設定を行ってください。

■ネットワークに接続してできること

台所リモコンを無線でルータに接続（→P.64）または有線でルータに接続（→P.66）すると、インターネットを利用した便利なサービスがご利用いただけます。サービスのご利用には、お客さまによる設定が必要です。
この取扱説明書では、リモコンとルータ、リモコンとスマートフォンの接続設定を説明しています。
ネットワークの設定は、リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく操作できます。



□使用できる無線LANルータについて

※モバイルルータやテザリングではご使用いただけません。
【必須】IEEE802.11bまたはg,n（nは2.4GHz帯のみ）に対応していること。（b g n などと表記されている場合もあります）
◆無線LANルータの本体（側面や底面）に貼り付けられているシールや、パッケージの表示で確認できます。
詳しくは、無線LANルータの取扱説明書をご確認ください。
【必須】WPA2もしくはWPAの暗号化方式に対応していること。（WEPには対応していません）
【推奨】簡単接続設定用のプッシュボタンがあること。（設定が簡単になります）
◆簡単接続設定用のプッシュボタンには次のような名称があります。　**WPS/AOSS2またはAOSS/らくらく無線スタート**

□無線LAN通信に関する注意

このリモコンの使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

◆このリモコンを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
◆万が一、このリモコンから移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、通信機能を「OFF」にし、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。
◆その他、このリモコンから移動体識別用の特定小電力無線局かアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

＊「WPS（Wi-Fi Protected Setup）」は、"Wi-Fi Alliance"の登録商標です。
＊「AOSS」は、株式会社バッファローの登録商標です。
＊「らくらく無線スタート」は、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。
＊「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
＊「ECHONET Lite」は、（一社）エコーネットコンソーシアムの登録商標です。

ネットワーク機能を利用する

⚠注意	●遠隔操作を行う際は、事前に機器やその周辺状況や在宅している同居人などの状態を確認し、安全であることを十分確かめてから操作する。 ●事前に他の人が設定したタイマー予約など、設定状況を十分把握しておく。 ●床暖房の設置してある部屋や浴室、またはその周辺に人がいることがわかっているときは、事前に宅外から運転や停止をすることを知らせる。 ●ふろ自動運転をされる場合は、おふろの栓が閉まっていることを事前に確認しておく。 ●通信状況によっては、スマートフォンで操作した内容がガス機器に反映されないことがあります。

お知らせ

●サービスのご利用には常時接続のインターネット環境が必要となります。
●インターネット環境・ネットワーク環境・スマートフォンはお客さまでご準備ください。
●スマートフォン・リモコンのLAN接続設定はお客さまにて実施してください。
●お使いのルータ・スマートフォン・通信環境によってはご利用できない場合があります。
●台所リモコンが大阪ガスサーバと通信するため、インターネットの通信費がかかります。
●インターネット・スマートフォンのご利用にかかわる料金は、お客さまご自身でお支払いください。
●宅外からガス機器の遠隔操作をする場合、ガス機器の操作が反映されるまで最大10分程度時間がかかることがあります。（宅内からのガス機器の遠隔操作は即時反映されます）
●スマートフォンなどから床暖房専用リモコンを操作するためには、2001年9月以降発売のインテリジェント通信対応の床暖房リモコンが設置されている必要があります。
●既存の床暖房については、スマートフォンから操作できない場合があります。
●スマートフォンなどから浴室暖房乾燥機を操作するためには、2021年10月以降発売のインテリジェント通信対応の浴室暖房乾燥機が設置されている必要があります。
●既存の浴室暖房乾燥機については、スマートフォンから操作できない場合があります。
●ガス機器にエラーが発生している場合は、スマートフォンで操作した内容がガス機器に反映されないことがあります。
●ネットワーク機能に関するソフトウェアや発電ユニットのソフトウェアを大阪ガスサーバから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。
●停電などで時刻や日付が消えてしまった時間のデータは、大阪ガスサーバに記録できません。
●サービス内容などは、予告なく変更することがあります。

お願い

●入居時にあらかじめ機器が設置されていた場合は、ネットワーク設定初期化（→P.78）を行ってから、お客さまの無線LANルータやスマートフォンと接続してください。

メモ

●リモコンをインターネットに接続したとき、サーバからアップデートデータをダウンロードする場合があります。アップデート画面を表示したら、アップデートを行ってください。（→P.134）
●ルータに接続してから数時間は「ソナガルスイッチ」やスマートフォンアプリからの操作ができない場合があります。

□無線LANルータ使用時のセキュリティに関する注意

無線LANルータをお使いになる前に、無線LANルータのセキュリティに関する設定を「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式に設定してください。これら以外のセキュリティ設定を行うと、リモコンと無線LANルータが接続できません。また、無線LANルータのセキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性があります。

悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークへアクセスし、
◆個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
◆特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
◆傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
◆コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう。

本件のために生じた損害について、当社に責めのある場合を除き、当社は一切の責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。

□電波法に関する注意

このリモコンは、電波法に基づく特定小電力無線機器として、技術基準適合証明を受けています。従って、このリモコンを使用するときに無線局の許可は必要ありません。

◆分解・改造をしないでください。分解・改造は法律で禁止されています。
◆このリモコンは、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、工事設計認証を受けた無線設備を内蔵しています。
◆このリモコンは日本国外での電波法には準じていません。日本国内でお使いください。

■無線でルータとリモコンを接続する

台所リモコン

ネットワーク機能を利用するために、無線でルータと台所リモコンの接続を行います。
※有線で接続する場合は（→P.66）

まずは確認

◎無線LANルータに簡単接続設定用のプッシュボタンがありますか？
（簡単接続設定用のプッシュボタンの有無により設定の手順が異なります）
簡単接続設定用のプッシュボタンには次のような名称があります。**WPS / AOSS2またはAOSS / らくらく無線スタート**

◎無線LANルータは正しく動作していますか？インターネットに接続されていますか？
詳細は無線LANルータの取扱説明書をご覧ください。

◎WPAもしくはWPA2の暗号化方式が利用可能になっていますか？
詳細は無線LANルータの取扱説明書をご覧ください。

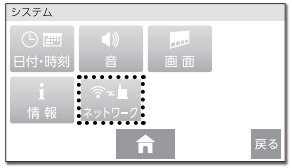
◎無線LANルータのSSIDやパスワードに使用できない文字が設定されていませんか？
リモコンがSSIDで認識できる文字は半角英数字記号（!%&'()*+,-./:;<=>?@[\]^_`{|}~）です。
パスワード（暗号化キー）で認識できる文字は半角英数字記号（!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[\]^_`{|}~）です。

◎無線LANルータまたはリモコン付近に、電波を妨害するものがありませんか？
電子レンジ動作中は通信できない場合があります。

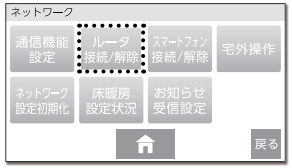
◎リモコンと無線LANルータの距離が離れていませんか？
無線LANルータが押入れの中や、リモコンと違う階に設置されている場合、接続できない可能性があります。
接続時にはリモコンと無線LANルータを近づけてみてください。

◎リモコンの通信機能が「ON」になっていますか？（→P.74）

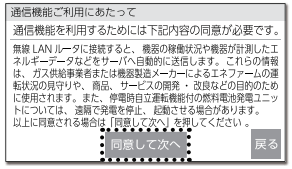
1 メニュー→システム→ネットワークをタッチする



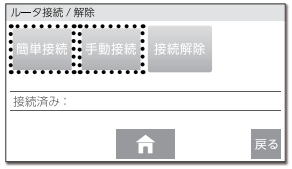
ルータ接続／解除をタッチする



2 画面の内容を確認し、同意いただける場合は同意して次へをタッチする



簡単接続または手動接続をタッチする

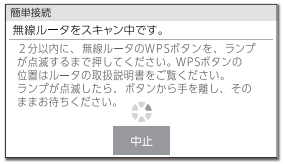


無線LANルータに簡単接続設定用のプッシュボタンがある場合 → 簡単接続をタッチする
□**簡単接続をする**（→P.65）の3へ進む

無線LANルータに簡単接続設定用のプッシュボタンがない・わからない場合 → 手動接続をタッチする
□**手動接続をする**（→P.65）の3へ進む

□簡単接続をする

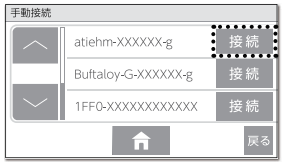
3 2分以内に無線LANルータの簡単接続設定用のプッシュボタンを長押しする



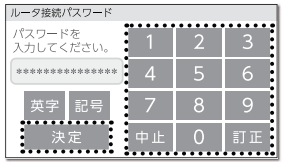
ボタンの操作方法は、ルータによって異なります。詳細は無線LANルータの取扱説明書をご覧ください。
接続を中止する場合はCPLをタッチします。

□手動接続をする

3 該当するルータの接続をタッチする



ルータのパスワードを入力し、決定をタッチする



入力支援
- 英字：英文字に切り替え
- A↔a：大文字⇔小文字
- 数字：数字に切り替え
- 記号：記号に切り替え
- 訂正：入力したパスワードを1文字消去

※パスワードは入力後、1秒経過すると＊に変換されます。

※SSIDで認識（表示）できる文字は、半角英数字と半角記号（!%&'()*+,-./:;<=>?@[\]^_`{|}~）です。
※パスワード（暗号化キー）で入力できる文字は、半角英数字と半角記号（!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[\]^_`{|}~）です。

接続成功

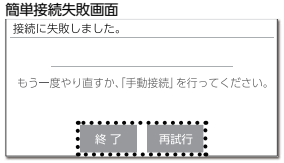
終了をタッチする

接続に成功するとトップ画面の情報バーにを表示します。

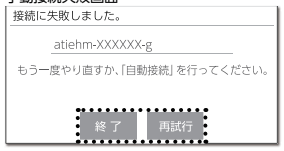
接続失敗

もう一度行う場合は再試行を、終了する場合は終了をタッチする

簡単接続失敗画面



手動接続失敗画面



お願い

- 接続が失敗した場合、「まずは確認」（→P.64）の内容を再度ご確認いただき、もう一度簡単接続をお試しください。それでも接続できない場合、□**手動接続をする**（→上記参照）をお試しください。
- 再度接続操作を行う場合は、しばらく時間をおいてからお試しください。それでもつながらない場合は大阪ガスグッドライフコールへお問い合わせください。

メモ

- ルータの機種によって操作が異なる場合があります。詳しくはルータの取扱説明書をご覧ください。
- ルータの機種や電波環境によっては、接続に1分以上かかることがあります。

■有線でルータとリモコンを接続する

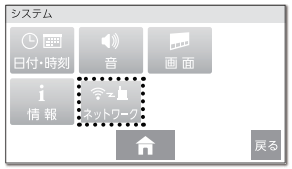
台所リモコン

ネットワーク機能を利用するために、有線でルータと台所リモコンの接続を行います。
※無線で接続する場合は(→P.64)

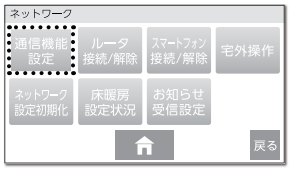
まずは確認

◎有線LANアダプタを接続していますか？
有線LANルータを接続するためには、有線ＬＡＮアダプタ(別売品)が必要です。有線ＬＡＮアダプタの購入・工事については、大阪ガスグッドライフコールへお問い合わせください。

1 メニュー→システム→ネットワークをタッチする

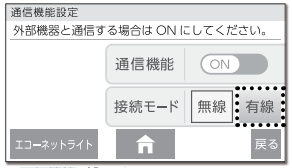


→ 通信機能設定をタッチする



2 接続モードの変更

有線LANアダプタを接続している場合は、有線をタッチする

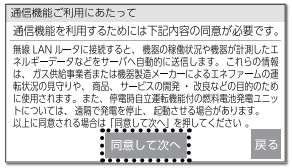


有線LANアダプタが未接続の場合は、以下の画面表示します

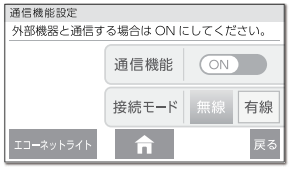
※工場出荷時は、「無線」に設定されています。
❗接続モードを「有線」に切り替える場合は、有線ＬＡＮアダプタ(別売品)の接続が必要です。

※**通信機能**が「ON」になっていることを確認します。
※「有線」から「無線」に接続を切り替える場合は、無線をタッチします。

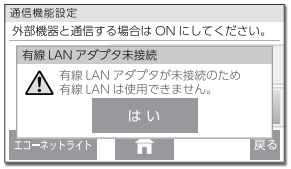
3 画面の内容を確認し、同意していただける場合は同意して次へをタッチする



→



接続に成功すると、トップ画面の情報バーに を表示します。



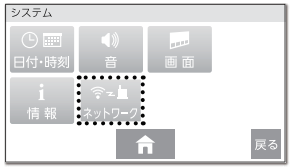
有線LANアダプタが接続されているのにもかかわらず、**有線LANアダプタ未接続**の画面が表示されたときは、大阪ガスグッドライフコールにご連絡ください。

■無線LANルータとリモコンの接続を解除する

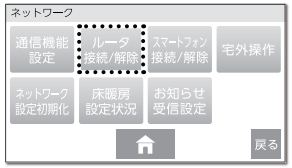
台所リモコン

無線LANルータに不具合があった場合や、新しく取り替えた場合などに行ってください。

1 メニュー→システム→ネットワークをタッチする

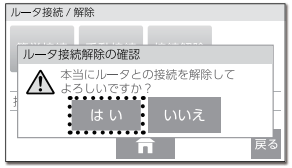


→ ルータ接続/解除をタッチする

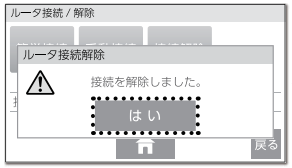


2 接続解除をタッチする

→ はいをタッチする



3 はいをタッチする



→

接続を解除すると、トップ画面の情報バーから が消えます。

■スマートフォンとリモコンを接続する

台所リモコン

スマートフォンと台所リモコンを接続することで、スマートフォンアプリが利用できます。

まずは確認

◎無線LANルータまたはリモコン付近に、電波を妨害するものがありませんか？
電子レンジ動作中は通信できない場合があります。

◎リモコンの画面に📶や📍を表示していますか？
ルータとリモコンが接続されていない場合や、通信機能がOFFになっている場合は表示しません。

◎スマートフォンとリモコンが同一のSSIDに接続されていますか？

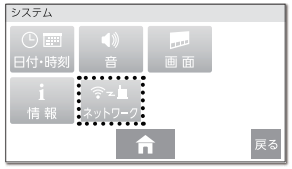
◎アプリをスマートフォンへインストールされていますか？
スマートフォンアプリのインストール方法や機能については以下のURL、または右のQRコードからご確認ください。
https://og-manual.jp/enefarmapp20/ttop/

そして準備

お手持ちのスマートフォンでアプリを起動する

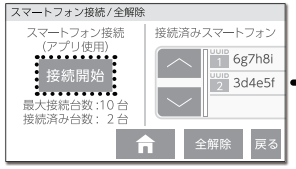
台所リモコンの接続操作と平行して、アプリに従ってスマートフォンを操作してください。

1 メニュー→システム→ネットワークをタッチする

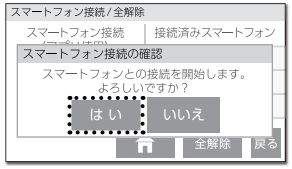


スマートフォン接続／解除をタッチする

2 接続開始をタッチする

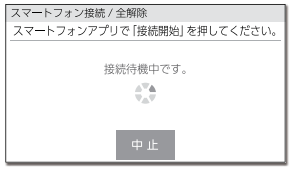


はいをタッチする



同時にスマートフォンアプリを操作し、接続を開始してください。

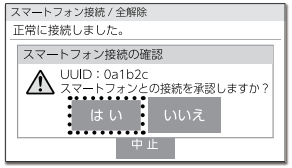
3 この画面が表示されたら、スマートフォンで接続操作をする



接続を中止する場合は中止をタッチする。

4 接続成功

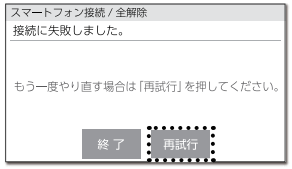
はいをタッチする



終了をタッチする

接続失敗

終了する場合は終了を、もう一度接続操作を行う場合は再試行をタッチする



接続待機中（約3分）に接続できなかった場合も、接続失敗の画面を表示します。

接続が成功するとスマートフォンからお湯張りや床暖房の遠隔操作が可能です
宅外から操作する場合は**■宅外操作の設定を変更する**（→P.70）を「ON」にしてください。

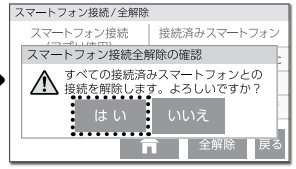
□スマートフォンとリモコンを解除する

リモコンに接続した、すべてのスマートフォンの接続を解除します。（1台ずつの解除はできません）
スマートフォンの機種変更や修理などで1台ずつ解除したいときは、スマートフォンアプリから行ってください。

全解除する

■スマートフォンとリモコンを接続する（→P.68）の2で全解除をタッチする

はいをタッチする



メモ

- 台所リモコンで成功の画面を表示して（チャイムが鳴って）も、スマートフォンアプリの設定に失敗することがあります。スマートフォンアプリに成功の画面が表示されているかご確認ください。
- スマートフォンは最大10台まで接続が可能です。ただし、複数台のスマートフォンから同時に操作を行う場合、通信環境によってはアプリの動作が不安定になる場合があります。
- スマートフォンの接続台数が10台のとき、新規にスマートフォンを接続したい場合は、スマートフォンアプリから不要なスマートフォンの解除操作をしていただくか、台所リモコンで**全解除する**（上記参照）を行ってから、新規に接続してください。
- 有線でネットワークに接続（→P.66）していても、スマートフォンアプリを利用するには無線LANルータが必要です。

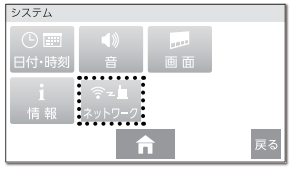
ネットワーク機能を利用する

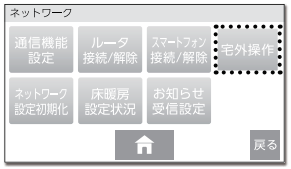
■宅外操作の設定を変更する

台所リモコン

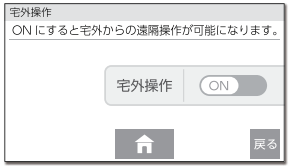
宅外操作を「ON」に設定すると、スマートフォンアプリを使用して、宅外からでもおふろ沸かしなどの操作ができるようになります。

1 メニュー→システム→ネットワークをタッチする　宅外操作をタッチする





2 宅外操作をタッチして「ON」にする

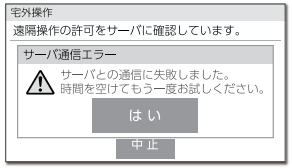


※工場出荷時は、「OFF」に設定されています。
通信確認中は、以下の画面を表示します。

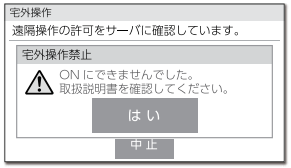
※中止する場合は、中止をタッチします。

ON：宅外でも宅内でも、スマートフォンアプリを使用して、おふろ沸かしなどの操作ができます。インターネットへの接続が必要です。
OFF：宅外からの操作はできません。在宅時、リモコンと同じ無線LANルータに接続されていれば、リモコンを使用しなくてもスマートフォンアプリから操作ができます。

通信失敗



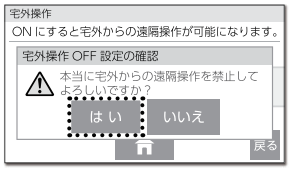
操作禁止



通信に失敗した場合ははいをタッチして、再度操作をしてください。

「OFF」にする

宅外操作をタッチして「OFF」にする　はいをタッチする



「OFF」にする場合は、確認画面のはいをタッチして設定を完了してください。

お願い

- 宅外操作を「OFF」から「ON」にするとき
  - ・サーバ通信エラー画面が表示された場合は、しばらく時間をおいてからもう一度お試しください。
  - ・宅外操作禁止画面が表示された場合は、大阪ガスグッドライフコールにお問い合わせください。

ネットワーク機能を使用する

■ツナガルスイッチを利用する

浴室リモコン　台所リモコン

スマートフォンアプリであらかじめ設定した機能を、「ツナガルスイッチ」でかんたんに使用します。様々なサービスを受けたり、スマートフォンに通知を送ったりすることができます。

まずは確認

◎リモコンの画面にやを表示していますか？
「ツナガルスイッチ」を使用する場合も、ネットワークへの接続が必要です。
◎スマートフォンアプリで機能の設定をしていますか？
設定をしていないと、「ツナガルスイッチ」は使用できません。
「ツナガルスイッチ」の使い方については以下のURL、または右のQRコードからご確認ください。
https://og-manual.jp/enefarmapp20/t22/tsunagaru/

1 画面切替をタッチする

浴室リモコンの「ツナガルスイッチ」はトップ画面にあります。

2 ツナガルスイッチをタッチする

※が消えているまたは、になっていると利用できません。
"ピピピッ"と受付禁止音が鳴ります

接続成功

接続失敗

接続失敗時の画面例

が点滅していませんか。
ルータが正しく動作し、インターネットに接続されているか確認してください。

スマートフォンアプリで、機能の設定をしていますか。
スマートフォンアプリの設定を確認してから、再度操作をしてください。

サーバーとの通信中に操作されました。
しばらく時間をおいてから、再度操作をしてください。

メモ

- 浴室リモコンで「ツナガルスイッチ」を使用する場合も、インターネットへの接続が必要です。浴室リモコンで何度も送信に失敗する場合は、台所リモコンで通信状況を確認してください。
- 送信成功した履歴は、最大5件までツナガルスイッチ履歴から確認できます。(→P.137)

■お知らせを確認する

台所リモコン

スマートフォンアプリから送られたメッセージを受け取ったり、リモコンのアップデートなど、大阪ガスよりお客さまにお届けしたいサービスや情報をリモコンに表示したりします。

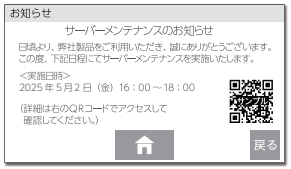
まずは確認

◎リモコンの画面に『お知らせ』または『重要なお知らせ』が表示されていませんか？

□すぐに確認する

1 確認をタッチする

お知らせを表示します



あとでを選択すると、お知らせの表示が消えます。再通知はしません。

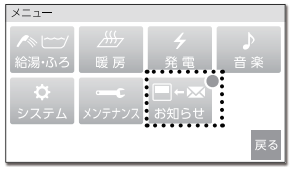
□あとで確認する

1 あとでをタッチする

メニューに✉を表示します。
✉は、未読のお知らせがあることを意味しています。

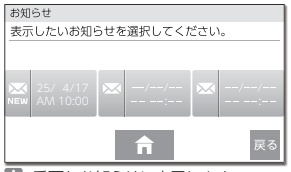
お知らせを確認するには

メニュー→お知らせをタッチする



●：お知らせがあります。
❗：重要なお知らせがあります。

表示したいお知らせをタッチする



❗：重要なお知らせに表示します。
✉：未読のお知らせに表示します。

お知らせは新しいものを2件まで記憶し、左から順に表示します。
※アップデートのお知らせがある場合は、これを含む3件を記憶し、一番右に表示します。
未読のものがあっても、2件を超えると古いものから消去されます。

メモ

●リモコンの画面にお知らせが表示されているときにお湯を使用すると、あとでをタッチしたときと同様にお知らせの表示は消えます。

■お知らせの受信設定を変更する

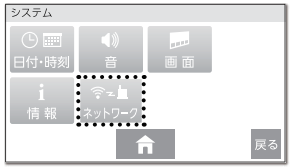
台所リモコン

お知らせ（→P.72）の受信設定を変更します。
重要なお知らせは、「OFF」に設定しても受信します。

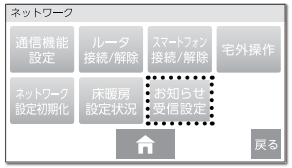
1 メニューをタッチする

システムをタッチする

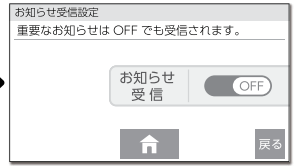
2 ネットワークをタッチする



お知らせ受信設定をタッチする



3 お知らせ受信をタッチする



ON：すべてのお知らせを受信します。（工場出荷時）
OFF：重要なお知らせのみ受信します。

メモ

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

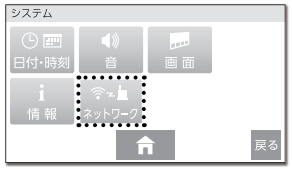
■通信機能設定を変更する

台所リモコン 通信機能を「OFF」にすると、ネットワーク機能が利用できなくなります。工場出荷時は「ON」になっていますので、通信機能が不要なときは「OFF」に設定してください。

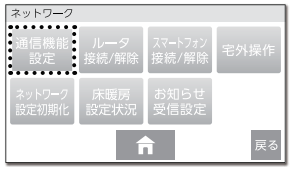
1 メニューをタッチする

システムをタッチする

2 ネットワークをタッチする

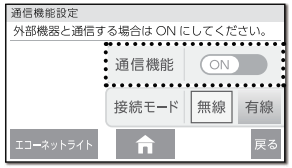


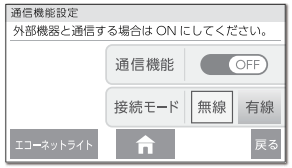
通信機能設定をタッチする



通信機能の変更

3 通信機能をタッチして変更する





※画面は「OFF」にする場合で説明しています。

ON：通信機能許可（工場出荷時）
OFF：通信機能禁止
戻るをタッチするとネットワークメニューに、をタッチするとトップ画面に戻ります。

メモ
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ルータとリモコンを接続後は、通信機能を一度「OFF」にしても再度「ON」に設定すると再接続されます。ただし、「無線」で接続しているときに、無線LANルータを取り替えた場合は再接続できません。
- ルータとリモコンを再接続したくない場合は、ネットワーク設定初期化（→P.78）またはリモコン初期化（→P.138）を行ってください。

■エコーネットライトを利用するために

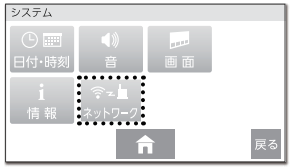
台所リモコン HEMSコントローラと通信する場合は、エコーネットライトの通信設定を「ON」にしてください。

エコーネットライトの通信機能を「ON」に設定すると、接続検証済みのHEMSコントローラを使って、熱源機・床暖房・浴室暖房乾燥機の操作や熱源機の状態を確認することができます。

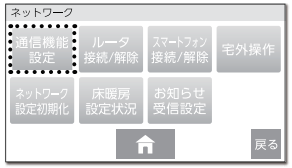
1 メニューをタッチする

システムをタッチする

2 ネットワークをタッチする



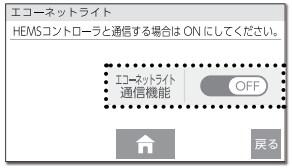
通信機能設定をタッチする



3 エコーネットライトをタッチする

※**通信機能**が「ON」になっていることを確認します。

エコーネットライト通信機能をタッチし、「ON」にする



ON：エコーネットライト通信機能許可
OFF：エコーネットライト通信機能禁止（工場出荷時）
戻るをタッチすると通信機能設定に、をタッチするとトップ画面に戻ります。

メモ
- エコーネットライトを利用するには、ネットワークへの接続が必要です。無線または有線ルータとの接続（→P.64～66）を行ってください。
- 実現できる機能、HEMSコントローラ側のガス機器との接続設定方法はHEMSコントローラによって異なりますので、HEMSコントローラの取扱説明書をご確認ください。
- HEMSコントローラとの接続につきましては、別途HEMS側からの操作が必要となります。
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

■自動時刻補正の設定を変更する

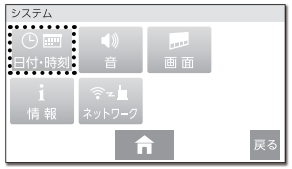
台所リモコン

自動時刻補正を「ON」にしておくと、インターネットを利用してリモコンの日時を自動で補正します。工場出荷時は「ON」に設定されています。

1 メニューをタッチする

システムをタッチする

2 日付・時刻をタッチする



時刻補正をタッチする

3 自動時刻補正をタッチして変更する

ON：自動時刻補正する（工場出荷時）
OFF：自動時刻補正しない

戻るをタッチすると日付・時刻設定に、をタッチするとトップ画面に戻ります。

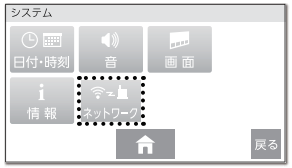
メモ
- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 自動で時刻を合わせるには、インターネットへの接続が必要です。

■床暖房設定状況を確認する

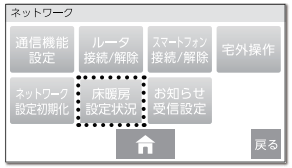
台所リモコン

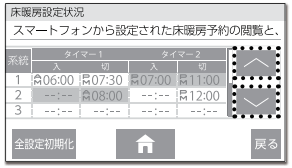
台所リモコンとスマートフォンから予約された、床暖房の予約状況を確認できます。

1 メニュー→システム→ネットワークをタッチする



床暖房設定状況をタッチする





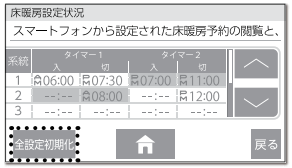
または でスクロールします。
背景が青の予約：予約「ON」になっています。
背景が白の予約：予約「OFF」になっています。

□すべての床暖房予約を初期化する

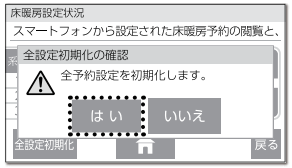
床暖房設定状況の画面で、台所リモコンとスマートフォンから予約されたすべての床暖房予約を初期化します。

予約初期化

床暖房予約を初期化する場合は全設定初期化をタッチする



はいをタッチする



メモ
- 全設定初期化を行うと、床暖房設定状況に表示された床暖房予約を消去します。一度消去した床暖房予約は元に戻すことができません。再度予約を行ってください。
- 系統別での予約初期化はできません。

ネットワーク機能を利用する

■ネットワークの設定を初期化する

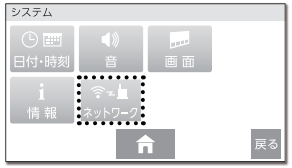
台所リモコン

ネットワークの設定を初期化します。お引っ越しなどで使用者が変更になる場合は、リモコンの初期化とともに行ってください。

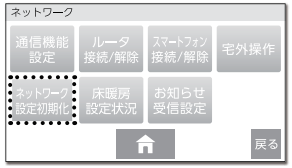
1 メニューをタッチする

システムをタッチする

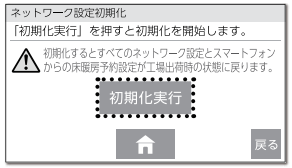
2 ネットワークをタッチする



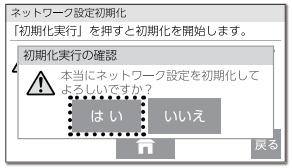
ネットワーク設定初期化をタッチする

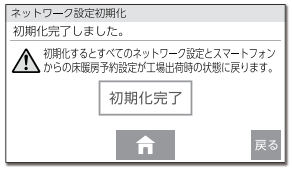


3 初期化実行をタッチする



はいをタッチする





音が鳴り、初期化完了をお知らせします。

初期化完了後、約30秒経過すると、トップ画面に戻ります。

お願い

●入居時にあらかじめ機器が設置されていた場合は「初期化」を行ってから、お客さまの無線LANルータやスマートフォンと接続してください。

メモ

●ネットワークの設定を初期化すると、ネットワークの接続は解除されます。再度利用する場合は、接続し直してください。
●初期化したデータは元に戻すことができません。

リモコンの設定を変更する

■音量を変更する

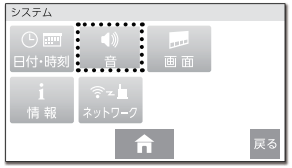
浴室リモコン　台所リモコン

リモコンの音量の調節と、音声ガイドの設定をします。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく設定できます。

1 メニューをタッチする

システムをタッチする

2 音をタッチする



音量は∧・∨で調節する
音声ガイド・排湯時の音声報知はタッチし、変更する

音声ガイドの設定
ON：音声ガイドあり（工場出荷時）
OFF：音声ガイドなし

排湯時の音声報知の設定
ON：音声ガイドあり（工場出荷時）
OFF：音声ガイドなし

音量の目安

2：工場出荷時

音量	音声・完了音 受け付け禁止音 リモコン操作音	警告音声 通話チャイム 入浴お知らせ機能メロディー	音声ガイド	
			∧・∨タッチ時	設定完了時
3	大	大	音量3です	音量3にセットされました
2	中	中	音量2です	音量2にセットされました
1	小	中	音量1です	音量1にセットされました
消音	無音	中	音を消します	(音声ガイドはありません)

排湯時の音声報知とは
自立運転時に貯湯量表示がいっぱいに近づくと、おふろに約24ℓのお湯を出します。
このときリモコンから**"発電継続のために、お湯をおふろに出します　注意してください"**と音声でお知らせします。
上記設定では、このお知らせをするかしないか（「ON」/「OFF」）を設定します。
※状況により複数回お湯を出す場合があります。
※自立運転の排湯機能については、発電ユニットの取扱説明書をご覧ください。

メモ

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●音声ガイドを「OFF」に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、警告音声や**通話**ボタンが押されたときのチャイム（インターホン機能）・入浴お知らせ機能のメロディーは音量「2」で、ふろ自動・追いだき運転の沸き上がり音声は音量「1」で流れます。
●音量の設定は連動していません。それぞれのリモコンで設定します。(増設リモコンの設定は（→P.88))

リモコンの設定を変更する

■リモコンの操作を制限する（チャイルドロック）

浴室リモコン　台所リモコン

リモコンの誤操作防止のため、一部のボタン操作以外を受け付けないようにします。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく設定できます。

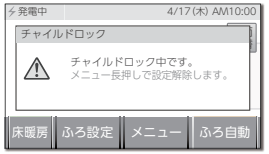
1 メニューを３秒長押しする

“ピピッ”と鳴り、トップ画面に🔒を表示します。

ON/OFF ボタンの「OFF」、運転動作の停止、通話ボタンの操作、床暖房の制御方法の切り替え、チャイルドロックの解除以外は受け付けません

チャイルドロック中に禁止操作をすると

(例) ふろ自動「ON」



５秒間、メッセージを表示します。

解除する

メニューを３秒長押しする

“ポポッ”と鳴り、トップ画面の🔒が消えます。

メモ

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●チャイルドロックの設定は連動していません。それぞれのリモコンで設定します。(増設リモコンの設定は(→P.91))

リモコンの設定を変更する

■トップ画面を変更する

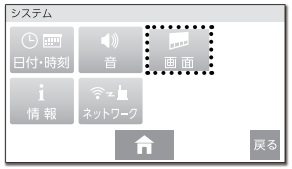
浴室リモコン　台所リモコン

トップ画面のデザインを変更します。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく設定できます。

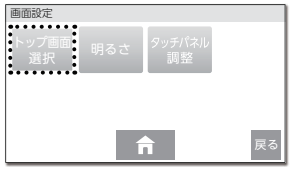
1 メニューをタッチする

システムをタッチする

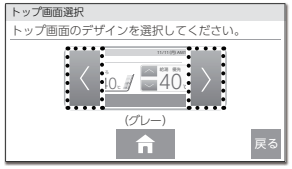
2 画面をタッチする

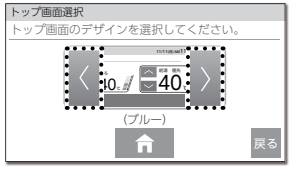


トップ画面選択をタッチする



3 トップ画面のデザインを〈・〉で選択する





※工場出荷時は「(グレー)」に設定されています。
戻るをタッチすると画面設定メニューに、🏠をタッチするとトップ画面に戻り、設定を完了します。
セットされました
※🏠や戻るをタッチしなくても、約30秒操作がないとトップ画面に戻り、設定を完了します。
セットされました

メモ

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●トップ画面のデザインの設定は連動していません。それぞれのリモコンで設定します。

リモコンの設定を変更する

■画面の明るさを調節する

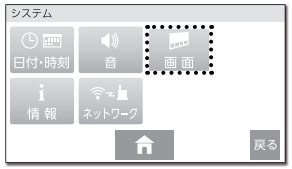
浴室リモコン　台所リモコン

リモコン画面の明るさを調節します。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく設定できます。

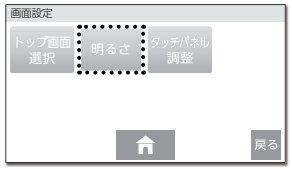
1 メニューをタッチする

システムをタッチする

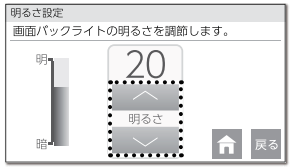
2 画面をタッチする



明るさをタッチする



3 明るさを∧・∨で調節する



∧は画面が明るくなります。
∨は画面が暗くなります。
※工場出荷時は「20」に設定されています。
※画面の明るさは、1～30の範囲で設定できます。

メモ
●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●リモコン画面の明るさの設定は連動していません。それぞれのリモコンで設定します。

リモコンの設定を変更する

■タッチ位置を調整する

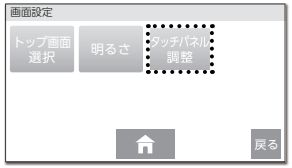
浴室リモコン　台所リモコン

リモコン画面をタッチしたときの反応が悪いなど、タッチ位置のずれを調整します。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく設定できます。

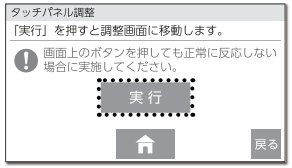
1 メニュー→システムをタッチする

画面をタッチする

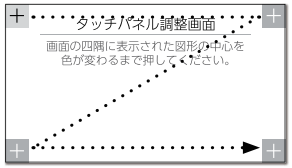
2 タッチパネル調整をタッチする

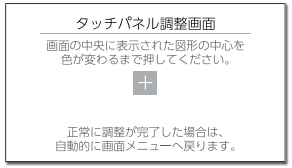


実行をタッチする



3 画面の表示どおりに＋をタッチする





＋は・・・▶が示すように、順番に出現します。

調整に失敗すると

画面上に調整エラーを表示します。
その場合は再試行をタッチし、やり直してください。

セットされました

正常に終了すると、画面設定メニューに戻ります。

メモ
●タッチ位置の調整は、それぞれのリモコンで行います。
●再試行を繰り返しても正しく調整できない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

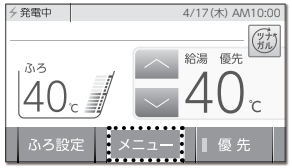
リモコンの設定を変更する

■省電力機能の設定を変更する

浴室リモコン

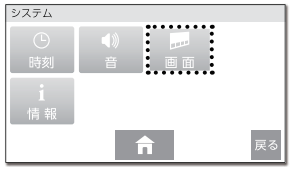
５分以上お湯の使用やリモコンの操作がないときに、リモコンの画面表示を消して電力の節約をします。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく設定できます。

1 メニューをタッチする



システムをタッチする

2 画面をタッチする



省電力をタッチする

3 省電力をタッチして変更する

「ON」に設定 ▶省電力、セットされました
「OFF」に設定 ▶省電力、解除されました

ON：省電力設定（工場出荷時）
５分以上お湯の使用や操作がない場合、画面が消えます。（省電力待機中）

OFF：省電力解除
画面を表示したままになります。

省電力待機中に画面を表示させるには

- 画面をタッチする
- 各ボタンを押す
  ※画面を表示すると同時に、動作を開始します。

リモコン操作をしなくてもこんな場合には省電力機能がはたらきません

- お湯を使用しているとき
- 給湯温度が50℃以上に設定されているとき
- ふろ運転中（ふろ予約を含む）
  ※ふろ自動・半身浴の保温中を含めた運転をいいます。
- 入浴お知らせ機能を使用しているとき
- 暖房機能を使用しているとき
- 自立運転中（自立運転機能付きの場合）
- 暗証番号の入力を求める画面が表示されているとき

メモ

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●省電力の設定は連動しています。解除や設定を行うと、台所リモコンや増設リモコンに反映されます。

熱源機の設定を変更する

■常に給湯温度でお湯を使用する（ふろ待機設定）

浴室リモコン

ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中でも、給湯・シャワーを給湯温度で使用できるようにします。

まずは確認

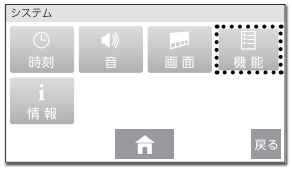
◎燃焼ランプは消灯していますか？
すべての燃焼および運転を停止します。使用状況をご確認のうえ、設定を行ってください。

1 ON/OFFボタンを「OFF」にし、メニューをタッチする

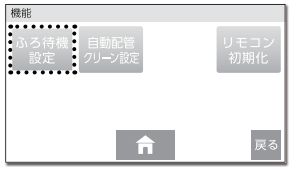
システムをタッチする

ON/OFFランプ［緑］が消灯します。

2 機能をタッチする



ふろ待機設定をタッチする



3 ふろ待機をタッチして「ON」にする

※工場出荷時の設定は、熱源機の取扱説明書をご覧ください。

ふろ待機OFF	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に、給湯の同時使用が可能です。 同時使用中の給湯・シャワーは、設定したふろ温度で出湯します。
ふろ待機ON	ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯を使用すると、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯運転が一時中断（待機）します。 給湯・シャワーは、リモコンに表示の給湯温度で出湯します。

メモ

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
●水圧が低い場合、ふろ待機「OFF」に設定していても、ふろ自動運転のお湯張りやたし湯運転が一時中断（待機）する場合があります。このときの給湯・シャワーは、ふろ温度で出湯します。

■エコ機能を利用する

台所リモコン

エコ機能を使って、手軽に節約します。
※工場出荷時のエコ機能設定は、すべて「ON」に設定されています。
エコ機能を「ON」にするだけで、エコ機能を利用できます。

エコ機能とは

エコ出湯・エコ保温・エコアラームの3つの機能をいいます。

1. エコ出湯	およそ5ℓ/分の出湯量のとき、低温(32℃*)のお湯になります。
2. エコ保温	ふろ自動運転の保温中、ふろ温度を保つための追いだき間隔を長くします。
3. エコアラーム	10分以上お湯を出し続けていると、音とテロップでお知らせします。

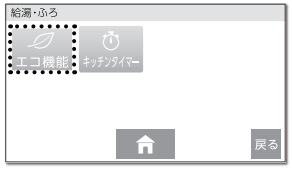
1 ON/OFFボタンを「ON」にし、メニューをタッチする

給湯温度40℃です

給湯・ふろをタッチする

ON/OFFランプ[緑]が点灯し、優先を表示します。

2 エコ機能をタッチする



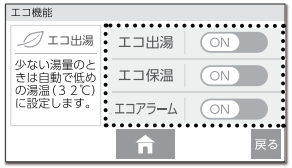
3 エコ機能設定を変更する場合は設定変更をタッチする

エコ機能設定を変更しない場合は、5に進んでください。
工場出荷時のエコ機能設定(エコ出湯・エコ保温・エコアラーム)は、すべて「ON」に設定されています。

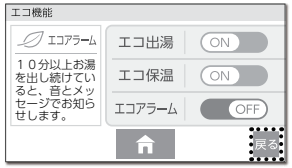
エコ機能	状態	エコ機能「ON」内容
エコ出湯	ON/OFF	台所リモコンに優先(→P.19)があるときに、利用できます。 およそ5ℓ/分の出湯量で使用すると、低温(32℃*)で出湯します。 エコ出湯中は点滅で給湯温度を表示します。
エコ保温	ON/OFF	保温時のおふろ沸かしを、通常の倍の時間間隔で行います。 また、全自動タイプの熱源機であっても、保温中のたし湯を行いません。
エコアラーム	ON/OFF	一定流量で10分以上出湯し続けた場合に、音とテロップでお知らせします。 音は解除されるまで、すべてのリモコンで1分ごとにお知らせします。 音はリモコンのボタンを押す(またはタッチする)と解除します。 (**通話**ボタンを押した場合、音の解除とともに動作も行います)

※発電ユニットの発電状況により、32℃より高い湯温になる場合があります。

4 各エコ機能設定をタッチし、「ON」または「OFF」にする

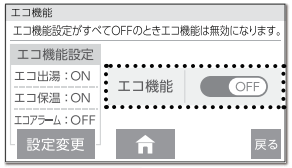


戻るをタッチする



戻るをタッチしないまましばらくたつと、セットされました の音声とともにふろ・給湯トップ画面に戻ります。
※エコ機能設定を「ON」にしていない場合は、エコ機能がはたらきません。

5 エコ機能をタッチし、「ON」にする



セットされました

※工場出荷時、エコ機能は「OFF」に設定されています。
トップ画面にECOを表示します。

お知らせ

- ●エコ出湯を利用するには、台所リモコンが優先になっている必要があります。必ず台所リモコンを優先にしてください。
- ●給湯温度を48℃以上に設定している場合には、エコ出湯の機能がはたらきません。
- ●通常の給湯温度で出湯中に、出湯量がおよそ5ℓ/分を下回るとエコ出湯になります。また、エコ出湯中に出湯量がおよそ7ℓ/分を超えると通常の給湯温度で出湯します。ただし、節水タイプのシャワー・水栓を使用しているときは、エコ出湯のままになる場合があります。この場合は低温で出湯しますので、シャワーや浴室での給湯使用時などは注意してご使用ください。
  浴室のシャワー・水栓が節水タイプの場合は、浴室優先に切り替える(→P.19)などしてご使用ください。
- ●エコ保温を設定している場合は、全自動タイプの熱源機であっても保温中のたし湯を行いませんので、お湯のくみ出しなどで、循環口が湯面から出ないようにしてください。アラーム番号が表示される場合があります。

お願い

- ●サーモスタット式混合水栓でエコ出湯を利用した場合、夏場など水温が高くなると湯温が安定しない場合があります。このような場合は、給湯栓を開けて出湯量を多くしてください。
- ●夏場など水温が高いときは、エコ出湯中でもお湯の温度がリモコンの温度表示よりも高く(熱く)なることがありますので、必要に応じて水を混ぜ、湯温を確認してからお使いください。

メモ

- ●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ●エコ機能設定をすべて「OFF」にするとECOが消え、エコ機能は「OFF」になります。また、エコ機能設定をすべて「OFF」にした状態でエコ機能を「ON」にしようとすると“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、操作を受け付けません。
- ●エコ出湯中は、給湯温度の変更ができません。**給湯温度**ボタンをタッチすると“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴ります。
- ●サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をお使いの場合、エコ出湯の機能がはたらき、湯温がぬるく(冷たく)なる場合があります。
- ●エコアラームが鳴った場合は、お湯を止めるかリモコンの操作をすると解除されます。
- ●エコアラームのお知らせ音は、リモコンの音量を「消音」に設定していると流れません。(→P.79)

■音量を変更する

増設リモコン（238-T421型）の音量を変更します。

1 運転 入/切 を「入」にする

給湯温度40℃です

運転ランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。

2 ふたを開け 音量 を押す

音量2です
変更する場合はもう一度ボタンを押してください

→ 音量 を押して変更する

音量ボタンを押すたび、以下のように音量が変わります。

→2→1→0→-→3→

音量1にセットされました

音量の目安　　2：工場出荷時

音量	音声	リモコン操作音	警告音声 通話チャイム	音声ガイド	
				音量 を押したとき	設定完了時
3	大	大	大	音量3です	音量3にセットされました
2	中	中	中	音量2です	音量2にセットされました
1	小	小	中	音量1です	音量1にセットされました
0	無音	小	中	音声を消します	（音声ガイドはありません）
-	無音	無音	中	音を消します	（音声ガイドはありません）

メモ

- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 音量を「0」・「1」に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、警告音声や**通話**ボタンが押されたときのチャイムは音量「2」で流れます。
- ふろ自動・追いだき運転の沸き上がり音声は音量を「0」に設定した場合でも音量「1」で流れます。
- 音量の設定は連動していません。それぞれのリモコンで設定します。（浴室・台所リモコンの設定は（→P.79））

■現在時刻を合わせる

増設リモコン（238-T421型）の時刻設定の方法を説明します。**■現在時刻や日付を合わせる**（→P.16）で設定した場合、以下の操作は不要です。

1 運転 入/切 を「入」にする

給湯温度40℃です

運転ランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。

2 ふたを開け 時刻設定 を押す

現在時刻です
上下ボタンで入力してください

→ 給湯温度 を押して変更する

※時刻合わせは、表示が点滅している間に行ってください。
※**上下**ボタンは1回押すと1分単位で、長押しすると10分→30分→1時間単位で進み（戻り）ます。

3 時刻設定 を押す

セットされました

※**時刻設定**ボタンを押さなくても、約30秒操作がないと設定を完了します。

メモ

- 電源投入直後や停電からの復電後は、リモコンの画面上に「0」が表示されます。その間はリモコンの操作はできません。消えるまで待ってから**運転**ボタンを押して「入」にしてください。
- 工場出荷時の時刻表示は「--：--」になっています。停電などで通電が止まった場合、少しの間は日時を記憶していますが復電後に「--：--」を表示したときは現在時刻の再設定をしてください。
- 時刻の設定がされていない場合には、**運転**ボタンを押して「入」にするたびに**"現在時刻をセットしてください"**と、音声ガイドが流れます。また、給湯温度を50℃以上に設定していた場合には**"給湯温度○○℃です　熱い温度にセットされました注意してください"**と、音声ガイドが流れます。
- 設定時に**上下**ボタンを押さないまま約30秒経過すると時刻合わせを終了します。このとき音声ガイドは流れません。
- 時刻の設定終了後は**運転**ボタンを「入」にするたび、給湯温度を音声ガイドでお知らせします。

■キッチンタイマーを使う

増設リモコン（238-T421型）でキッチンタイマーを使用します。

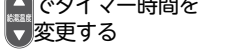
1 運転 入/切 を「入」にする

給湯温度40℃です

運転ランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。

2 ふたを開け キッチンタイマー を押す

上下ボタンで入力してください



でタイマー時間を変更する

※▲・▼を長押しすると、30秒単位で連続してタイマー時間が増え（減り）ます。

タイマー時間は30秒単位で、最大60分まで設定できます。
▲はタイマー時間が増えます。
▼はタイマー時間が減ります。
※図は3分00秒を表しています。
※2回目以降は、前回設定したタイマー時間を表示します。

3 キッチンタイマー を押す

タイマー時間が点滅から点灯に変わり、カウントダウンを始めます。

カウントダウンが終了すると、チャイムでお知らせします。

※1秒刻みでカウントダウンします。
※キッチンタイマーボタンを押さなくても、タイマー時間変更後、約5秒経過すると開始音が鳴りカウントダウンを始めます。

タイマー停止

ふたを開け キッチンタイマー を押す

現在時刻を表示します。

メモ

- 設定したタイマー時間は、次回変更するまで記憶していますが、停電などで通電が止まったときには「00：00」に戻ります。
- 2回目以降のタイマー時間設定時に、タイマー時間を変更しないまましばらくたつと開始音を鳴らし、カウントダウンを始めます。
- 音量を「-」に設定すると、音声・開始音・終了音が流れません。

■リモコンの操作を制限する（チャイルドロック）

リモコンの誤操作防止のため、一部のボタン操作以外を受け付けないようにします。

1 運転 入/切 を「入」にする

給湯温度40℃です

運転ランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。

2 ふたを開け、給湯温度▼を“ピッ”と鳴るまで3秒以上長押しする

🔒を表示します。

※浴室リモコンに優先があるときに▼を押すと“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴りますが、そのまま長押ししてください。

運転ボタンの「切」、ふろ自動運転の停止、通話ボタンの操作、チャイルドロックの解除以外を受け付けません

解除する

※リモコンの「入」/「切」に関係なく操作できます。

1 ふたを開け、給湯温度▼を“ポッ”と鳴るまで3秒以上長押しする

🔒が消えます。

メモ

- チャイルドロックは、**運転**ボタンを「切」にしても解除されません。
- チャイルドロック中は、**運転**ボタンが「切」のままでもインターホン機能を使用できます。（→P.40～41）
- チャイルドロックの設定は連動していません。それぞれのリモコンで設定します。（浴室・台所リモコンの設定は（→P.80））
- チャイルドロックの操作音は、リモコンの音量を「-」に設定していると鳴りません。（→P.88）

■エネルックとは

ガス・お湯・電気の使用状況をリモコンに表示する機能です。
使用量や料金の目標値を設定することで、日々の節約の目安にすることができます。(→P.103)
また、現在の使用状況 (→P.95) や、詳しい使用状況 (→P.96) なども確認できます。

エネルックの表示は1時間に1回もしくは、エネルックメニューへ切り替えたときに更新されます。

□確認できるエネルギーや表示する値について

エネファームで使用したガス・お湯と、家中の電気の使用状況 (使用量・買電量)、発電電力・発電量を確認できます。
00：00から次の00：00までの使用分を「1日分」として、積算します。

- ガス使用量・お湯使用量は、家庭内すべての使用量ではありません。エネファームを通らないガス (ガスコンロ、ガスファンヒーターなど) やエネファームを通らない水道 (トイレ、屋外水栓など) の使用量は、積算しません。
- リモコンが「OFF」の状態のときにお湯側から水を出した場合は、エネファームを通るため「お湯使用量」として積算します。
- 停電したときや熱源機の電源を「切」にしたときは、当日分のデータが削除されるなど、正しい値が表示されない場合があります。
- 逆潮流の契約をされていて「遠隔制御サービス」などに加入している場合は、発電電力・発電量が制御され、低下する可能性があります。

□マルチ計測ユニットがある場合

太陽光発電システムの発電量と売電量・買電量も確認できます。
マルチ計測ユニットとパルス出力対応のガスマイコンメーター／水道メーターがある場合は、家庭内のすべてのガス・お湯 (水) の状況をエネルックで確認できます。(エネファームを通らないガス (ガスコンロ、ガスファンヒーターなど) やエネファームを通らない水道 (トイレ、屋外水栓など) の使用量も含みます)
※停電時自立発電モデル (DC出力仕様) の場合、蓄電池の充放電電力をマルチ計測ユニットがPV発電量として計測するため、発電量が正しく表示されないことがあります。
エネファームの逆潮流の契約をされている場合は、マルチ計測ユニットがなくてもエネファームの売電量・買電量を確認できます。

□売電・買電とは

【太陽光発電システムがある場合】

売電：エネファームと太陽光発電の発電電力が使用電力より多い場合に、余った電力を電力会社に売ることです。
買電：エネファームと太陽光発電の発電電力が使用電力より少ない場合に、不足している電力を電力会社から買うことです。

【エネファームのみの場合】

売電：エネファームの発電電力が使用電力より多い場合に、余った電力を電力会社に売ることです。
(逆潮流の契約をされている場合)
売電：エネファームの発電電力が使用電力より少ない場合に、不足している電力を電力会社から買うことです。

> エネファームの設置の際、逆潮流※の契約をされていると、売電をすることが可能です。
> ※逆潮流とは、発電ユニットにて発電された電力を電力系統を介して取り引きなどを実施するものです。
> 売電を実施する場合、大阪ガスまたは発電ユニットからの電力の買い取りを行う事業者さまへの申し込みが必要となります。

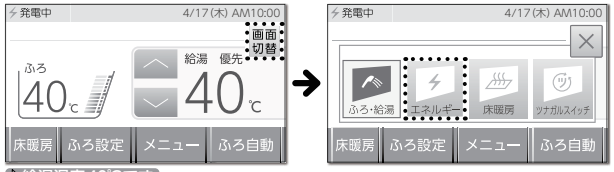
□表示する値は、実際の使用量や料金とは異なります

リモコンに表示する使用量・料金などの値は目安です。
エネルギートップ画面・現在状況画面に表示されている数値は、実際の値と異なる場合があります。
停電時自立発電モデル (DC出力仕様) でマルチ計測ユニットがある場合、正しく表示されないことがあります。
リモコンに表示する料金に基本料金は含みません。
ガス・水道・電気の料金は、ご家庭に設置されているガスマイコンメーター／水道メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示する金額で請求されることはありません。(特にガス・水道については、エネファーム以外で使用することがあるため、請求額が大きく異なります)
ガス・水道・電気の実際の料金単価は、使用量に応じて変動します。また、料金プランによっては、料金単価が時間ごとに変わる場合もあります。

■エネルギートップ画面

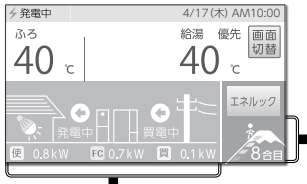
台所リモコン　電気・ガス・お湯の使用状況や、発電状況などの使用状況を確認できます。

1 ON/OFFボタンを「ON」にし、画面切替をタッチする　エネルギーをタッチする



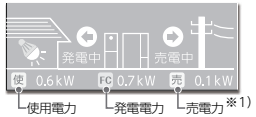
ON/OFFランプ[緑]が点灯し、優先を表示します。

給湯温度40℃です

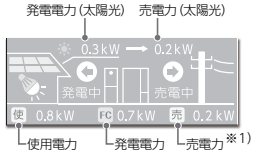


現在の電力状況

▌エネファームの場合



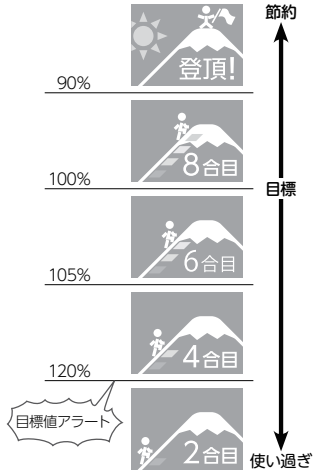
▌エネファーム+太陽光発電システムの場合



※1) 電力会社から電気を購入しているときは 買 を表示します。
エネファームの場合、逆潮流の契約 (→P.92) をしていないと、売電力は表示されません。

▌目標達成イラスト

目標値より使用実績が多いか少ないかを、イラストでお知らせします。電力・ガス・お湯・光熱費いずれかの達成状況を表示します。



※目標値の設定 (→P.103) が工場出荷時のままになっている場合、使用開始1週間を経過するまで達成度は表示されません。
※使用開始1週間の使用割合を反映しています。
※目標値アラート (→P.104) を「ON」に設定すると、4合目から2合目に変わるときに音でお知らせします。

メモ

- 使用割合の詳細はエネルックメニューから確認できます。(→P.100)
- 目標達成イラストは電力・ガス・お湯・光熱費いずれかのデータから、表示する対象を変更することができます。(→P.106)

■エネルックメニュー

台所リモコン　各エネルックボタンの機能について説明します。

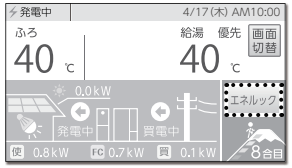
1 ON/OFFボタンを「ON」にし、画面切替をタッチする

給湯温度40℃です

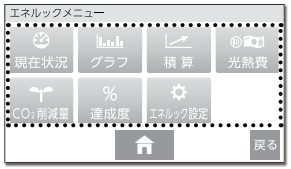
エネルギーをタッチする

ON/OFFランプ[緑]が点灯し、優先を表示します。

2 エネルックをタッチする



確認したい項目をタッチする



❗現在時刻を設定していない場合は、**エネルック**を表示しません。

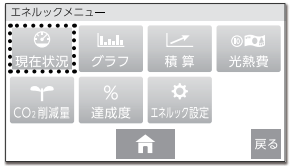
<エネルック機能一覧>

	項　目	詳細ページ
現在状況	電気・ガス・お湯の使用状況や、発電状況などの使用状況を確認できます。	P.95
グラフ	発電量や、使用した熱量、発電ユニットの排熱利用状況の履歴をエネルギーの項目ごとに日・月・年単位で確認できます。	P.96～P.97
積 算	使用開始から現在までの電力やガスの積算量が確認できます。	P.98
光熱費	各エネルギーの料金、料金全体の比率、エネルギー項目ごとの詳細（グラフ）を、日・月・年単位で確認できます。	P.99
CO_2削減量	この機器を使用したことによる二酸化炭素の削減の度合いを、日・月・年単位と累計で確認できます。	P.99
達成度	目標に対する各エネルギーの達成状況を表示します。	P.100
エネルック設定	エネルックをより便利に使うために、お好みに合わせて設定が変更できます。	P.101～P.108

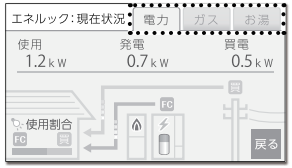
■エネルギーの現在状況を見る

台所リモコン　電気・ガス・お湯の使用状況や、発電状況などの使用状況を確認できます。

1 【エネルギートップ画面で操作】エネルック→現在状況をタッチする

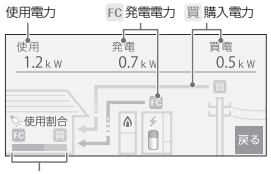


確認したい項目をタッチする



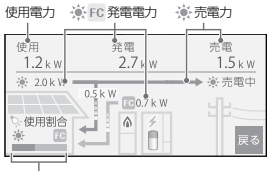
電力の現在状況 …使用電力や発電ユニットの発電量、買電量などを表示します。

▌エネファームの場合

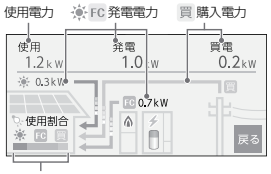


発電電力と購入電力の使用割合

▌エネファーム＋太陽光発電システムの場合



太陽光発電電力と発電電力の使用割合



太陽光発電電力と発電電力と買電力の使用割合

ガスの現在状況 …ガスの使用量を表示します。

お湯の使用状況 …熱源機を通る水の使用量を表示します。

メモ

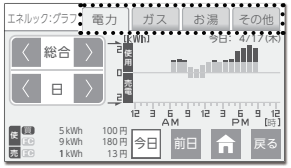
- ●現在のエネルギー使用量は、金額での表示はできません。
- ●現在のエネルギー使用量は、現在エネファームで使用しているガス・お湯（水）の使用量とご家庭全体の電気使用量の瞬時値を表示します。
- ●太陽光発電電力を表示するには、マルチ計測ユニット（別売品）の設置が必要です。
- ●現在のエネルギー使用量を表示している状態で省電力機能がはたらいたり、ON/OFFボタンを「OFF」にしたりすると、省電力からの復帰時や次にON/OFFボタンを「ON」にしたときは、エネルギートップ画面を表示します。

■エネルギーの使用量を見る

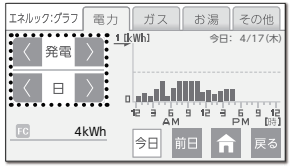
台所リモコン　各エネルギーの使用履歴を日・月・年単位で表示します。

1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→グラフをタッチする

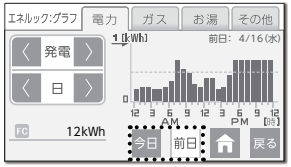
確認したい項目をタッチする



2 表示を切り替える場合は、〈・〉をタッチする

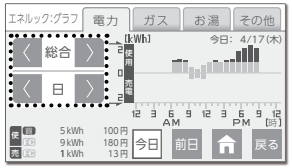


表示期間を切り替える場合は、［　　］をタッチする



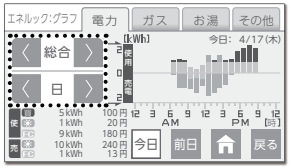
電力の使用量　…発電ユニットの発電量と電気の使用量・買電量を表示します。

▌エネファームの場合



総合→発電→売電→使用→買電から選択できます。
日→月→年から選択できます。

▌エネファーム+太陽光発電システムの場合

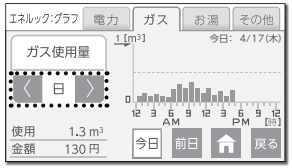


総合→発電→売電→使用→買電から選択できます。
日→月→年から選択できます。

電力の使用量は、小数点第一位を四捨五入して、表示します。

売電は、逆潮流の契約をされている場合に表示します。

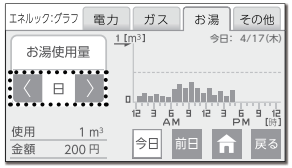
ガスの使用量　…ガスの使用量を表示します。



日→月→年から選択できます。

■料金単価を設定する
(→P.102) で料金単価を設定している場合は、金額も表示します。

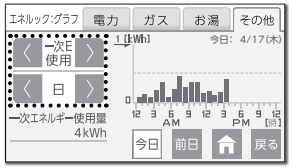
お湯の使用量　…熱源機を通る水の使用量を表示します。



日→月→年から選択できます。

マルチ計測ユニットとパルス出力対応の水道メーターがある場合は、**お湯**を**水道**に変えて表示します。

その他の使用量　…一次エネルギー(一次E使用)、全体熱使用量(熱使用)、熱源機熱利用量(BU熱利用)、排熱利用量(排熱利用)の使用量を表示します。



一次E使用→熱使用→BU熱利用→排熱利用から選択できます。
日→月→年から選択できます。

【その他の使用量について】

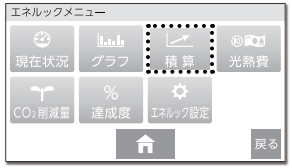
選択項目	内　容	
一次E使用	一次エネルギー使用量	電気の一次エネルギー①と、ガスの一次エネルギー②の合計値（kWh）を表示します。 ①購入電力量（または買電量）や売電量から換算した、発電所で電気に加工する前の一次エネルギー消費量（kWh） ②エネファームのガス使用量を一次エネルギーに換算した消費量（kWh） ※一次エネルギーとは天然ガス・石油・石炭など自然から得られるエネルギーです。 ※売電量が多い場合は、一次エネルギーの表示値がマイナスになる場合があります。
熱　使　用	全体熱使用量	お客さまの熱エネルギー使用量（熱源機熱利用量＋排熱利用量）です。
BU熱利用	熱源機熱利用量	熱源機を使用して、使われた熱量です。
排熱利用	排熱利用量	燃料電池発電ユニットから使われた熱量です。

メモ
●機器の設置当初や履歴初期化を行ったなど、過去のデータが存在しない場合は前月の金額が表示されません。

■エネルギーの積算量を見る

台所リモコン　使用開始から現在までの電力やガスの積算量を表示します。

1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→積算を
タッチする



確認したい項目をタッチする

■料金単価を設定する
（→P.102）で料金単価を設定している場合は、金額も表示します。

電力の積算値

※画面のイラストは累積売電量を示します。

▌エネファームの場合

累積使用量→累積売電量→累積発電量
から選択できます。

▌エネファーム＋太陽光発電システムの場合

累積使用量→累積売電量→累積発電量
から選択できます。

※累積売電量は、逆潮流の契約をされている場合に表示します。
※電力の累積使用量と累積発電量は、買電単価で計算されます。

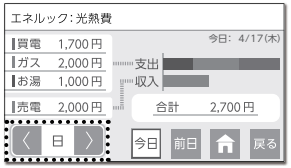
ガスの積算使用量

■光熱費を見る

台所リモコン　各エネルギーの料金と料金全体の比率を、日・月・年単位で表示します。

1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→光熱費を
タッチする

日付の表示単位を切り替える
場合は〈・〉をタッチする



日→月→年から選択できます。

❗すべての料金単価を0円に設定すると、光熱費をタッチできません。

合計＝支出－収入
合計の値が0円以下は、0円で表示されます。

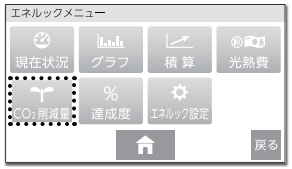
マルチ計測ユニットとパルス出力対応の水道メーターがある場合は、**お湯**を**水道**に変えて表示します。

メモ
- 機器の設置当初や履歴初期化を行ったなど、過去のデータが存在しない場合は前月の金額が表示されません。
- 料金単価を0円に設定（→P.102）した項目は、金額やグラフが表示されません。ただし、前月に使用データがある場合は、前月のみ表示します。

■CO_2削減量を見る

台所リモコン　使用を開始してから現在までに削減した二酸化炭素の削減の度合いを確認できます。

1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→CO_2削減量を
タッチする

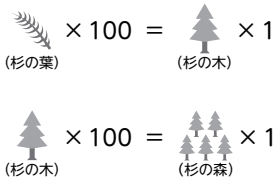


表示する項目を切り替える
場合は〈・〉をタッチする

日→月→年→最高→累計から選択できます。

▌CO_2削減量表示について

- 発電ユニットで発電することによって、どれだけ環境に貢献（CO_2を削減）できたかを、杉の葉や杉の木の数で表したものです。（数が多いほど、CO_2の削減ができたことになります）
- 杉の木1本で、年間約14kgのCO_2を吸収します。



CO_2削減量の計算式　　CO_2削減量＝(A＋B－C)×D

A：発電ユニットで発電したときに回収した熱を、一般的な給湯器でまかなった場合のCO_2排出量
〔一般的な給湯器の効率（高位発熱量基準）76%〕

B：発電した電気のうち家庭内で電気として利用された量を、平均的な火力発電所でまかなった場合のCO_2排出量
〔平均的な火力発電所のCO_2原単位　0.65kg-CO_2/kWh〕

C：発電のために消費した燃料のCO_2排出量
〔燃料のCO_2原単位　0.0509kg-CO_2/MJ（都市ガス）
/0.0590kg-CO_2/MJ（ＬＰガス）〕

D：杉の木のCO_2吸収量をもとにした係数

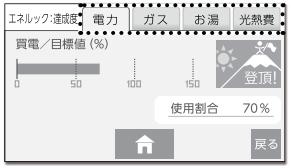
※杉の木のCO_2吸収量：14kg－CO_2/年・本（環境省／林野庁「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」より）

■達成度を見る

台所リモコン　目標に対する各エネルギーの達成状況を表示します。

1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→達成度をタッチする

確認したい項目をタッチする



マルチ計測ユニットとパルス出力対応の水道メーターがある場合は、**お湯**を**水道**に変えて表示します。

目標達成イラストについて

●目標達成イラストは、自動または任意で設定された目標（使用量・使用金額）に対し、現在の実績が多いか少ないかを比較して、5種類のイラストで表示します。

使用割合は次の式で求められます

$$\frac{\text{使用量}}{\text{目標}} \times 100(\%)$$

【例】

$$\frac{84\text{円（使用量）}}{120\text{円（目標）}} \times 100 = 70\%$$

※エネルギートップ画面の達成度イラストは1週間（7日間）の使用割合です。
使用割合は1時間ごとに積算更新されます。

メモ

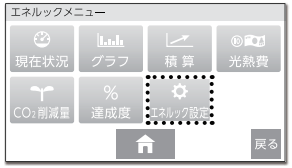
●目標値が工場出荷時のままになっていると、使用開始1週間を経過するまで達成度を表示しません。すぐに達成度を表示したい場合は、目標値自動更新「しない」に変更（→P.103）し、目標値の金額を設定（→P.104）してください。
（料金単価を変更する場合は**■料金単価を設定する**（→P.102）で行います）

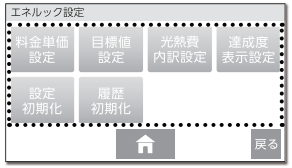
■エネルック設定

台所リモコン　エネルックに関する設定の変更や初期化をします。

1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→エネルック設定をタッチする

設定したい項目をタッチする





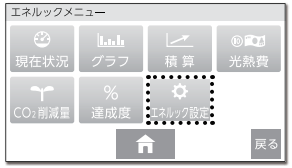
<エネルック設定一覧表>

	項　　目	詳細ページ
料金単価設定	各エネルギーの料金単価を設定します。料金単価を設定することで、今までに使ったエネルギー量の金額も表示します。	P.102
目標値設定	各エネルギーの目標値を設定します。 目標値を設定するとエネルギートップ画面にイラストで表示します。	P.103～P.104
光熱費内訳設定	光熱費として表示するエネルギーの内訳を設定します。	P.105
達成度表示設定	エネルギートップ画面の目標達成イラストに表示する対象を設定します。	P.106
設定初期化	エネルックの設定を初期化します。	P.107
履歴初期化	累積以外のエネルックデータすべてを初期化します。	P.108

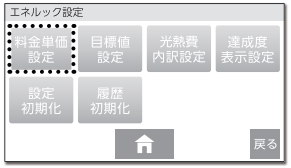
■料金単価を設定する

台所リモコン　各エネルギーの料金単価を設定できます。

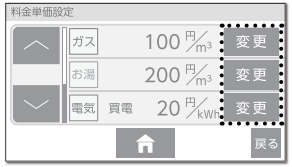
1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→エネルック設定
をタッチする



料金単価設定をタッチする



2 設定したい項目の変更をタッチする



単価を入力し決定をタッチする

マルチ計測ユニットとパルス出力対応の水道メーターがある場合は、**お湯**を**水道**に変えて表示します。

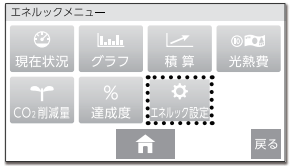
工場出荷時の設定一覧

エネルギー	金額	設定範囲
ガス	100円/m³	0円～999円
お湯（水道）	200円/m³	
買電	20円/kWh	
太陽光売電	24円/kWh	
燃料電池売電	13円/kWh	

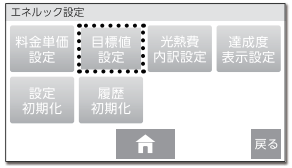
■目標値の設定を変更する

台所リモコン　各エネルギーの目標値の設定ができます。

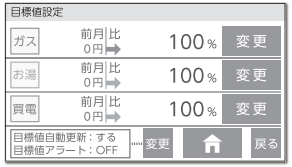
1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→エネルック設定
をタッチする



目標値設定をタッチする



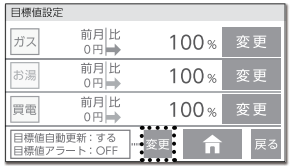
2 目標値自動更新の設定を確認する



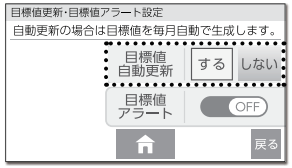
マルチ計測ユニットとパルス出力対応の水道メーターがある場合は、**お湯**を**水道**に変えて表示します。
※計測を始めて1年以上経過すると、前月比→前年同月比に変わります。

目標値自動更新の設定を変更する場合

3 変更をタッチする



目標値自動更新するまたはしないをタッチする



※工場出荷時は目標値自動更新「する」に設定されています。
戻るをタッチすると目標値設定画面に戻り、セットされましたとお知らせします。

目標値自動更新「する」に設定

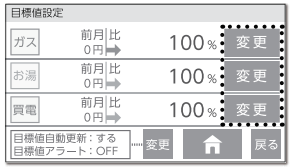
○目標値とするデータは前年同月（12か月前）のデータが適用されます。
前年同月（12か月前）のデータがない場合は前月のデータが適用されます。
新規使用でデータがない場合やデータの初期化が行われた場合は、1週間経過するまで、達成度を表示しません。
1週間経過後は1週間のデータを1か月に換算し、目標値として設定します。

目標値自動更新「しない」に設定

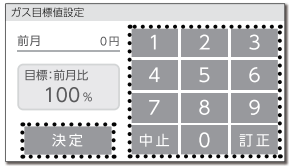
○1か月の料金または1か月の使用量を設定します。目標値を使用量（m³, kWh）で設定するには、料金単価（→P.102）を0円に設定します。
○料金単価を0円に設定したあとで料金単価を設定すると、目標値の量を金額に換算して表示します。
○料金単価を設定しても目標値を0円のままにした場合は、達成度を表示しません。
○料金単価および目標値が設定されているときに料金単価を0円に変更すると、目標値の金額を変更前の料金単価で量（m³, kWh）に換算して表示します。

目標値自動更新する場合

1 目標比率を変更する場合は変更をタッチする

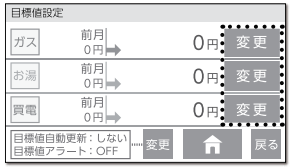


2 目標比率を入力し、決定をタッチする



目標値自動更新しない場合

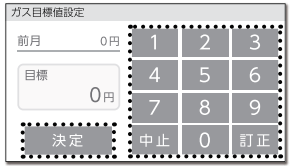
目標金額（または使用量）の設定は変更をタッチする



自動更新する場合：
工場出荷時は「100%」に設定されています。

自動更新しない場合：
工場出荷時は「0円」に設定されています。

目標金額（または使用量）を入力し、決定をタッチする

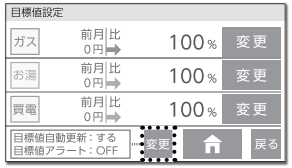


自動更新する場合：
目標比率は50～150%（1%単位）の範囲で設定できます。

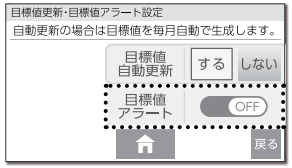
自動更新しない場合：
目標金額は0～999,900円（100円単位）の範囲で設定できます。
目標使用量は0～9,999 m³,kWh(1m³,kWh単位)の範囲で設定できます。

目標値アラートの設定を変更する場合

1 目標値設定画面で変更をタッチする



目標値アラートをタッチする

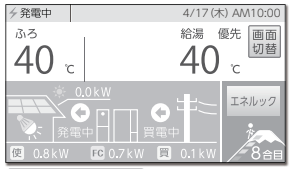


※工場出荷時は、「OFF」に設定されています。

戻るをタッチすると目標値設定画面に戻り、セットされましたとお知らせします。

目標値アラートとは

○［エネルギートップ画面］に表示している達成度が120%を超えたときにアラートを鳴らし、お知らせする機能です。アラートは達成度が120%を超えたあと、初めてお湯を使用（燃焼マークを表示）した時点で鳴ります。
※アラートを鳴らしたくない場合は「OFF」（工場出荷時）のままにしてください。
※トップ画面の達成度イラストは、1週間（7日間）の達成度です。
※達成度は1時間ごとに積算更新されます。



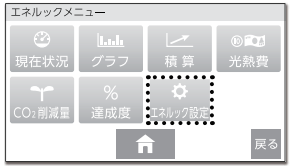
セットされました

をタッチするまたは設定終了後、約30秒経過すると設定を完了し、トップ画面に戻ります。

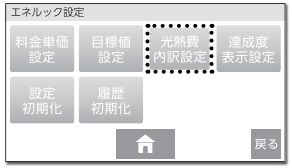
■光熱費の内訳を設定する

台所リモコン　光熱費として表示するエネルギーの、内訳を選択できます。

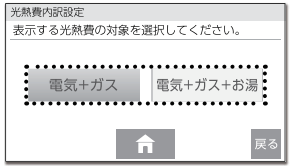
1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→エネルック設定をタッチする



光熱費内訳設定をタッチする

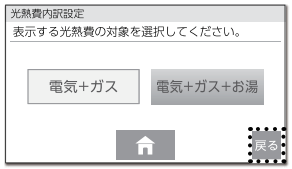


2 表示したい項目をタッチする



マルチ計測ユニットとパルス出力対応の水道メーターがある場合は、**お湯**を**水道**に変えて表示します。
※工場出荷時は「電気＋ガス＋お湯（水道）」に設定されています。

3 戻るをタッチする



セットされました

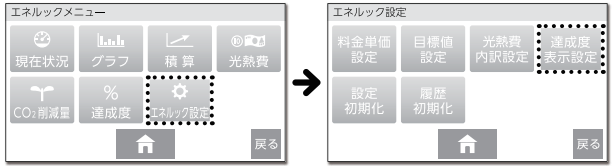
戻るをタッチしないまましばらくたつと、セットされましたの音声とともにエネルギートップ画面に戻ります。

■達成度表示の変更をする

台所リモコン　エネルギートップ画面に表示する、エネルギーの達成度を選択できます。

1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→エネルック設定
をタッチする

達成度表示設定をタッチする

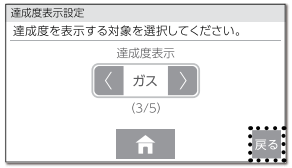


2 〈・〉で表示する項目を
選択する

光熱費→しない→買電→ガス→お湯（水道）
から選択できます。

マルチ計測ユニットとパルス出力対応の水道メーターがある場合は、**お湯**を**水道**に変えて表示します。
※工場出荷時は「光熱費」に設定されています。

3 戻るをタッチする



セットされました

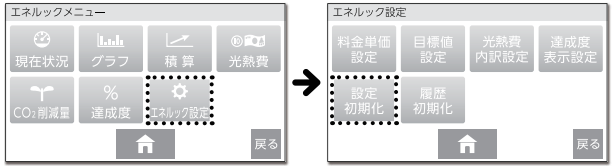
戻るをタッチしないまましばらくたつと、セットされました の音声とともにエネルギートップ画面に戻ります。

■エネルックの設定を初期化する

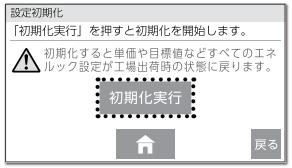
台所リモコン　料金単価や目標値など、すべてのエネルック設定が工場出荷時の状態に戻ります。

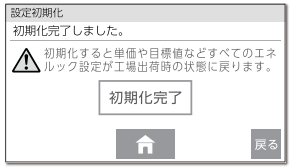
1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→エネルック設定
をタッチする

設定初期化をタッチする



2 初期化実行をタッチする





初期化されました

初期化完了後、約30秒経過するとエネルギートップ画面に戻ります。

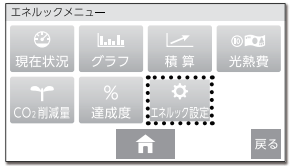
メモ
●初期化後は、すぐに計測が開始されます。
●初期化したデータは元に戻すことができません。

エネルック設定

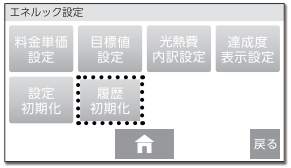
■履歴を消去する

台所リモコン　累計データ以外の全履歴を消去します。

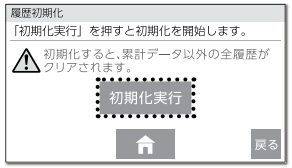
1 【エネルギートップ画面で操作】
エネルック→エネルック設定
をタッチする

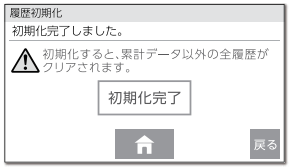


履歴初期化をタッチする



2 初期化実行をタッチする





初期化されました

初期化完了後、約30秒経過するとエネルギートップ画面に戻ります。

メモ
●累計データ以外のすべてのデータを初期化します。初期化したデータは元に戻すことができません。

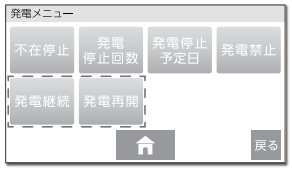
発電

■発電メニュー

台所リモコン　発電メニューについての説明をします。
各ボタンから必要な設定および確認をしてください。

1 メニューをタッチする

発電をタッチする



※通常の状態では[ ]を表示しません。

※発電メニュー画面は、実際のリモコン画面とは異なります。

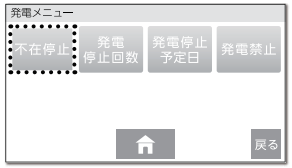
<発電メニュー一覧表>

項　　目		詳細ページ
不在停止	長期不在など発電を必要としないときに設定してください。 発電を止めます。	→P.110
発電停止回数	発電の停止回数を確認できます。	→P.113
発電停止予定日	ガスマイコンメーターが、ガス漏れと誤検知して警報することを回避するため、発電を止めます。	→P.114
発電禁止	発電を止めます。	→P.111
発電継続	発電を継続します。	→P.112
発電再開	発電を再開します。	→P.113

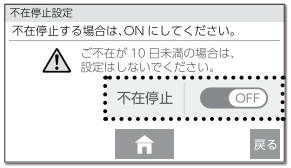
■発電を停止する(不在停止)

台所リモコン　10日以上ご不在になるなど、すべての運転（発電・給湯・暖房など）をしばらく停止したいときに設定してください。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

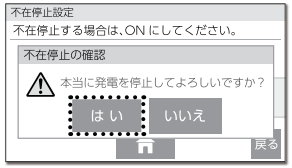
1 メニュー→発電→不在停止をタッチする



不在停止をタッチし、「ON」にする



2 はいをタッチする



不在停止します

リモコンが「OFF」になり、画面が消えます。

解除する

以下のいずれかの操作をすると、不在停止を解除します。
- リモコンの**ON/OFF**ボタンを押す
- 暖房運転をする
- リモコンのタッチパネルにタッチする（不在停止設定後５時間以上経過している場合）

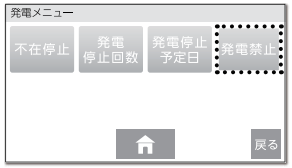
お知らせ
- 10日以上お湯を使用せず、リモコンも操作しない状態が続くと、自動的に不在停止になります。
- お湯の使用中・ふろ運転の使用中・暖房運転の使用中・予約の利用中は、不在停止「ON」に設定できません。
- 1か月以上の長期不在時には、この方法に加えて水抜きが必要です。熱源機および発電ユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。

お願い
- 不在停止時に機器の水抜きを行っている場合は、使用開始時にお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

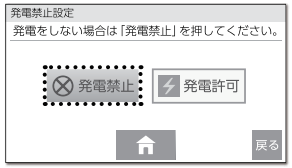
■発電の設定を変える(発電禁止)

台所リモコン　機器の水抜きをするときなど、強制的に発電を停止したいときに行ってください。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

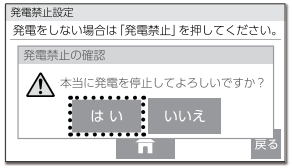
1 メニュー→発電→発電禁止をタッチする



発電禁止をタッチする



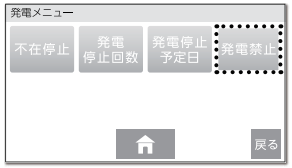
2 はいをタッチする



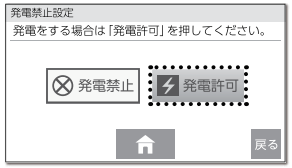
トップ画面の発電情報に禁発電を表示します。
発電が停止するまでには時間がかかります。

解除する

1 メニュー→発電→発電禁止をタッチする



発電許可をタッチする



トップ画面の発電情報に起動中を表示します。
発電が開始するまでには時間がかかります。

■発電を継続する(発電継続)

台所リモコン

電気使用量が少ないと、発電ユニットは翌月の発電を停止します。発電を継続したいときは、発電継続の操作をします。

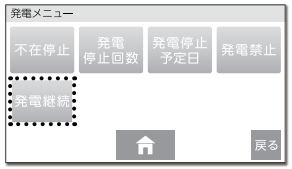
1か月間の電力使用量が少なかった場合、翌月1か月間の発電を停止します。
月末になると、発電が停止することを台所リモコンにテロップで表示します。

テロップ: 電気使用量が少ない状態が続いたため、発電を停止します。
発電を継続する場合は、発電メニューで発電継続を選択してください。

⚡と⬇を交互に表示します。

発電を続ける場合は、以下の操作をします。

1 メニュー→発電→発電継続をタッチする



発電継続の操作をしないまま24時間経過すると、発電を停止します。

トップ画面の発電情報に⬇停止中を表示します。

■発電を再開する(発電再開)

台所リモコン

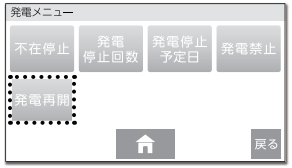
発電ユニットが発電を停止したあと、発電を再開したいときは、発電再開の操作をします。

1か月間の電力使用量が少ない状態が続くと、発電ユニットは発電を停止します。

テロップ: 電気使用量が少ない状態が続いたため、発電停止を継続します。
発電を再開する場合は、発電メニューで発電再開を選択してください。

発電を再開する場合は、以下の操作をします。

1 メニュー→発電→発電再開をタッチする



トップ画面の発電情報に起動中を表示します。

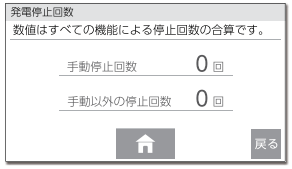
■発電について確認する(停止回数)

台所リモコン

今までに発電が停止した回数を確認できます。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

1 メニュー→発電→発電停止回数をタッチする

停止回数を確認する



手動停止回数:
不在停止(→P.110)と発電禁止(→P.111)を合わせた回数

手動以外の停止回数:
上記以外で停止した回数

発電

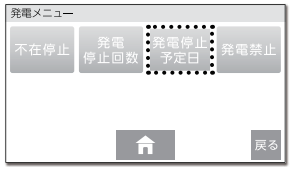
■発電について確認する（停止予定日）

台所リモコン

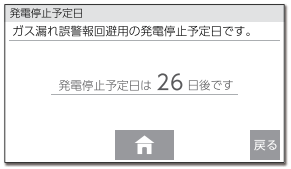
ガスマイコンメーターの誤警報を防ぐため、発電を停止することがあります。発電停止日が何日後かを確認できます。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく利用できます。

発電ユニットが連続して運転することによって、ガスマイコンメーターがガス漏れと誤検知することがあります。この誤検知を防ぐために、発電ユニットの発電を1日停止する機能があります。

1 メニュー→発電→発電停止予定日をタッチする



発電停止予定日を確認する



□計画停電や工事などで停電の予定がある場合

発電ユニットの発電中に停電した場合は自立運転を行って発電を継続できますが、発電停止予定日と自立運転のタイミングが重なると、自立運転ができなくなります。
停電予定日が事前にわかっている場合は、確認と操作を行うことで、自立運転ができるようになります。

停電予定日の2日以上前に、確認・操作を行ってください

まずは確認

◎発電停止予定日を確認する
発電停止予定日の前日から翌日までが、比較対象になります。
例）の発電停止予定日は**10日後**なので、9日後～11日後が比較対象となります。

例）

1 確認した3日間と、停電が予測されている日が重なっているかを確認する

重なっていない場合 → 停電が予測されている日と重なっていなければ、操作はありません。

重なっている場合 → 2の操作を行います。

2 **■発電の設定を変える（発電禁止）**（→P.111）の操作で発電禁止をタッチする

リモコン画面で⊘禁発電が表示されていることを確認します。

発電停止には時間がかかります。

3 発電が停止して、24時間経過後に発電停止予定日を確認する

発電停止予定日が26日後になっていることを確認します。

4 **■発電の設定を変える（発電禁止）**（→P.111）の操作で発電許可をタッチする

停電時に電気とお湯を使う（自立運転）

停電時自立発電モデルの場合

■停電時も発電を継続する（停電時自立発電）

⚠危険 ●災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は自立運転をしない。火災などの原因になります。

自立運転機能付きの場合は発電ユニットの発電中に停電しても、発電ユニットは自立運転によって発電を継続するので、電気と熱源機のお湯を使うことができます。

- 停電時自立発電モデルの場合、電化製品は自立運転専用コンセントを通して使用できます。
  自立運転専用コンセントには「エネファーム／停電時自立発電専用」と表示しています。
  ※コンセントの位置は事前に確認してください。

停電時自立発電時の発電量は、最大約700Wです。

- 停電時自立発電モデルの場合、実際に電化製品で使用できる電力は、熱源機の使用電力を差し引いた電力となります。

自立運転は、停電時のみご利用ください。

- 普段使いをすると、本来の機能やメリットが得られなくなります。

お知らせ

以下の場合は自立運転ができません。
●停電時に発電ユニットが停止していた場合。
●災害などで、ガスの供給が停止した場合。
●自立運転開始後に「不在停止」や「発電禁止」などで、自立運転を停止した場合。
※停電が復旧するまで発電できません。

■使用できる電化製品

停電に備えて、事前に使用できる機器を確認してください。

- 実際に発電ユニットで発電した電力で使用できる機器は、熱源機の使用電力を差し引いた電力となります。
- 使用する電化製品の消費電力が700Wを超えないよう、電化製品の取扱説明書や表示ラベルなどで消費電力を確認してください。
- 電化製品の種類によっては、瞬間的に700Wを上回る電力負荷がかかるため、消費電力にかかわらず使用できないことがあります。（冷蔵庫／洗濯機／エアコンなど）

使用してはいけない電化製品

◇すべての医療用機器
◇灯油などを使用する暖房機器
◇炊飯器・電子レンジなどの調理機器
◇バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器および周辺機器
◇連続的に電力の供給が必要な機器
◇その他、電源が切れると、生命・財産に損害を受けるおそれのある機器
◇最大電力が700W以上になる機器

使用できる電化製品

◇液晶テレビ（42型）※1	85W	◇ファックス機能付き電話機	150W
◇卓上LED照明	20W	◇ラジカセ	20W
◇ノートパソコン	50W	◇扇風機	40W
◇スマートフォン／携帯電話の充電	15W	◇ガスファンヒーター	30W

※1：テレビをご覧になる場合は、電波の受信に関する機器への電力の供給が必要です。消費電力の目安には、それら機器の消費電力は含まれていません。

■使用できる電化製品（DC出力仕様の場合）

蓄電池の取扱説明書をご覧になり、停電に備えて事前に使用できる機器を確認してください。

- 実際に使用できる機器は、蓄電池の容量・残量によって異なります。

熱源機の消費電力について

●熱源機の消費電力は給湯・ふろ・暖房を同時使用するなど、使い方によっては280Wまで（凍結予防時などは最大360Wまで）上昇します。リモコンの発電電力表示と使用電力表示を確認しながら、使用できる電力を超えないように注意して使用してください。

⚠警告

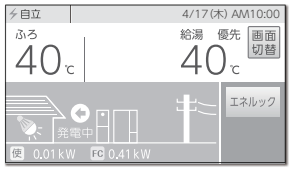
ガスファンヒーターの使用について

●ガスファンヒーターの使用中は、必ず換気を行う。1時間に1～2回（1～2分）程度、窓を開けるなどして換気を行ってください。
●自立運転中に使用できる電力が少なく、ガスファンヒーターを使用すると発電量を超えるおそれがある場合は使用しない。
●ガスファンヒーター運転中に停電が発生したときは、ガスファンヒーターの温風吹き出し口や背面（エアフィルターや取っ手など）に触らない。やけどのおそれがあります。
●自立運転中にガスファンヒーターを使用して異常を感じた場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへ連絡する。

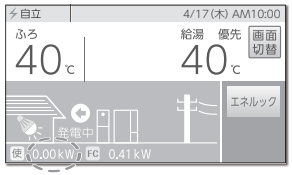
■自立運転を利用する

台所リモコン　発電ユニットの発電中に停電になると、自立運転機能が作動して電化製品を使用できるようになります。

1 ⚡自立 が表示されていることを確認する



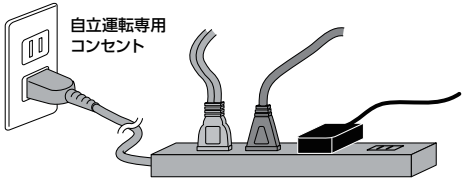
DC出力仕様の場合



DC出力仕様の場合は、使用電力を「0.00kW」と表示します。

2 電化製品の電源プラグを自立運転専用コンセントに差し込む

DC出力仕様の場合は、自立運転専用コンセントがありません。
蓄電池ユニットからすべてのコンセントに、電気が供給されます。



リモコンの発電電力表示を確認しながら、使用できる消費電力の電化製品を使用してください。
たこ足配線はしないでください。

お知らせ

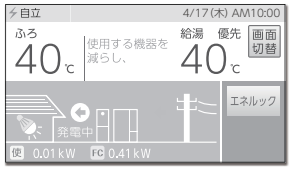
●停電時自立発電モデルの場合、停電時に使用可能な電力は、熱源機の使用電力を差し引いた電力となります。使用する電化製品との合計が700Wを超えないよう使用電力表示を見ながらお使いください。
●停電時自立発電モデルの場合、電化製品の電源を入れたとき電化製品によっては、一時的に使用できない場合があります。約90秒待つと使用できるようになるので、最後につないだ電化製品のコードを抜いた状態でお待ちください。
●停電中発電を停止すると、停電が復旧するまで発電を行うことができません。
●自立運転中は運転を継続するため、自動でおふろにお湯を出すことがあります。

□自立運転中に電化製品が使用できなくなったとき

使用電力が発電量を超えていることが考えられます。

1 接続した電化製品を外す

2 再起動後、画面を表示するまで待ち
ON/OFFボタンを「ON」にする



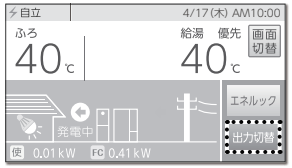
テロップ：使用する機器を減らし、**ON/OFF**ボタンを押してください。

■高出力モードに切り替える

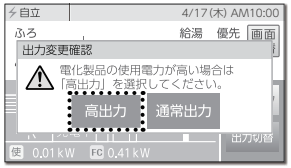
台所リモコン

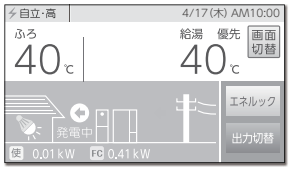
消費電力が大きい電化製品を接続するために、強制的に700Wまで出力を上げることができます。
DC出力仕様の場合は、操作の必要がありません。

1 出力切替をタッチする



高出力をタッチする

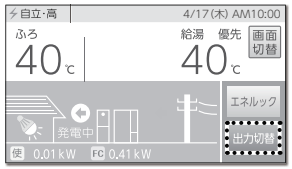




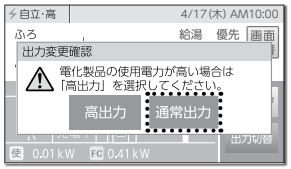
トップ画面の発電情報に自立・高を表示します。

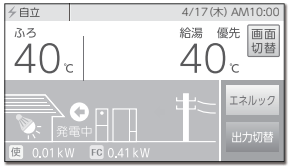
通常出力に戻す

1 出力切替をタッチする



通常出力をタッチする





トップ画面の発電情報が自立に戻ります。

お知らせ

●以下の状況では、高出力モードが自動で解除されます。
・自立運転専用コンセントの使用電力が少ない
・外気温が高い
・お湯の使用量が少ない
再度、高出力モードで使用したい場合は、出力切替をタッチして高出力モードに切り替えてください。

■自立運転の停止と停電復旧

□自立運転を停止させるには

1 **■発電の設定を変える（発電禁止）**
（→P.111）を行う

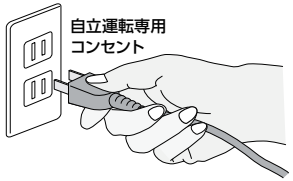
お知らせ

●自立運転を停止すると、停電が復旧するまで発電を開始しません。

□停電が復旧したら

停電が復旧すると、自立運転は停止します。自立運転専用コンセントには電気が供給されませんので、電化製品のプラグは元に戻してください。
DC出力仕様の場合は、操作の必要がありません。

1 電化製品の電源プラグを、自立運転専用コンセントから抜く



電化製品を自立運転専用コンセントにつないだままにすると、次回の自立運転時に接続されている製品に突然電気が流れ、製品の損傷や突然の動作による事故の原因になります。

2 電化製品の電源プラグを、元のコンセントに差し直す

ガスの供給が止まったときにお湯を使う

■電気のみでお湯を使用する（ヒーター給湯モード）

台所リモコン　発電ユニットだけでお湯を作る機能があります。
※詳細は、発電ユニットの取扱説明書をご覧ください。

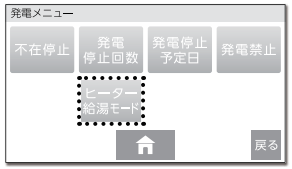
まずは確認

◎発電禁止の設定をしましたか？(→P.111)
◎発電は停止していますか？

1 ON/OFFボタンを「OFF」にする

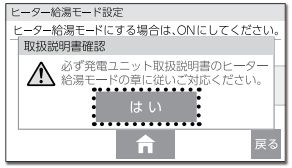
消灯している画面をタッチし、メニューをタッチする

2 発電→ヒーター給湯モードをタッチする



3 ヒーター給湯モードをタッチし、「ON」にする

はいをタッチする



電気のみでお湯を作っています。

トップ画面の発電情報に 燃 を表示します。

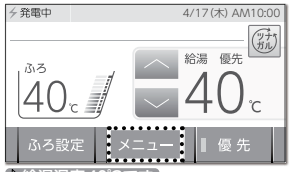
詳細は「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書をご覧になり、「こんなときは／ガスの供給が途絶えたときに温水を使いたいときは（ヒーター給湯モード）」をご参照ください。

知っていると便利な機能

■手動配管クリーン

浴室リモコン　追いだき配管内の残り湯を、きれいなお湯で流し出します。

1 ON/OFFボタンを「ON」にし、メニューをタッチする



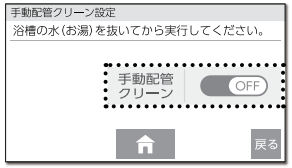
給湯温度40℃です

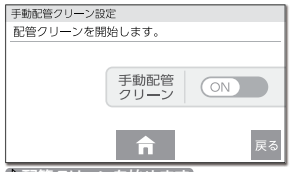
給湯・ふろをタッチする

ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。

2 配管クリーンをタッチする

手動配管クリーンをタッチし、「ON」にする





配管クリーンを始めます

約6ℓのふろ温度のお湯を約1分で流し、自動停止します。

メモ

- ふろ待機「ON」(→P.85) に設定の場合、手動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、手動配管クリーンを一時中断します。給湯・シャワーを終了すると、再開します。
- 日常のお手入れとして、配管クリーンを行うと配管に湯あかがたまりにくくなりますが、配管を洗浄する機能ではありません。

■自動配管クリーン
(全自動タイプの熱源機の場合)

全自動タイプの熱源機では、ふろ自動運転終了後の排水時に自動で配管クリーンを行います。

まずは確認

◎ふろ自動運転でおふろを沸かしましたか？
◎ふろ自動運転は終了していますか？
❗必ずふろ自動ランプの消灯を確認してください。点灯している場合は**ふろ自動**ボタンを押します。
◎残り湯が循環口より上にありますか？
◎排水中に給湯などを使用していませんか？

1 おふろの栓を抜く

残り湯の水位が循環口より低くなると、
自動配管クリーンが始まります。

約６ℓのお湯（または水）を約1分で流し、自動停止します。
※リモコンが「ON」の場合、手動配管クリーン中と同じ画面を表示します。

メモ

●日常のお手入れとして、配管クリーンを行うと配管に湯あかがたまりにくくなりますが、配管を洗浄する機能ではありません。
●自動配管クリーンはリモコンの「ON」/「OFF」に関係なく機能します。
ただし、停電や電源プラグを抜いた場合など一時的に通電が止まった場合は機能しません。
●自動配管クリーンは、**ON/OFF**ボタンが「ON」のときにはふろ温度のお湯で、「OFF」のときには水で流し出します。
●自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、自動配管クリーンを終了します。
●ふろ自動運転終了（ふろ自動ランプ消灯）後、お湯のくみ出しなどで浴槽の水位が循環口より低くなってしまった場合にも、自動配管クリーンの機能がはたらきます。
●自動配管クリーンを作動させない設定にすることもできます。(→P.123)

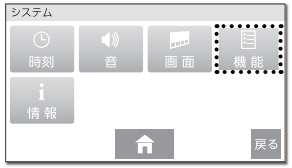
■自動配管クリーンの設定を変更する
(全自動タイプの熱源機の場合)

自動配管クリーン機能の動作設定を変更します。

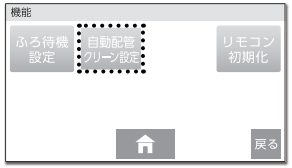
まずは確認

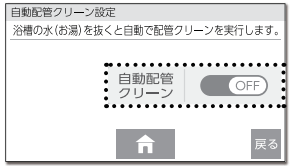
◎燃焼ランプは消灯していますか？
※すべての燃焼および運転を停止します。使用状況をご確認のうえ、設定を行ってください。

1 **ON/OFF**ボタンを「OFF」にし、メニュー→システムをタッチする　機能をタッチする



2 自動配管クリーン設定をタッチする　自動配管クリーンをタッチし、変更する





ON：自動配管クリーンをする（工場出荷時）
OFF：自動配管クリーンをしない

メモ

●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

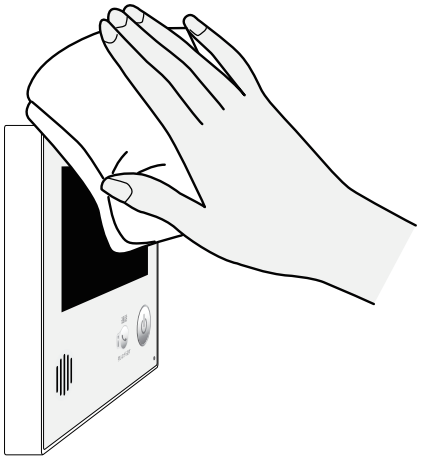
■リモコンのお手入れ

熱源機付属の取扱説明書「点検のポイント・お手入れのしかた」も併せてご覧ください。

⚠警告	●リモコンを分解しない。誤動作や故障の原因になります。	分解禁止
⚠注意	●浴室リモコンは防水タイプであるが、故意に水をかけない。また、台所・増設リモコンは防水タイプではないので、水をかけない。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因になります。 ●リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)、メラミンスポンジやたわしなどを使用しない。リモコン本体の変色や変形・傷・割れなどの原因になります。	禁止

リモコンのお手入れ

●汚れは、湿ったやわらかい布で軽くふき取ってください
それでも落ちない汚れは、台所用中性洗剤(野菜・食器洗い用)を少量含ませて、軽くふき取ってください。



■発電ユニットの水抜き

台所リモコン

発電ユニットの水抜きをします。
お手入れや長期不在のときなど、必要に応じて行ってください。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく操作できます。

この操作だけでは、発電ユニットの水抜きはできません。
必ず「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書をご覧になり、「こんなときは／水抜きするときは／発電ユニットの水を抜く／■水抜き手順」および「お手入れ／貯湯タンクの洗浄をする／水抜き手順」をご参照ください。

1 メニューをタッチする

メンテナンスをタッチする

2 発電ユニット水抜きをタッチする

開始をタッチする

お願い

●水抜きをしたあとは再び使用するまで、そのままにしておいてください。
●お手入れ後、運転を再開するには発電ユニットの水張り作業が必要です。**■発電ユニットの水張り**(→P.126)および「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書より「お手入れ／貯湯タンクの洗浄をする／水張り手順」をご参照いただき、水張りの操作を行ってください。

お手入れのしかた

■発電ユニットの水張り

台所リモコン

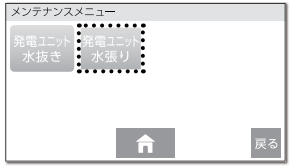
発電ユニットの水張りをします。断水時にお湯（水）を使用したり、貯湯タンクの洗浄をしたりした場合に行ってください。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく操作できます。

この操作だけでは、発電ユニットの水張りはできません。
必ず「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書をご覧になり、「お手入れ／貯湯タンクの洗浄をする／水張り手順」をご参照ください。

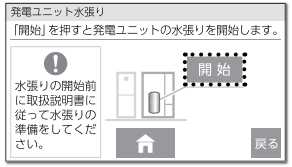
1 メニューをタッチする

メンテナンスをタッチする

2 発電ユニット水張りをタッチする



開始をタッチする



お願い

●長期不在で水抜きをしたあとは、使用開始時にお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

故障かな？と思ったら

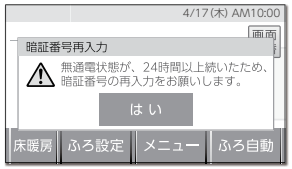
■暗証番号の入力を求められたら

台所リモコン

24時間以上の停電後や電源を切っていたあとなどに再通電すると、ON/OFFボタンを「ON」にしたときに、台所リモコンで暗証番号の入力を求められる場合があります。

長時間通電が止まると、台所リモコンにAまたはBのような画面を表示することがあります。
以下の操作をして、暗証番号を入力してください。

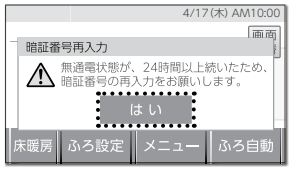
A



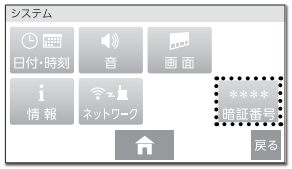
B

AまたはBの画面が表示されたら

はいをタッチする



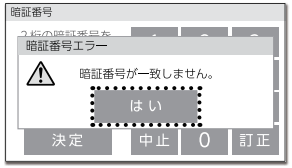
メニュー→システム→暗証番号をタッチする



数字ボタンで2桁の暗証番号を入力し、決定をタッチする

□暗証番号を間違えてしまった場合は

1 はいをタッチする



再度、数字ボタンで2桁の暗証番号を入力し、決定をタッチする

暗証番号を忘れてしまった場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください

故障かな？と思ったら

■設定したふろ水位にならないときは
（全自動タイプの熱源機の場合）

浴室リモコン

熱源機付属の取扱説明書で「故障かな？と思ったら」を確認しても設定した水位どおりにおふろが沸き上がらない場合は、ふろ水位のリセットを行ってください。

まずは準備

◎浴槽の排水栓を抜き、空にする
◎空になったことを確認し、浴槽の排水栓をする
◎ふろ水位表示を確認する

1 ON/OFFボタンを「ON」にする

給湯温度40℃です

ON/OFFランプ［緑］が点灯し、優先を表示します。優先にランプ［緑］も点灯します。

2 ふろ自動ボタンを5秒以上長押しする

お湯張りを始めます
おふろの栓はしましたか

"ピピッ"と鳴り、ふろ自動ランプ［橙］がゆっくり点滅し、を表示します。

ふろ試運転モードが終了するまで、そのままにします。

ふろ試運転モードが終了すると、"ピピピピピピ…"と完了音が鳴り、音声でお知らせします。

おふろが沸きました

お知らせ

●ふろ水位のリセットでは浴槽形状を読み取るため、設定しているふろ水位より10㎝多くお湯張りをします。水位を高めに設定していると、あふれる場合があります。
●詳細な水位データを計測するため、通常のお湯張り時間に比べて約2倍の時間がかかります。
●ふろ水位のリセット操作を行っても設定したふろ水位にならない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります。
以下の内容をお調べのうえ、なお異常があるときはお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへお問い合わせください。

リモコン		
こんなとき		こんなことが考えられます／ここを調べてください
ON/OFFボタンを押しても「ON」にならない		停電していませんか。
		専用ブレーカーが「切」になっていませんか。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている		5分以上お湯の使用やリモコン操作がないと、節電のため画面表示が消えます。（省電力待機中）
リモコンの時刻表示が「－－：－－」になっている		停電や専用ブレーカーを「切」にしたあと、復電後の時刻表示は「－－：－－」になる場合があります。時刻合わせを行ってください。（→P.16）
音声が出ない		音声ガイドの設定が「OFF」になっていませんか。設定を確認してください。（→P.79）
音が小さい		音量の設定は適切ですか。（→P.79・88）
音がこもる		スピーカー部分にお湯（水）がかかっていませんか。
インターホン機能の通話中に"プップップッ"と音がする		通話中に"プップップッ"と音がする場合がありますが、故障ではありません。また、通話中にボタン操作を行うと、音の回数が増える場合があります。
給湯温度が点滅している		エコ出湯が機能していると、給湯温度を点滅で表示します。（→P.86～87）
入浴お知らせ機能のメロディーが浴室から出たあとも鳴る（台所リモコンの入浴中表示が消えない）		リモコン操作以外で浴槽へお湯（水）張りをしませんでしたか。水位を誤検知したことが考えられます。 **［一時的にメロディー（台所の表示）を止める］**入浴お知らせ機能を「OFF」にする。 **［誤検知を正す］**浴槽のお湯（水）を排出し、ふろ自動運転を行ってください。
画面に❄を表示している		凍結予防装置が作動しているときに、リモコンの画面に表示します。
無線でルータに接続されている場合	を表示している	無線LANルータとの接続不良です。ネットワーク機能の利用ができませんので、無線LANルータの電源が「入」になっているかご確認のうえ、以下の方法をお試しください。 ・通信機能の設定を一度「OFF」にしてから、再度「ON」にする（→P.74） ・無線LANルータのLANケーブルを差し直す ・無線LANルータの再起動 ・ネットワークの設定の初期化（→P.78）　※消えるデータがありますのでご注意ください。 それでも表示が変わらないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
	が点滅している［2秒表示0.5秒非表示］	インターネットとの接続不良です。 無線LANルータとは接続できていますが、リモコンとサーバの通信に失敗しています。無線LANルータがインターネット回線に接続されているかをご確認ください。
	が消えている	通信機能設定（→P.74）が「ON」になっているかご確認ください。「ON」の状態でが消えている場合は、リモコンの故障が考えられます。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
有線でルータに接続されている場合	を表示している	有線LANルータとの接続不良です。 ネットワーク機能の利用ができませんので、有線LANルータの電源が「入」になっているかご確認のうえ、以下の方法をお試しください。 ・通信機能の設定を一度「OFF」にしてから、再度「ON」にする（→P.74） ・有線LANルータの再起動 ・ネットワークの設定の初期化（→P.78）　※消えるデータがありますのでご注意ください。 それでも表示が変わらないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
	が点滅している［2秒表示0.5秒非表示］	インターネットとの接続不良です。 有線LANルータとは接続できていますが、リモコンとサーバの通信に失敗しています。有線LANルータがインターネット回線に接続されているかをご確認ください。
	が消えている	通信機能設定（→P.74）が「ON」になっているかご確認ください。「ON」の状態でが消えている場合は、リモコンの故障が考えられます。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
Ⓜを表示している		この表示が出ている間、発電ユニットは停止します※。この表示が出たら、すべてのガス機器（暖房も含む）を70分以上使用しないでください。約24時間経過すると発電ユニットは運転を再開します。ただし、ガスのご使用状況や機器の動作状況により、リモコンに"01900"を表示し停止を継続する場合があります。（→P.11） ※詳細は「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書をご覧になり、「発電／リモコンについて／台所リモコン画面（トップ画面）／②発電モードマークの見かた（リモコンB）」をご参照ください。

リモコン		
こんなとき		こんなことが考えられます / ここを調べてください
スマートフォンからの操作	スマートフォンからの操作を受け付けない	リモコンに📶が表示されていますか。
		宅外操作の設定（→P.70）が「ON」になっていますか。
	おふろ沸かし（予約を含む）・追いだきを受け付けない	リモコンの**ON/OFF**ボタンが「OFF」になっていませんか。**ON/OFF**ボタンが「OFF」では、おふろ沸かし（予約を含む）・追いだきを行えません。
	リモコンを操作していないのにリモコンの画面が変わったり、操作音や音声が流れたりする	スマートフォンから遠隔操作を行うと、リモコンの画面表示が変わったり、操作音や音声を流したりして動作していることをお知らせします。故障ではありません。
	エネルックのデータが表示されない	停電などで通電が止まると、復電前までのエネルックデータを見られない場合があります。

給湯栓やシャワーから出るお湯	
こんなとき	こんなことが考えられます / ここを調べてください
給湯栓を絞りすぎて水になった	給湯栓から出るお湯の量をかなり少なくすると、機器が燃焼を止め水になります。給湯栓をもっと開けてください。
お湯の温度が安定しない	機器の故障が考えられます。お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。断水中は機器を使用できません。
	給湯栓が十分に開いていますか。少ないとお湯にならない場合があります。
	給水口フィルターが詰まっていませんか。給水口フィルターの掃除をしてください。
	ガスマイコンメーターがガスを遮断していませんか。
	ＬＰガスの場合、ガスがなくなっていませんか。
	リモコンの**ON/OFF**ボタンが「ON」になっていますか。
	専用ブレーカーが「切」になっていませんか。
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない 高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか。
	給湯温度の設定は適切ですか。（→P.18）
	エコ出湯機能がはたらくと、およそ５ℓ/分の出湯量のとき、低温（32℃）のお湯になります。（→P.86～87）
	夏場など、水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
	少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
	ふろ待機「OFF」（→P.85）に設定の場合、ふろ自動・たし湯運転中にお湯を使用すると給湯温度の表示はそのままで、ふろ温度のお湯が出ます。 ふろ自動・たし湯運転が終了しても、出湯中のお湯の温度はふろ温度のままで給湯温度に戻りません。一度お湯を止めてから、再度給湯栓を開けてください。
給湯温度の変更ができない	操作しているリモコンの画面に 優先 が表示されていますか。（→P.19）
	エコ出湯中ではありませんか。
エコ出湯にならない	エコ出湯の設定「ON」・エコ機能「ON」になっていますか。（→P.86～87）
	台所リモコンの画面に 優先 が表示されていますか。（→P.19）
	給湯温度設定が48℃以上になっていませんか。
	ほかの給湯栓でお湯を使用していませんか。
給湯栓から出るお湯の量が少ない 給湯栓から出るお湯の量が変化する	機器から一度に出るお湯の量には限りがあります。同時に複数の給湯栓からお湯を出したり、ふろ自動・たし湯運転をしたりするとお湯の量が減る場合があります。
	湯温を安定させるために自動的に湯量を調整しています。すぐに湯量は安定します。
	給湯栓の種類によっては、はじめ多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。汚濁とは違い無害なもので、異常ではありません。

おふろ	
こんなとき	こんなことが考えられます / ここを調べてください
おふろの温度が熱い おふろの温度がぬるい	ふろ温度の設定は適切ですか。（→P.24）
	循環口フィルターが詰まっていませんか。循環口フィルターの掃除をしてください。
おふろのお湯が少ない（多い）	ふろ水位の設定は適切ですか。（→P.24）
	循環口フィルターが詰まっていませんか。循環口フィルターの掃除をしてください。
	残り湯がある状態でふろ自動運転を行うと、水位が高くなる場合があります。
	〔全自動タイプの場合〕 設定した水位にならない場合は、ふろ水位のリセットを行ってください。（→P.128）
ふろ自動運転の開始時にお湯張りがときどき停止する	正確にお湯張りを行うため、浴槽の残り湯を確認するための動作です。異常ではありません。
循環口からボコボコと泡（気泡）が出る	おふろの沸き上げ（ふろ自動・追いだき運転）時に、配管内に残っていた空気がボコボコと出る場合があります。異常ではありません。
おふろを使用していないのに循環口からお湯（水）が出る	**〔全自動タイプの場合〕** 浴槽のお湯を排出したあと、ふろ配管内の残り湯を流し出す機能がはたらくと、循環口からお湯（水）が出ます。異常ではありません。（→P.122）
	お湯を使用すると機器内が温まり、ふろ配管に残っている水が循環口から出る場合があります。
	凍結予防のためにポンプが回ったときに、ふろ配管に残っている水が循環口から出る場合があります。
自動配管クリーンが途中で止まる	自動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用したり、凍結予防装置がはたらいたりすると、自動配管クリーンは終了します。異常ではありません。
追いだきができない 追いだきが停止する	循環口フィルターが詰まっていませんか。循環口フィルターの掃除をしてください。
	循環口上部より5㎝以上お湯（水）が入っていますか。足りない場合はお湯（水）を足してください。
おふろの沸き上がりにいつもより時間がかかる	ふろ待機「ON」（→P.85）に設定の場合、ふろ自動運転と給湯を同時に行うと、給湯を使用している間はおふろのお湯張りが一時中断します。給湯を止めるとお湯張りを再開します。そのためおふろの沸き上がりにかかる時間がいつもより長くなります。
	給湯・暖房・おふろ沸かしを同時に行うと一時的に能力が下がり、沸き上がりまでに時間がかかる場合があります。

暖房	
こんなとき	こんなことが考えられます / ここを調べてください
床暖房の温度や浴室暖房乾燥機の温風温度が低くなった	給湯・暖房・おふろ沸かしを同時に行うと一時的に能力が下がり、床暖房の温度や浴室暖房乾燥機の温風温度が、低くなる場合があります。
床面がなかなかあたたまらない	床仕上げ材の種類・住宅構造・気温などにより床暖房があたたまるまでの時間は異なります。
	床暖房セーブモードが「ON」になっていませんか。 床暖房セーブモードの設定を確認してください。（→P.50～51）
	従来のリモコンから暖房能力を抑えた制御となっています。買い替えられた方や、異なる暖房感を得られたい方は、制御方法の変更をお試しください。（→P.56）
	床暖房の温度設定は適切ですか。（→P.53）
	給湯・暖房・おふろ沸かしを同時に行うと能力が下がり、床がなかなかあたたまらない場合があります。
床暖房の予約内容が意図した動作にならない	台所リモコン以外からの床暖房予約は、スマートフォンアプリからの予約を台所リモコンに表示します。床暖房リモコン・スマートフォンアプリ間の床暖房予約は連動していません。それぞれの床暖房予約の内容をご確認ください。
床暖房を使用していないのに床面があたたまる	暖房回路内にたまった空気を抜くためと暖房ポンプの固着を防止するために、約1か月ごとにポンプが作動します。このとき、ほかの暖房端末機器（浴室暖房など）を使用していると、床面の温度が一時的に若干上昇する可能性があります。
温度レベルの設定が「4」までしか上がらない	床暖房セーブモードが「ON」になっていませんか。 床暖房セーブモードの設定を確認してください。（→P.50～51）

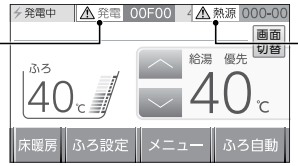
発電ユニット・発電	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
いつまで待っても発電しない	過去のエネルギー使用実績から学習制御し、効率よく発電します。使用状況によっては、発電を停止することがあります。(→P.112～113)
発電が停止する	ガスマイコンメーターの誤警報を防止するため、27日に一度発電を停止する仕様になっています。
停電時に自立発電にならない	停電発生時に発電していなかった場合は、自立運転に切り替わりません。
	ガスの供給が停止している場合は、自立運転ができません。
自立運転が停止した	使用電力が発電電力を上回ったことが考えられます。すぐに回復しますが、ご使用の電力を減らして、ご使用ください。
	停止する可能性がある電化製品や使用できない電化製品を使用していませんか。該当する電化製品はコンセントから外してください。
逆潮流の契約をしている場合 発電状況の表示が⚡発電中になっているのに、発電電力が低下している	エネファームは、インターネットを通じた遠隔制御が可能となっています。「遠隔制御サービス」などに加入されている場合は、発電電力・発電量が制御されている可能性があります。
逆潮流の契約をしている場合 電力の使用量(→P.96)(発電/日)を見ると、発電ユニットの発電量が減少している時間帯がある	
使用している電化製品の電力とリモコンに表示されている電力が合わない(停電時自立発電モデルのみ)	自立発電時の電力は熱源機にも使用しています。

熱源機	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
排気口から白い湯気が出る	特に、潜熱回収型(高効率)の機器では、二次熱交換器で回収された排気ガスは熱を奪われ、温度が低く水分を多く含んでいます。この排気ガスが外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。異常ではありません。
	機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には白い湯気が出ます。
給湯使用中や給湯終了後しばらくの間コトコトと音がする	お湯の温度を安定させるため、モーターを動かしているときに発生している音です。故障ではありません。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
ふろ自動運転の保温中にときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するため、およそ15～30分間隔で回ります。エコ保温(→P.86～87)を設定している場合は、およそ30～60分の間隔で回ります。
運転終了後もしばらく音がする	ふろ自動・追いだき・ぬるく・たし湯・暖房運転終了後は、ポンプがしばらく回ります。(機器によっては、すべての運転終了後ポンプが回ります)
冬場など気温が低いとき追いだきと暖房のポンプが自動的に動く	凍結予防のため、ポンプが自動運転を行っています。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかり閉まっていないと水漏れします。水抜き栓はしっかり閉めてください。給湯側の水抜き栓は、過圧防止安全装置をかねています。圧力を逃すためにお湯(水)が出る場合があります。
雷が鳴ったあと機器が作動しない	落雷の際に、機器内の漏電安全装置が作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

その他	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
浴槽・洗面台が青く見える	湯あかが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがありますが、健康上問題はありません。浴室や洗面台の掃除をこまめに行うことで着色しにくくなります。

■アラーム表示について

機器に不具合が生じると、その原因をリモコンの情報バーにアラーム番号で表示、または点滅してお知らせします。



お客さまで対処が可能なもの		
アラーム番号	原因	処置
011	給湯を60分以上連続で使用した	給湯栓を閉める。 **ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。
032	浴槽の排水栓閉め忘れ(全自動タイプ)	浴槽の排水栓を閉める。 **ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。
	水抜き操作時の浴槽排水忘れ	浴槽の湯(水)を排水する。 **ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。
111※1	給湯側の点火不良	**ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、ガス栓が全開になっていることを確認する。 **ON/OFF**ボタンを押して「ON」にする。 ※1:アラーム番号111・121が表示されたときは、給湯栓を閉めることによりアラームが解除される場合があります。 ※2:アラーム番号113・123が表示されたときは、すべての暖房端末機器の運転スイッチの「入」/「切」も行ってください。
113※2	暖房・追いだき側の点火不良	
121※1	給湯側失火	
123※2	暖房・追いだき側失火	
252	浴槽の排水栓閉め忘れ	浴槽の排水栓を閉める。 **ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5 秒以上経過後「ON」にする。
	ふろ自動(保温中)・追いだき運転時に浴槽のお湯(水)が足りない	**ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。 循環口の上部より5㎝以上お湯(水)を入れてから**追いだき**ボタンを押す。 ふろ自動の保温を継続したい場合は、**ふろ自動**ボタンを押す。 ※湯量が多くなる可能性がありますので、あふれにご注意ください。
	循環口フィルター詰まり	循環口フィルターを掃除し、正しく取り付ける。 **ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。
	ふろ自動ボタンと**追いだき**ボタンを押し間違えた	**ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。 **ふろ自動**ボタンを押す。
290	中和器の詰まり	ドレン排出配管が凍結したままになっている可能性があります。 ドレン排出配管が凍結していない場合は、修理を依頼してください。
562	注湯・注水ができない	断水でないこと、または給水元栓が全開になっていることを確認する。 **ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5 秒以上経過後「ON」にする。
900	給気口または排気口がふさがれている	シートなどで給気口または排気口が覆われていないか確認する。 **ON/OFF**ボタンを押して「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。

◇処置をしてもなお、アラーム番号が表示されるとき、上記以外のアラーム番号が表示されたとき、その他わからないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスまでお問い合わせください。

以下の場合には、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスまでご連絡ください		
アラーム番号	原因	状態
100	燃焼に異常が生じた	良好な燃焼を維持できず能力を低下しました。 機器は使用できますが、安全のため修理を依頼してください。 そのまま使用すると"990"になり、機器の使用ができなくなります。
920	中和器異常	機器はしばらくは使用できます(アラームは消えません)が、中和器の交換が必要なため、早めに修理を依頼してください。
930	中和器寿命	機器の使用はできません。 中和器の交換が必要なため、修理を依頼してください。
990	燃焼に異常が生じた	機器の使用はできません。 修理を依頼してください。

※熱源機の取扱説明書のアラーム表示についても併せてご覧ください。
※発電ユニットのアラームについては、発電ユニットの取扱説明書をご覧ください。
※アラームを表示し、実際には熱源機が停止していても、アラームが解除されるまで、ふろ自動などの動作アニメーションは表示されたままになります。

■リモコンのアップデートをする

浴室リモコン　台所リモコン

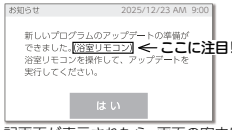
お知らせの中にはリモコンのアップデートも含まれます。アップデートは自動で行われません。お客さまご自身で行ってください。

●アップデートの実行中は、リモコンを「OFF」にしますので、すべての燃焼および運転が停止します。また、アップデートが正常に終了するまでリモコンを「ON」にできません。使用状況をご確認のうえ開始してください。

まずは確認

◎リモコンの画面に『重要なアップデート』が表示されていませんか？
※台所リモコンには、浴室リモコンのアップデートのお知らせも表示します。
浴室リモコンのアップデート操作は浴室リモコンで行います。
（台所リモコンではできません）

◎時刻は5分～50分の間ですか？
※1時間に1回エネルギーデータの更新をします。
その間はアップデートができません。時刻が過ぎてから行ってください。

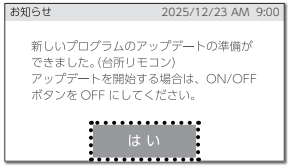


※上記画面が表示されたら、画面の案内に従い操作してください。
※はいをタッチするとトップ画面に戻ります。

□すぐにアップデートをする（台所リモコン）

1 確認をタッチする

はいをタッチし、ON/OFFボタンを「OFF」にする

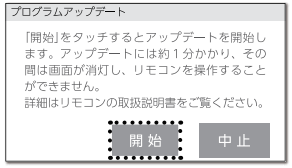


※すでにON/OFFボタンが「OFF」になっている場合は、この画面を表示しません。
2の画面を表示します。

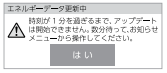
あとでをタッチすると、3時間後に再度通知の画面を表示します。

確認をタッチしてから、30秒以上操作がない場合は、アップデート中止と判断されトップ画面に戻ります。

2 開始をタッチする



リモコンの画面が、1分程度消えます



※上記画面を表示したときは、更新時刻が過ぎてから、□**メニューからアップデートをする**（→P.136）の方法で、アップデートしてください。

アップデート成功

起動中の画面終了後、アップデート完了画面ではいをタッチする

アップデート失敗

画面が消えたまま、ON/OFFボタンが点滅します

アップデートに失敗した場合は、大阪ガスグットライフコールにご連絡ください。

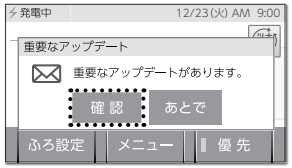
まずは確認

◎リモコンの画面に『重要なアップデート』が表示されていませんか？
※浴室リモコンのアップデートのお知らせは台所リモコンにも表示します。

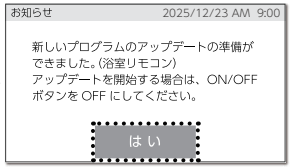
◎時刻は5分～50分の間ですか？
※1時間に1回エネルギーデータの更新をします。
その間はアップデートができません。時刻が過ぎてから行ってください。

□すぐにアップデートをする（浴室リモコン）

1 確認をタッチする



はいをタッチし、ON/OFFボタンを「OFF」にする

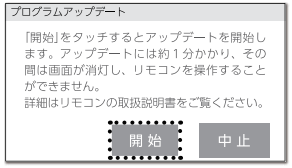


※すでにON/OFFボタンが「OFF」になっている場合は、この画面を表示しません。
2の画面を表示します。

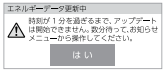
あとでをタッチすると、3時間後に再度通知の画面を表示します。

確認をタッチしてから、30秒以上操作がない場合は、アップデート中止と判断されトップ画面に戻ります。

2 開始をタッチする



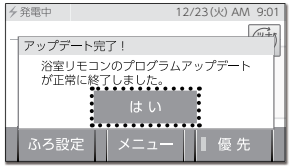
リモコンの画面が、1分程度消えます



※上記画面を表示したときは、更新時刻が過ぎてから、□**メニューからアップデートをする**（→P.136）の方法で、アップデートしてください。

アップデート成功

起動中の画面終了後、アップデート完了画面ではいをタッチする



アップデート失敗

画面が消えたまま、ON/OFFボタンが点滅します

アップデートに失敗した場合は、大阪ガスグットライフコールにご連絡ください。

□再度通知でアップデートをする

1 □**すぐにアップデートをする**（→P.134～135）と同様の操作で行う

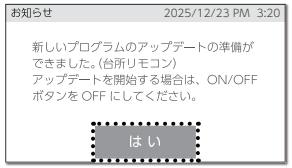
□メニューからアップデートをする

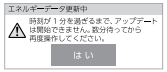
1 メニューをタッチする　　お知らせをタッチする

2 アップデートのお知らせをタッチする

アップデートのお知らせは必ず一番右に表示されます。一番右が空白の場合、アップデートのお知らせはありません。
浴室リモコンでは、**2**の画面を表示しません。

3 はいをタッチし、**ON/OFF** ボタンを「OFF」にする





※上記画面を表示したときは、更新時刻が過ぎてから再度操作してください。

4 □**すぐにアップデートをする**（→P.134～135）の**2**と同様の操作で行う

お願い

●プログラムアップデートを行うと、運転中の床暖房は停止し、スマートフォンからの床暖房予約が初期化されます。アップデート終了後に再度設定してください。

メモ

●エネルギーデータの更新中はアップデートができないようになっています。万が一エネルギーデータ更新中に開始してしまった場合、直近のエネルックデータが1時間分消えてしまう可能性があります。エネルギーデータの更新時刻が近い場合は、エネルギー更新時刻が過ぎるまで待機することをおすすめします。

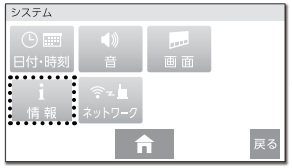
■機器の情報を見る

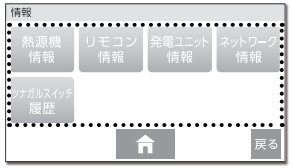
台所リモコン

熱源機や発電ユニットの機種名やネットワークの情報を見ることができます。アフターサービスなど必要なときにご覧ください。
※リモコンの「ON」/「OFF」に関係なく確認できます。

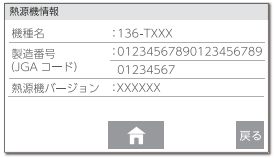
1 メニューをタッチする　　システムをタッチする

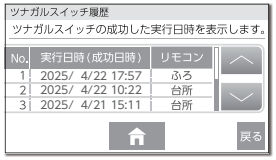
2 情報をタッチする　　必要な情報をタッチし、確認する





それぞれ情報をタッチすると、以下のような画面を表示します。





メモ

●ツナガルスイッチ履歴は、最大5件まで表示します。5件を超えると古い履歴から削除されます。

■リモコンを初期化する

リモコンに記憶されている各設定や健康機能の身体データを出荷時の状態にします。お引っ越しなど必要なときに実施してください。初期化はそれぞれのリモコンで行います。

まずは確認

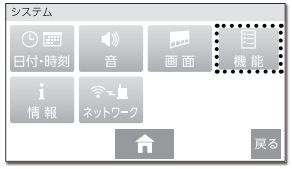
◎燃焼ランプは消灯していますか？
※1の操作でリモコンを「OFF」にするため、給湯やふろ自動・追いだきなどが運転中の場合は、運転を停止します。
使用状況をご確認のうえ、設定を行ってください。

1 ON/OFFボタンを「OFF」にし、画面をタッチする

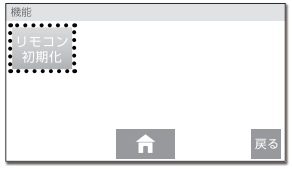
→ メニュー→システムをタッチする

ふろ・給湯トップ画面を表示していない場合は、**画面切替**でふろ・給湯トップ画面に切り替えてください。

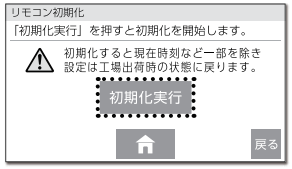
2 機能をタッチする



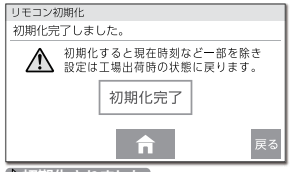
→ リモコン初期化をタッチする



3 初期化実行をタッチする



→



初期化されました

初期化実行中は、通話以外のボタン操作ができません。

メモ
- ●初期化したデータは元に戻すことはできません。
- ●初期化が終わるまで、初期化中のリモコンのボタンは通話以外の操作を受け付けません。(受け付け禁止音“ピピピッ”は鳴りません)
- ●台所リモコンの初期化には、5分程度時間がかかる場合があります。

サービスを依頼されるときは

- ●リモコンに関するサービスおよび保証は、発電ユニットに準じますので「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書・保証書をご覧ください。
- ●この取扱説明書と熱源機付属の取扱説明書の「故障かな？と思ったら」、「エネファーム typeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書を調べていただき、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

転居または機器を移設される場合

- ●転居などで機器を移設される場合は、お買い上げの販売店または、転居先のガス会社へご相談ください。
- ●必要に応じてリモコンを初期化してください。(→P.138)

冬期の入浴について

- ●冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。
  ※浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流す方法や、浴槽にふたをしないでお湯張りをする方法もあります。
- ●消費者庁公表の入浴に関する周知事項も併せてご確認ください。
  『冬季に多発する高齢者の入浴中の事故に御注意ください！』
  (消費者庁ホームページ：2016年1月20日公表)

ネットワークかんたん接続ガイド

6LC021

リモコンを無線でルータまたは有線でルータに接続いただくと、以下の機能がご利用いただけます。

・スマートフォンアプリからのお湯張りや床暖房、浴室暖房乾燥機の遠隔操作　・エネファームに異常が発生した場合のお知らせ

スマートフォンアプリのインストール方法や機能など、詳細については以下のURLまたは左のQRコードからご確認ください。

https://og-manual.jp/enefarmapp20/ttop/

＊「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

ネットワーク機能は、以下の内容に同意したうえでご利用ください

この製品をインターネットに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバへ自動的に送信します。
これらの情報はエネファームの運転状況の見守りや、商品、サービスの開発、改良などの目的で使用されます。
ご同意していただいたうえで、リモコンと無線でルータまたは有線でルータへの接続設定を行ってください。

事前確認事項

1 インターネット環境の確認

●常時接続のインターネット環境があること。
●ルータを経由してインターネットに接続できる環境があること。

2 無線LANルータの無線機能確認

●【必須】IEEE802.11bまたはg,n(nは2.4GHz帯のみ)に対応していること。(bgnなどと表記されている場合もあります)
※無線LANルータの本体(側面や底面)に貼り付けられているシールや、パッケージの表示で確認できます。詳しくは、無線LANルータの取扱説明書をご確認ください。
●【必須】WPA2もしくはWPAの暗号化方式に対応していること。(WEPには対応していません)
●【推奨】簡単接続設定用のプッシュボタンがあること。(設定が簡単になります)
★簡単接続設定用のプッシュボタンには次のような名称があります。　WPS/AOSS2またはAOSS/らくらく無線スタート
※簡単接続設定用のプッシュボタンがない場合の接続方法については、取扱説明書をご覧ください。

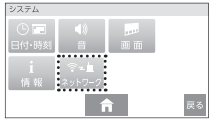
＊「WPS(Wi-Fi Protected Setup)」は、"Wi-Fi Alliance"の登録商標です。
＊「AOSS」は、株式会社バッファローの登録商標です。
＊「らくらく無線スタート」は、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。

リモコンとルータの接続

1 【ふろ・給湯トップ画面で操作】
「メニュー」をタッチする

「システム」をタッチする

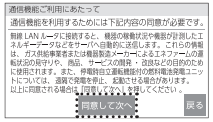
「ネットワーク」をタッチする



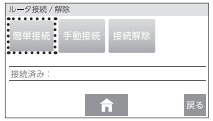
無線でルータに接続する

2 「ルータ接続/解除」をタッチする

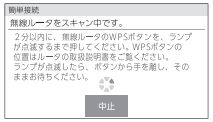
「同意して次へ」をタッチする



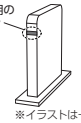
「簡単接続」をタッチする



3 2分以内に無線LANルータの簡単接続設定用のプッシュボタンを押す



簡単接続設定用のプッシュボタン

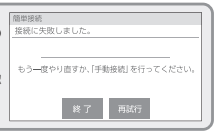


※イラストは一例です。

接続失敗

接続に失敗すると、右の画面を表示します。

もう一度やり直す場合は、**事前確認事項**を再度確認し、操作をお願いします。



接続成功

ルータが見つかると以下の画面を表示します。

「終了」ボタンをタッチする

トップ画面の情報バーに を表示します。

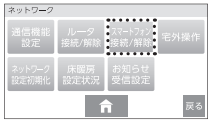
有線でルータに接続する

有線LANで接続する場合は、リモコンの取扱説明書の「ネットワーク機能を利用する」の「有線でルータとリモコンを接続する」を参照してください。

スマートフォンとリモコンの接続

●スマートフォンアプリ側の準備を行ってください。
●スマートフォンアプリの詳細については、表面を参照してください。

1 【ふろ・給湯トップ画面で操作】
「メニュー」→「システム」→「ネットワーク」→「スマートフォン接続/解除」をタッチする



「接続開始」をタッチする

「はい」をタッチする

2 この画面が表示されたら、スマートフォンから接続操作を開始する

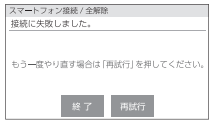
接続成功

「はい」をタッチする

「終了」をタッチする

接続失敗

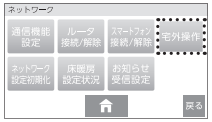
終了する場合は「終了」タッチする
もう一度接続を行う場合は「再試行」をタッチする



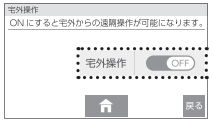
宅外からの操作

●アプリで宅外から操作を行う場合、事前に宅外操作の設定を「ON」にしておく必要があります。

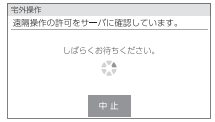
1 【ふろ・給湯トップ画面で操作】
「メニュー」→「システム」→「ネットワーク」→「宅外操作」をタッチする



「宅外操作」をタッチして「ON」にする



設定に成功すると、「しばらくお待ちください」のあとに宅外操作「ON」を表示します。



設定変更に失敗した場合、リモコンの取扱説明書に従い再度操作をしてください。

注意事項

※ネットワーク機能に関するソフトウェアを大阪ガスサーバから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。
※発電ユニットのソフトウェアを大阪ガスサーバから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。
※スマートフォンと無線LANルータまたはLANケーブルはお客さまにてご準備ください。
※ご使用の無線LANルータ、スマートフォン、通信環境によってはご利用できない場合があります。
※サービスのご利用には、常時接続のインターネット環境と通信環境が必要です。(モバイルルータやテザリングなどではご利用いただけません)
※インターネット、スマートフォンのご利用に関する料金はお客さまご自身でお支払いください。
※サービス内容などは予告なく変更することがあります。

宅外操作
※スマートフォンアプリがしばらく使用されなかった場合、「宅外からの操作」が自動で「OFF」になる場合があります。

遠隔操作
※リモコンのON/OFFボタンが「OFF」になっている場合は、スマートフォンなどからふろ自動・ふろ予約・追いだきの操作ができません。
※スマートフォンなどから床暖房リモコンを操作するためには、2001年9月以降発売のインテリジェント通信対応の床暖房リモコンが設置されている必要があります。
※スマートフォンなどから浴室暖房乾燥機を操作するためには、2021年10月以降発売のインテリジェント通信対応の浴室暖房乾燥機が設置されている必要があります。

お気軽にお電話ください
大阪ガスグッドライフコール　フリーダイヤル 0120-000-555
【受付時間】 全日 9:00～19:00

■このチラシの情報は2025年4月現在のものです。変更することがありますのでご了承ください。
■商品写真については実物と異なる場合があります。
■このチラシの内容を許可なく転載することを禁じます。